

## 医療安全管理と病院情報システムに関する調査 集計結果 (全国の病院から病床規模で層化抽出された病院)

平成29年度厚生労働科学研究  
医療安全対策の最新のエビデンスと今後の政策課題  
についての研究 研究班

研究代表者  
東邦大学医学部教授 長谷川友紀

全日本病院協会 医療の質向上委員会  
委員長 飯田修平

本調査の目的:

- 1 医療安全向上への取り組みがどのような成果を上げてきたか、今後、優先度の高い課題としてはどのようなものが考えられるかを明らかにする。
- 2 病院情報システムとその運用体制、ITを利用した遠隔医療、地域連携ネット等への各病院の関わり状況やサイバーセキュリティ対策等を明らかにする。

対象:

全国の病院(n=8,438)から、病床規模で層化抽出した病院(n=3,215)と、層化抽出から漏れた全日本病院協会の会員病院(n=1,576)。

	一般病床の病床数	母数(2017)	抽出率	配布数
層化抽出病院	100床未満	5,843	25%	1,461
	100-299床	1,683	50%	842
	300床以上	912	100%	912
	小計	8,438	-	3,215
	(内、全日病会員病院)	(2,499)		(923)
層化抽出から漏れた全日本病院協会 会員病院				1,576
合計				4,791

期間: 2017年10月30日(発送)～11月14日(投函期限)

回収率: 全体 18.1% (868/4791)  
 層化抽出病院 18.8% (603/3215)  
 全日本病院協会 会員病院 18.0% (449/2499)

定義:

急性期病院	一般病床が50%以上を占める病院
療養型病院	療養病床が50%以上を占める病院
精神科病院	精神科病床が50%以上を占める病院
その他病院	上記に該当しない病院

※以下は層化抽出された病院の調査結果(n=603)をまとめたものです。

### 第1部 医療機関の基礎的な情報について

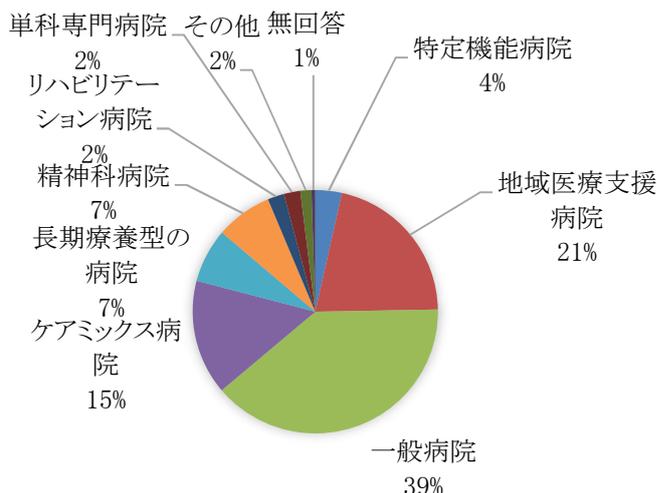
回答病院の内訳

1. 病床数
2. 病床稼働率
3. 平均在院日数

	n (病院数)	病床稼働 率(%)	平均在院 日数(日)	
			平均値	中央値
全体	603	83	85	81
急性期病院	総病床数	100床未満	68	71
		100-299床	178	82
		300床以上	225	83
療養型病院	総病床数	100床未満	29	85
		100床以上	48	91
精神科病院	46	90	92	455
その他病院	9	78	83	71

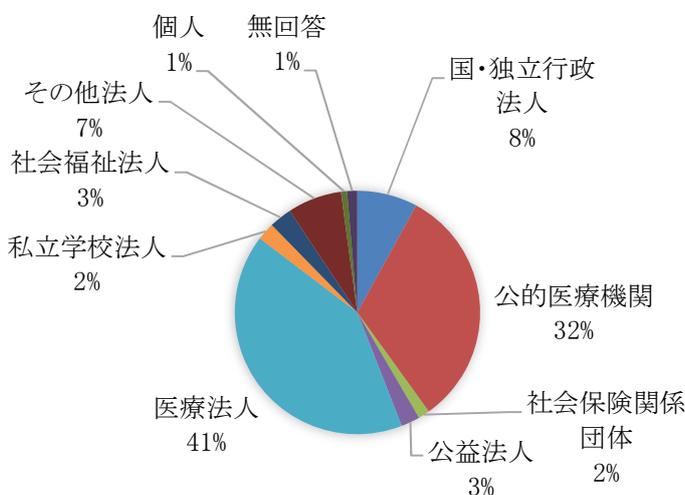
4. 施設機能としてもっとも当てはまるものを1つを選んでください。

n=603



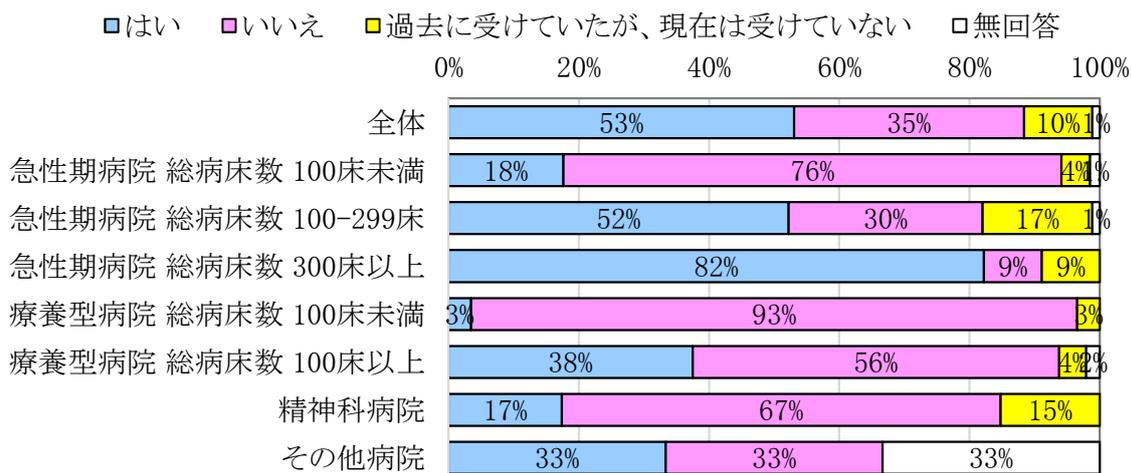
5. 開設主体を選択してください。

n=603

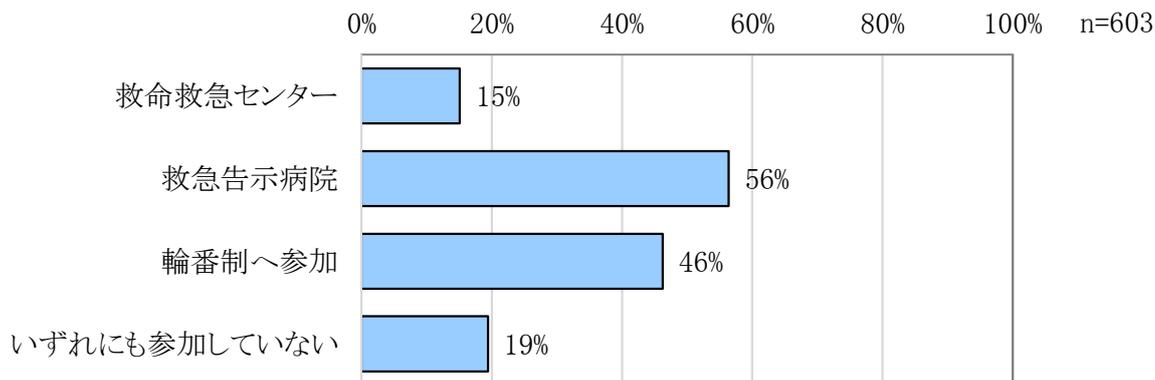


6. 日本医療機能評価機構による認定を受けていますか。

n=603



7. 救急医療体制には参加していますか。(当てはまるもの全て選択)



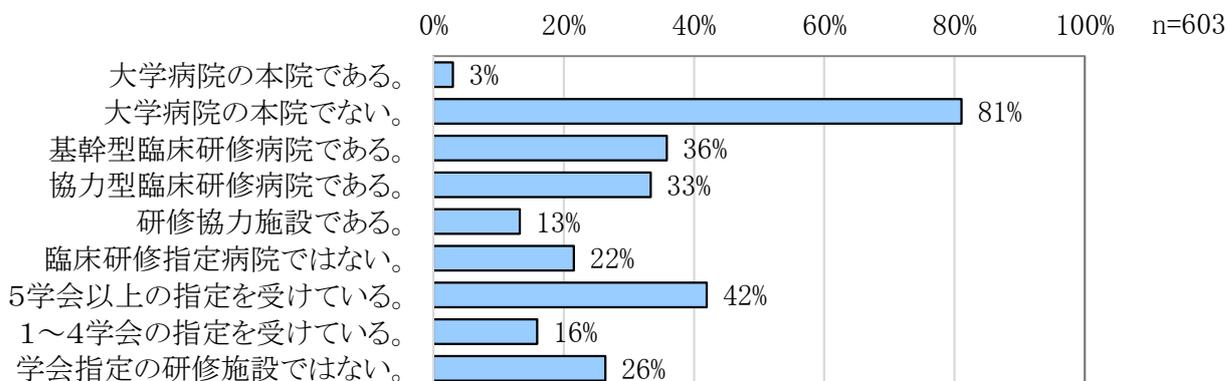
8. 職員数(常勤換算)

			平均(人)					総職	
			n	医師	研修	看護	薬剤	その	員数
			(病院数)		医	師	師	他	
全 体			603	62	9	246	14	187	519
急性期病院	総病床数	100床未満	68	8	0	41	3	58	112
		100-299床	178	27	2	142	8	139	317
		300床以上	225	134	22	480	28	306	972
療養型病院	総病床数	100床未満	29	5	0	29	2	38	79
		100床以上	48	9	0	70	4	142	223
精神科病院			46	12	1	94	4	115	226
その他病院			9	14	0	90	4	109	218

9. 年間退院患者数および死亡退院患者数はそれぞれ何人ですか。

			平均(人)		
			n	退院患者	うち死亡退
			(病院数)	数	院患者数
全 体			603	4947	216
急性期病院	総病床数	100床未満	68	825	33
		100-299床	178	2771	154
		300床以上	225	10337	395
療養型病院	総病床数	100床未満	29	259	55
		100床以上	48	546	106
精神科病院			46	416	40
その他病院			9	1139	89

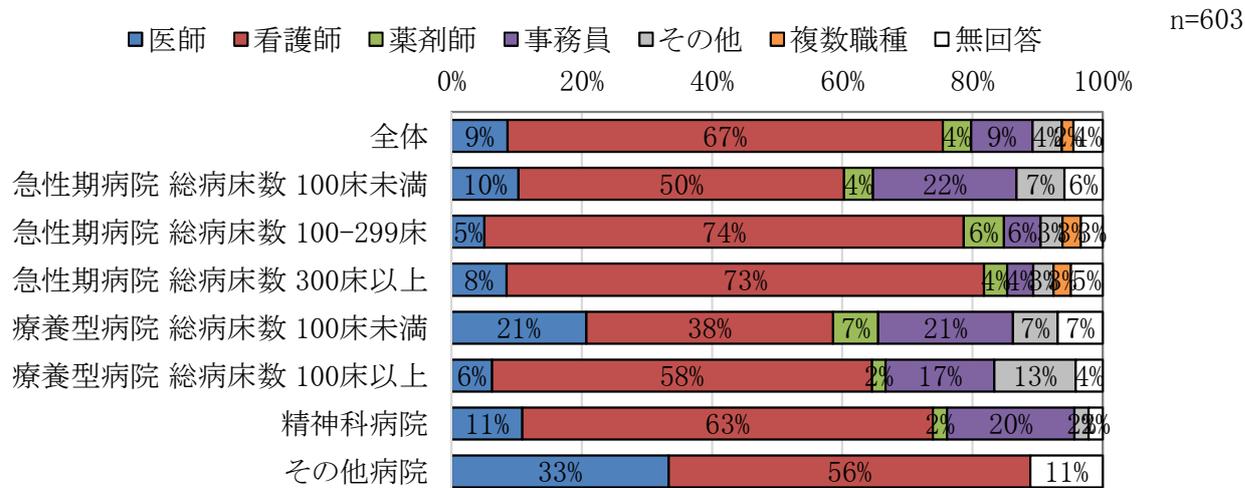
10. 卒前・卒後教育の状況についてそれぞれ回答してください。(当てはまるもの全て選択)



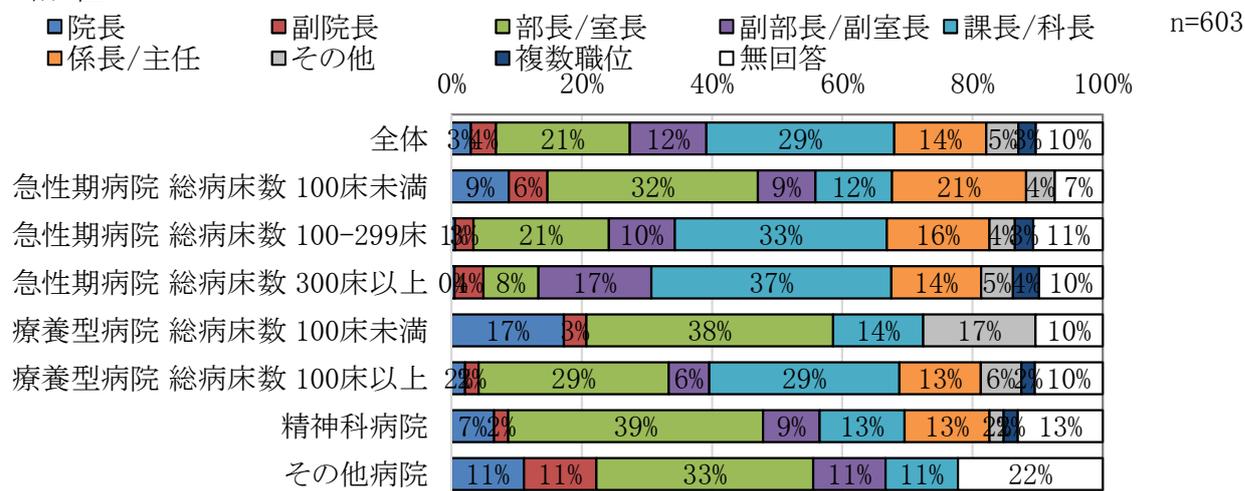
## 第2部 医療安全管理の体制と施策の評価について

11. 本調査(第2部)に主にご回答いただく方の院内でのお立場をお教えてください。(当てはまるもの全て選択)

<職 種>

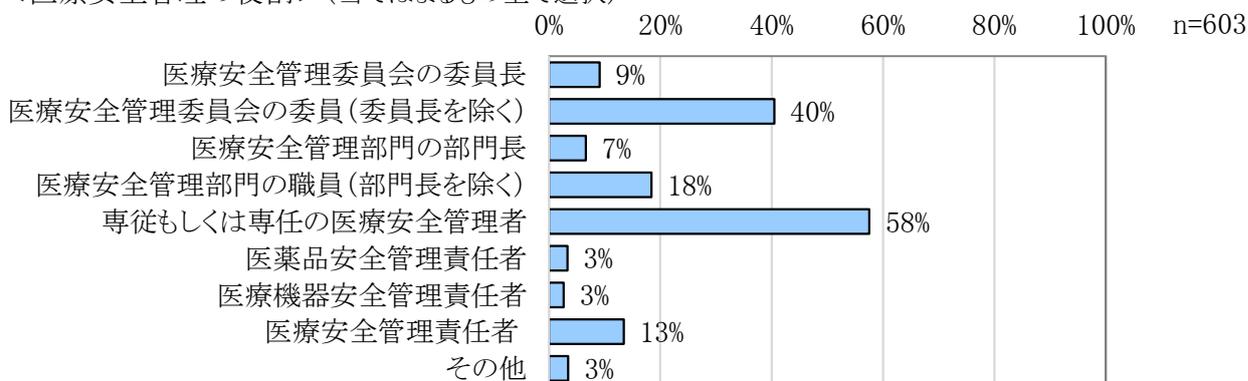


<職 位>



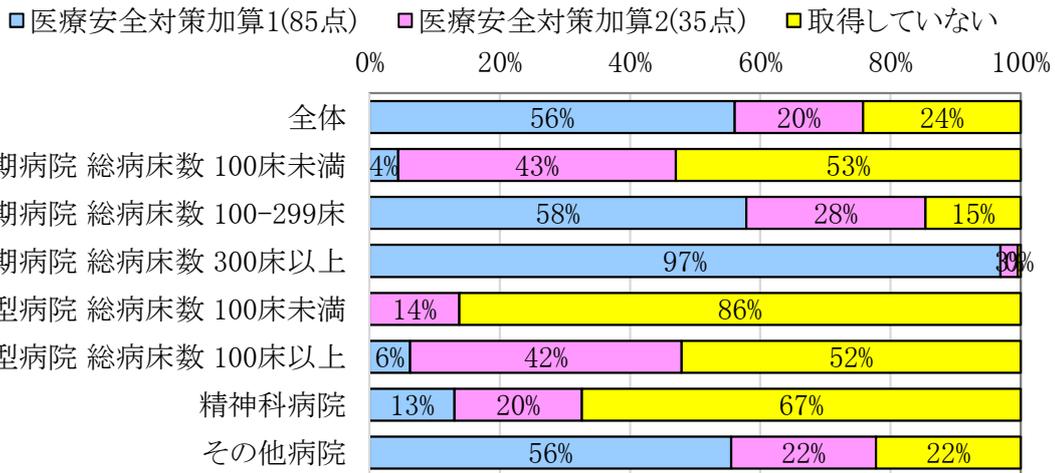
(注: 師長は「課長/科長」に分類)

<医療安全管理の役割> (当てはまるもの全て選択)



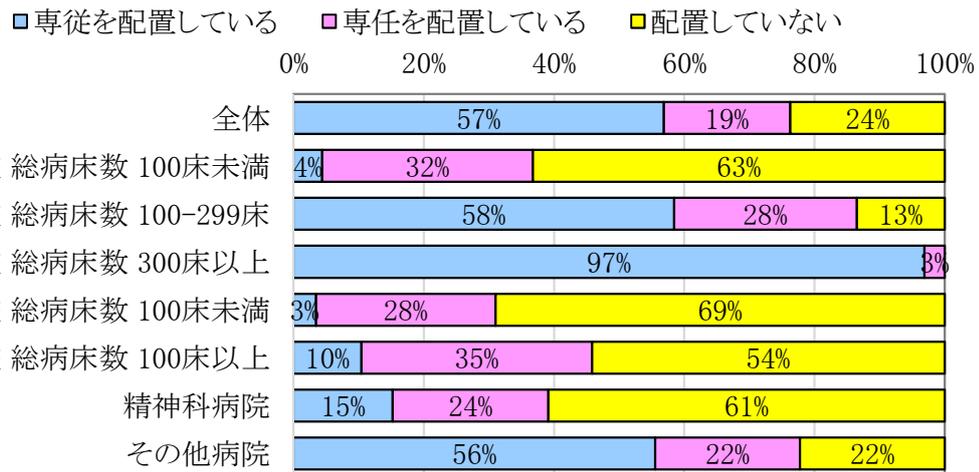
## <医療安全管理の体制>

12. 診療報酬で医療安全対策加算を取得していますか。



13. 専従または専任の医療安全管理者を配置していますか。

ただし、専従と専任は次の定義に従う者とします。  
 専従:他の業務を行わず、医療安全の業務に就業時間の8割以上従事している者  
 専任:他の業務への従事の有無を問わず、医療安全の業務に就業時間の5割以上従事している者



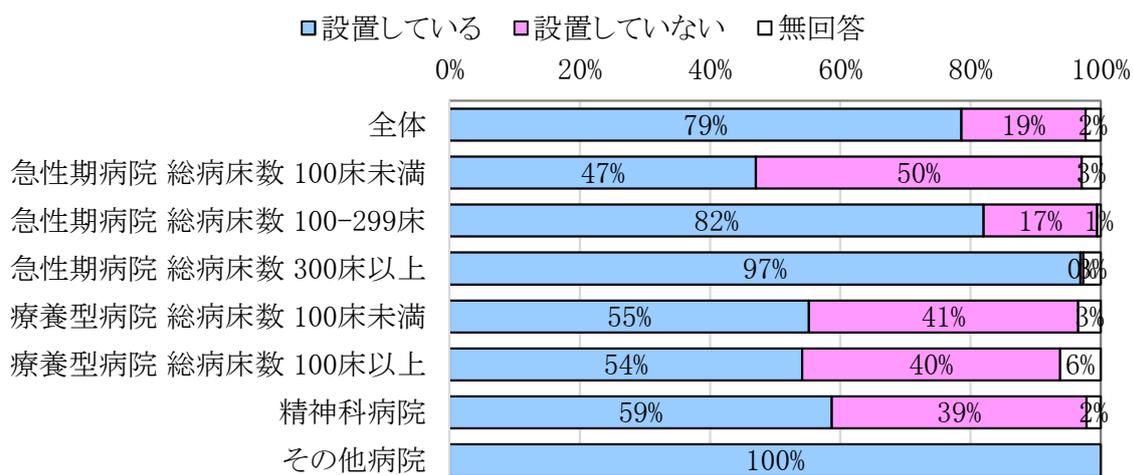
14. 問13で「配置している」と回答した場合、職種別の配置人数を教えてください。

中央値(人)

	専従配置病院 (n=343)					専任配置病院 (n=117)				
	医師	看護師	薬剤師	事務員	その他	医師	看護師	薬剤師	事務員	その他
全体	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
急性期病院 総病床数	100床未満	0	1	0	0	0	1	0	0	0
	100-299床	0	1	0	0	0	1	0	0	0
	300床以上	0	1	0	0	0	0	1	0	0
療養型病院 総病床数	100床未満	0	0	0	0	1	1	0	1	0
	100床以上	0	1	0	0	0	1	0	0	0
精神科病院	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
その他病院	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0

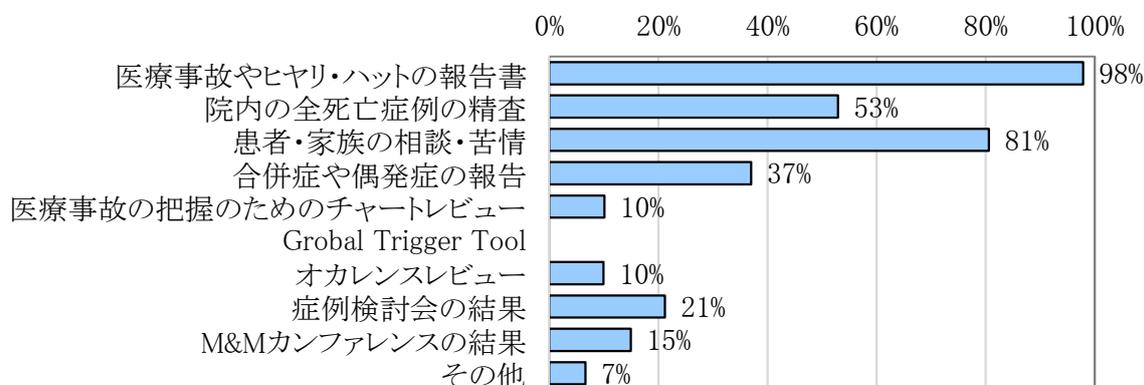
15. 医療安全管理のための部署を設置していますか。

n=603



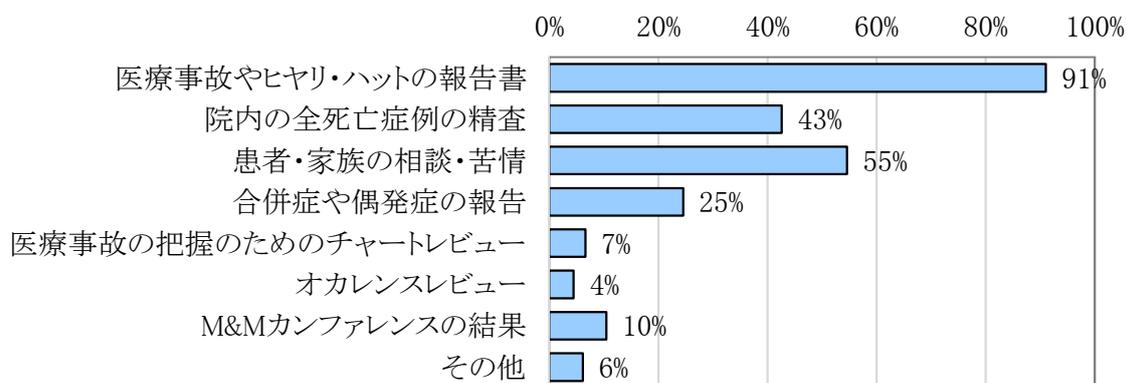
16. 医療安全管理の担当者が、院内で発生した医療事故やヒヤリ・ハットを把握するために、どのような方法を用いていますか。(当てはまるもの全て選択)

n=603



上記の10個の方法のうち、特に重視しているものを3つ選んでください。

n=603



17. 問16で「05 医療事故の把握のためのチャートレビュー」を用いていると回答した場合、入院患者の何%がその対象になっていますか。

			n (病院数)	中央値 (%)	平均値 (%)
全 体			61	3.7	9.4
急性期病院	総病床数	100床未満	4	7.0	11.5
		100-299床	20	10.0	7.1
		300床以上	26	2.5	13.7
療養型病院	総病床数	100床未満	4	6.0	8.0
		100床以上	3	5.0	3.7
精神科病院			3	3.4	4.8
その他病院			1	1.0	1.0

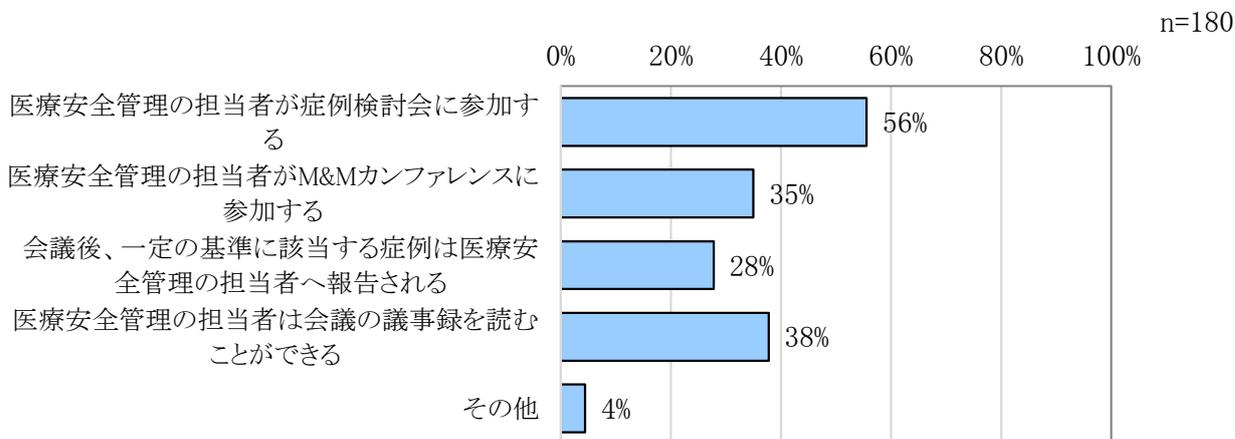
18. 問16で「06 Grobal Trigger Tool」を用いていると回答した場合、レビューチームの組織体制、対象患者の範囲、症例の抽出方法・件数など、具体的な運用方法を記載してください。

なし

19. 問16で「07 オカレンスレビュー」を用いていると回答した場合、症例の抽出基準を記載してください。

省略

20. 問16で「08 症例検討会の結果」または「09 M&Mカンファレンスの結果」を用いていると回答した場合、医療安全管理の担当者はそれらの情報をどのような方法で把握していますか。(当てはまるもの全て選択)

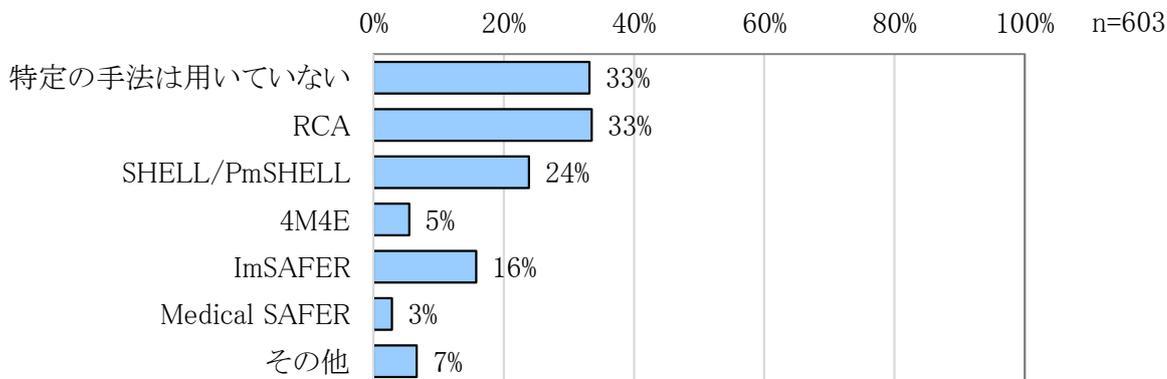


21. 医療安全管理を目的とした院内報告の件数は、年間(昨年もしくは昨年度)およそ何件ですか。(1事例に対し複数の報告がある場合は、延べ報告件数を回答してください。)

中央値(件) n=603

			医療事故 (レベル3a↑)	ヒヤリ・ハット (レベル2↓)	医療事故と ヒヤリ・ハット の合計
全体			64	695	800
急性期病院	総病床数	100床未満	9	151	158
		100-299床	43	488	557
		300床以上	142	1792	1943
療養型病院	総病床数	100床未満	14	90	115
		100床以上	32	395	442
精神科病院			62	318	423
その他病院			25	342	350

22. 報告された事例(医療事故やヒヤリ・ハット)の分析にどのような手法を用いていますか。(当てはまるもの全て選択)



08 複数の手法を用いている場合、それらをどのような基準で使い分けていますか。

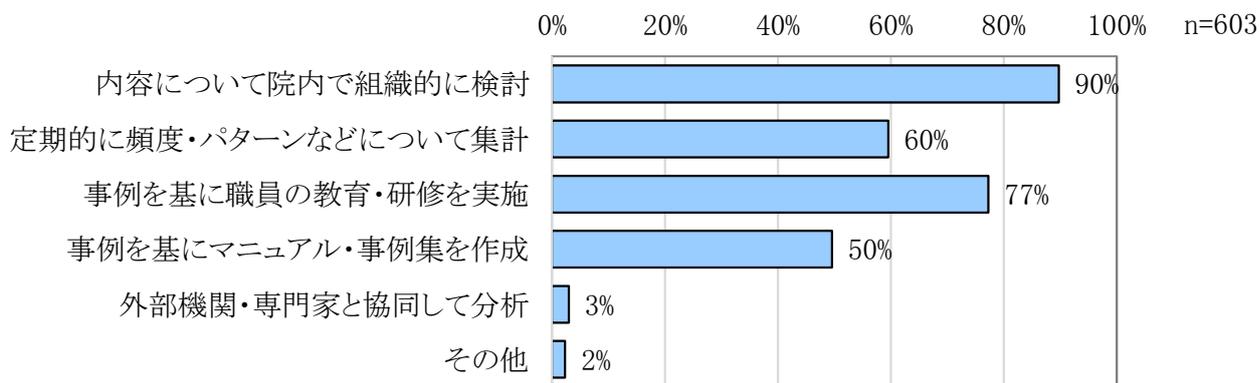
省略

23. RCAやImSAFER、PmSHELLモデル等の手法を用いて分析した件数は、年間(昨年もしくは昨年度)およそ何件ですか。(類似事例をまとめて分析している場合には、まとめて1件とします。)

			中央値(件)	
			医療事故 (レベル3a↑)	ヒヤリ・ハット (レベル2↓)
全体			3	8
急性期病院	総病床数	100床未満	2	2
		100-299床	3	6
		300床以上	4	10
療養型病院	総病床数	100床未満	3	2
		100床以上	1	6
精神科病院			2	7
その他病院			6	1

n=403

24. 報告された事例・情報をどのように活用していますか。(当てはまるもの全て選択)

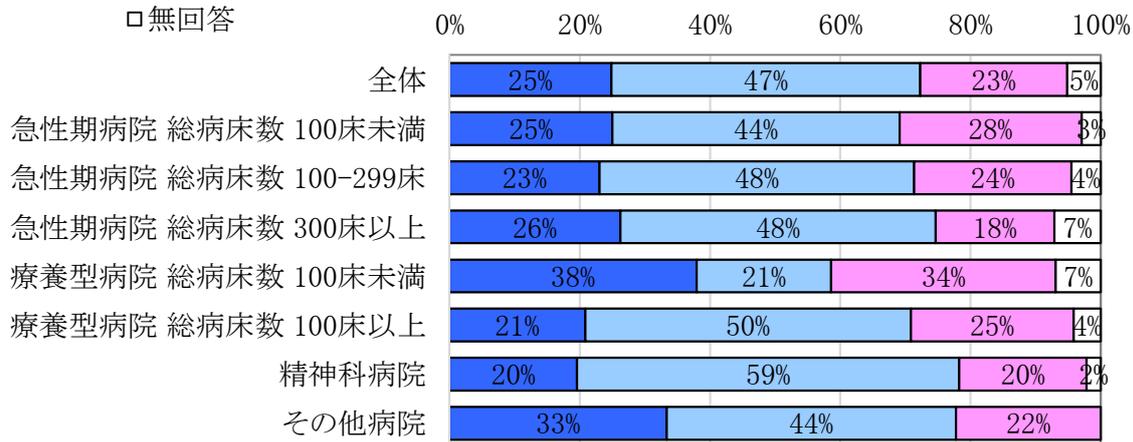


n=603

25. 生じやすい医療事故等についてリスク評価を実施していますか。

- 行なっている(院内のほとんどの業務、部署について)
- 行なっている(院内の一部の業務、部署について)
- 行なっていない
- 無回答

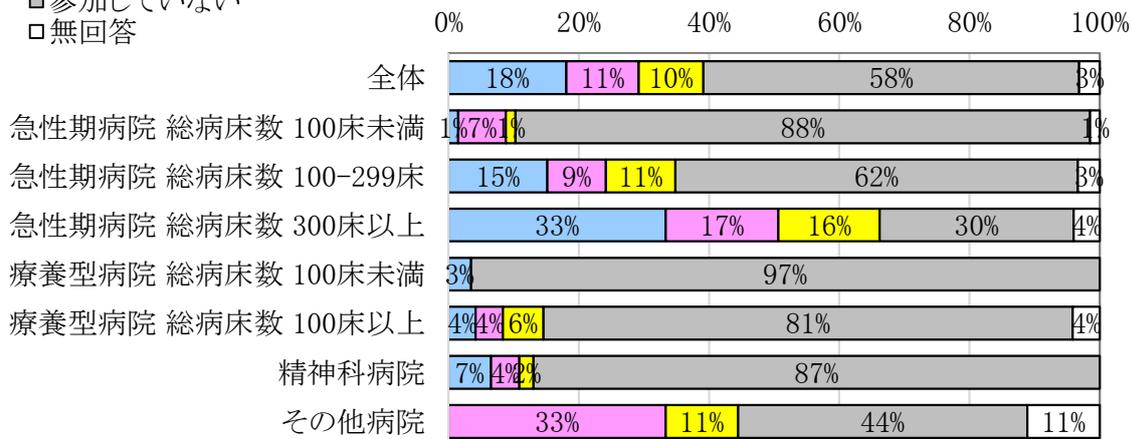
n=603



26. 日本医療機能評価機構の医療事故情報収集等事業に参加していますか。

n=603

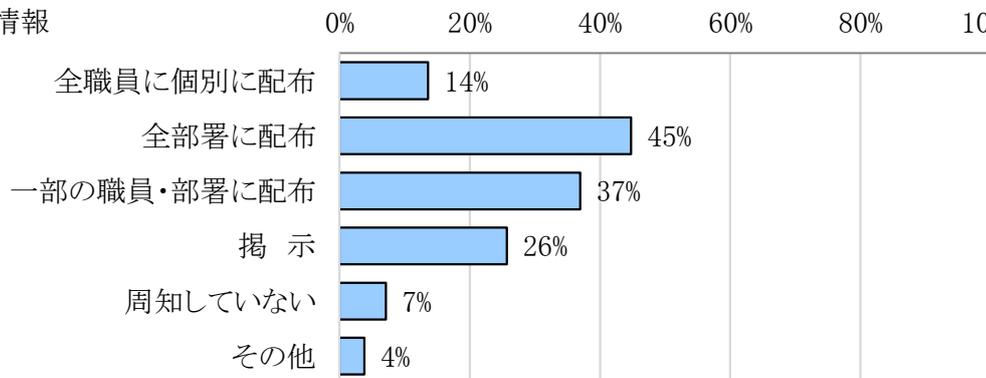
- 医療事故情報、ヒヤリ・ハット事例(発生件数情報または事例情報)の双方を報告している
- 医療事故情報のみを報告している
- ヒヤリ・ハット事例(発生件数情報または事例情報)のみを報告している
- 参加していない
- 無回答



27. 日本医療機能評価機構の医療安全情報を院内で周知していますか。(当てはまるもの全て選択)

n=603

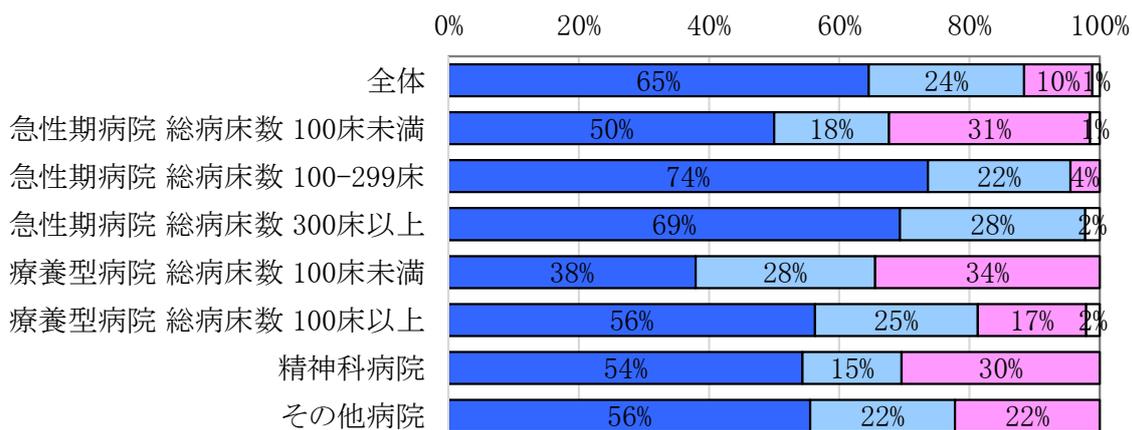
例:医療安全情報



28. 医療安全管理を目的とした職場巡視を実施していますか。

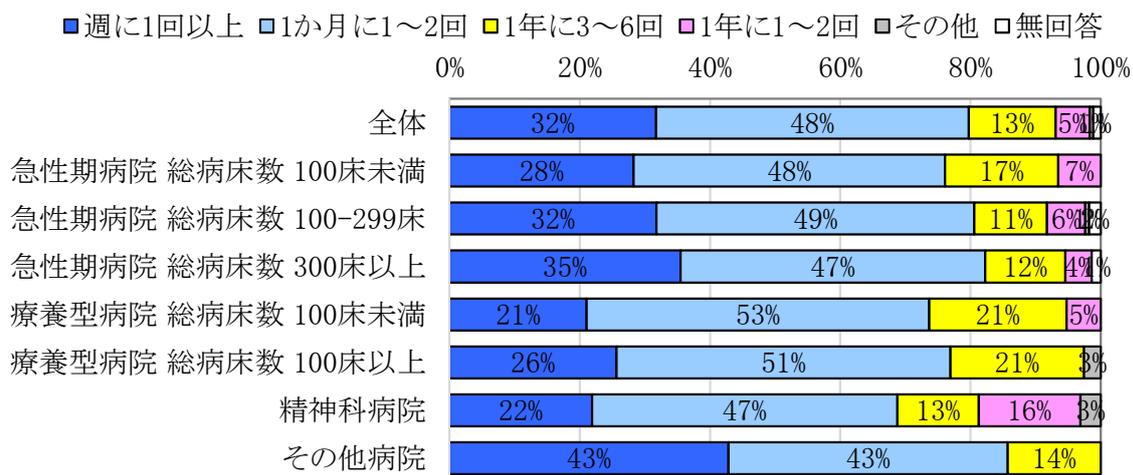
n=603

- 定期的実施している
- 不定期に実施している
- 実施していない
- 無回答



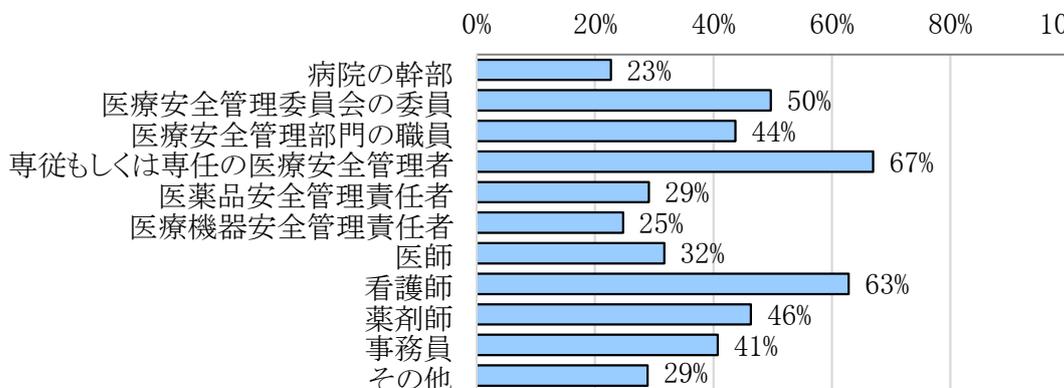
29. 問28で「実施している」と回答した場合、その頻度をお答えください。

n=533



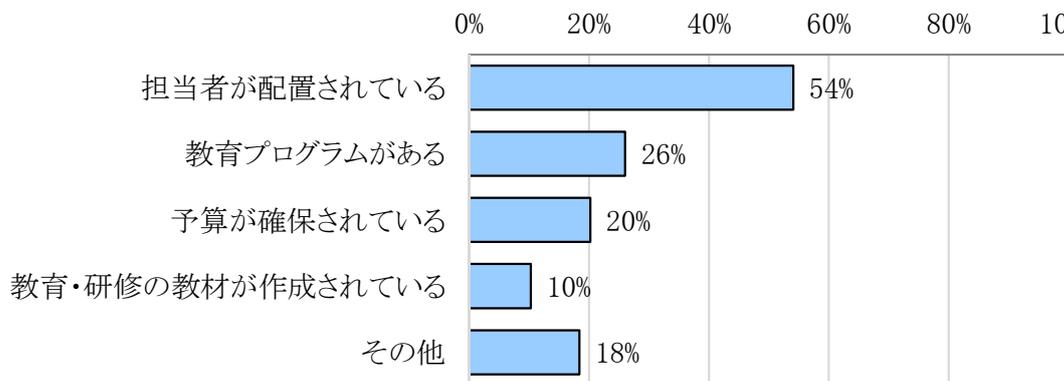
30. 問28で職場巡視を定期的または不定期に「実施している」と回答した場合、その参加者をお答えください。(当てはまるもの全て選択)

n=533



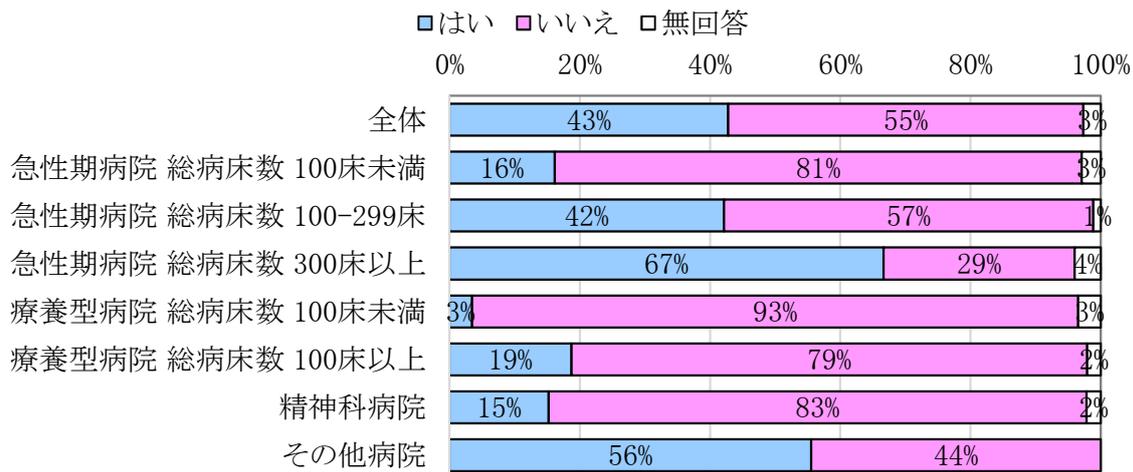
31. 医療安全管理に関する教育・研修の現状についてお答えください。(当てはまるもの全て選択)

n=603



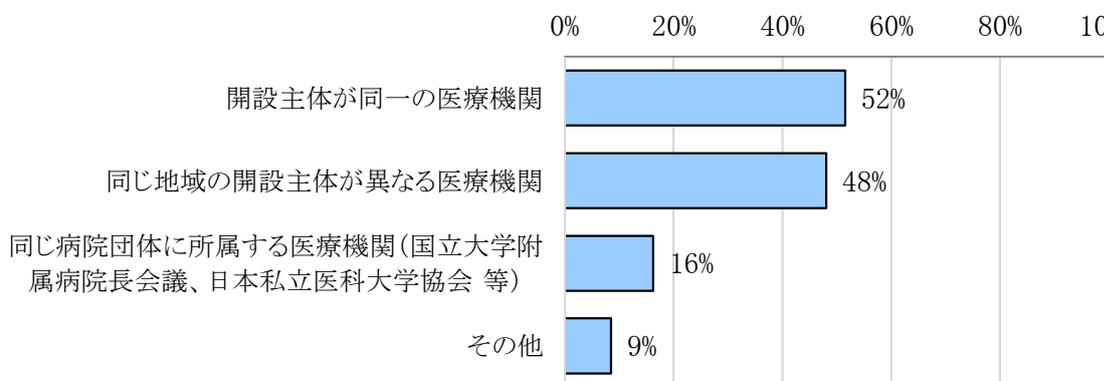
32. 医療安全を目的として、継続的に他の医療機関と協働して活動していますか。

n=603



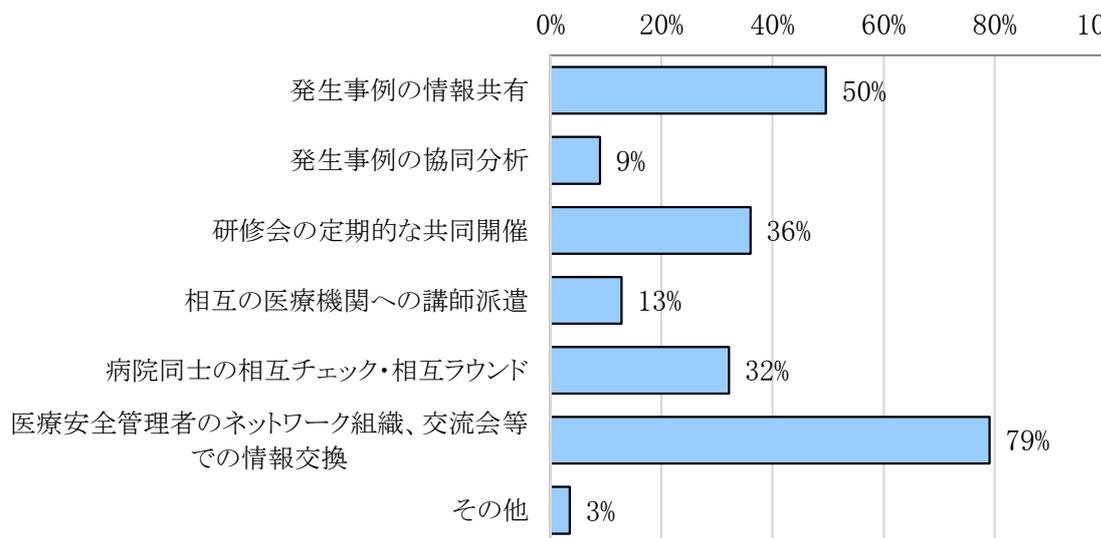
33. 問32で「はい」と回答した場合、どのような医療機関と協働していますか。(当てはまるもの全て選択)

n=258



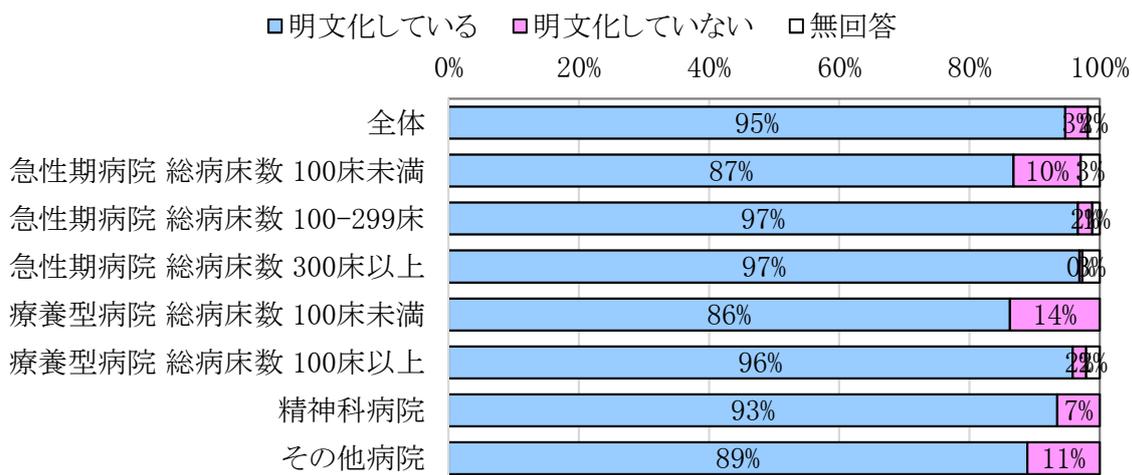
34. 問32で「はい」と回答した場合、協働している内容を具体的にお答えください。(当てはまるもの全て選択)

n=258



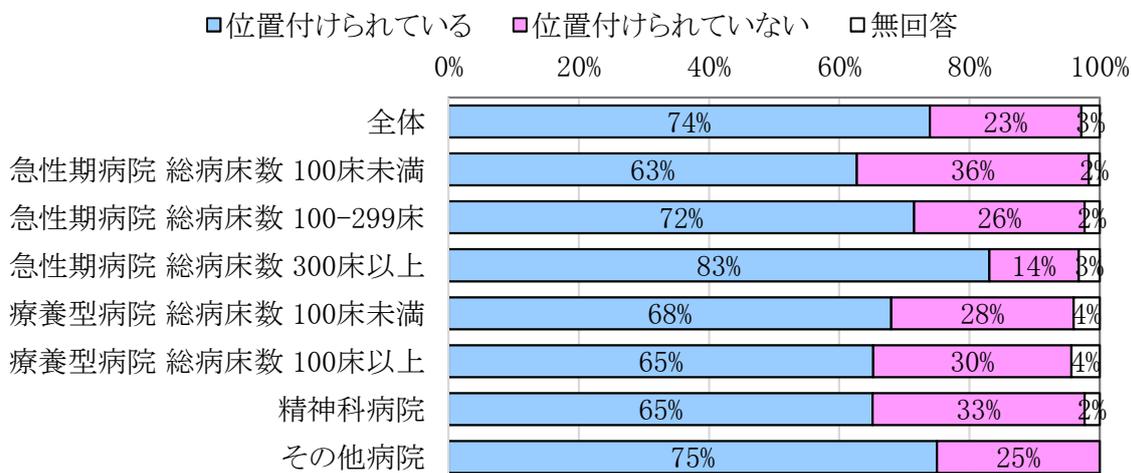
35. 病院の経営理念・目標等を明文化していますか。

n=603



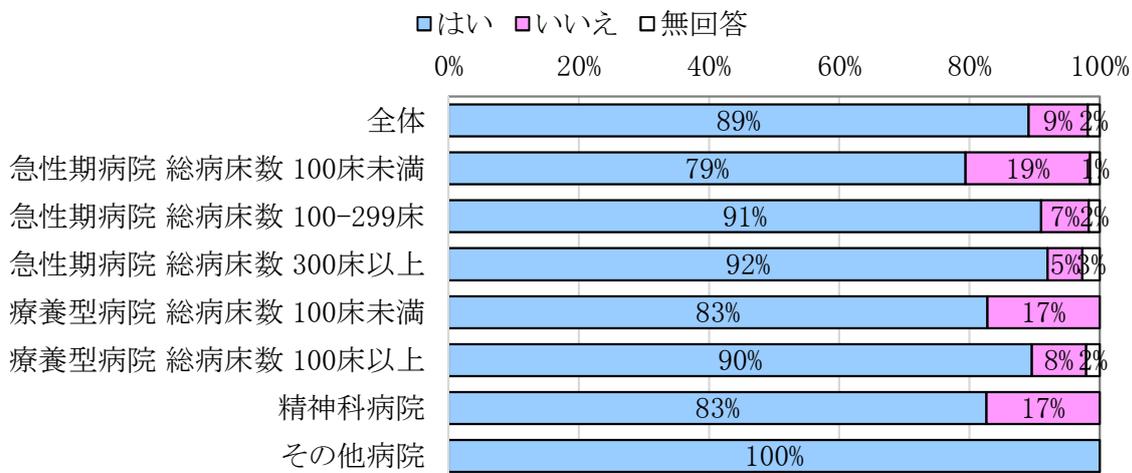
36. 問35で「明文化している」と回答した場合、その中に院内の医療安全管理が位置付けられていますか。

n=571

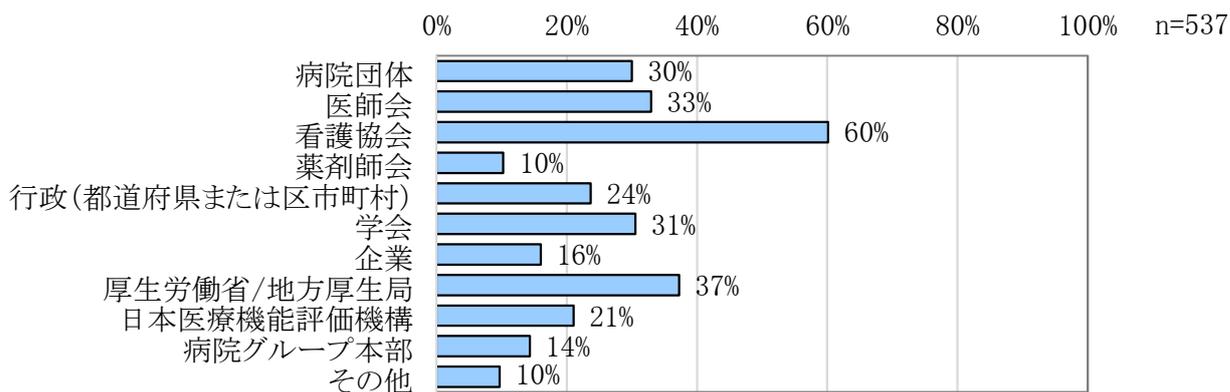


37. 過去1年以内に、外部機関による医療安全に関する教育・研修を、貴院の幹部や医療安全の実務担当者が受けましたか。

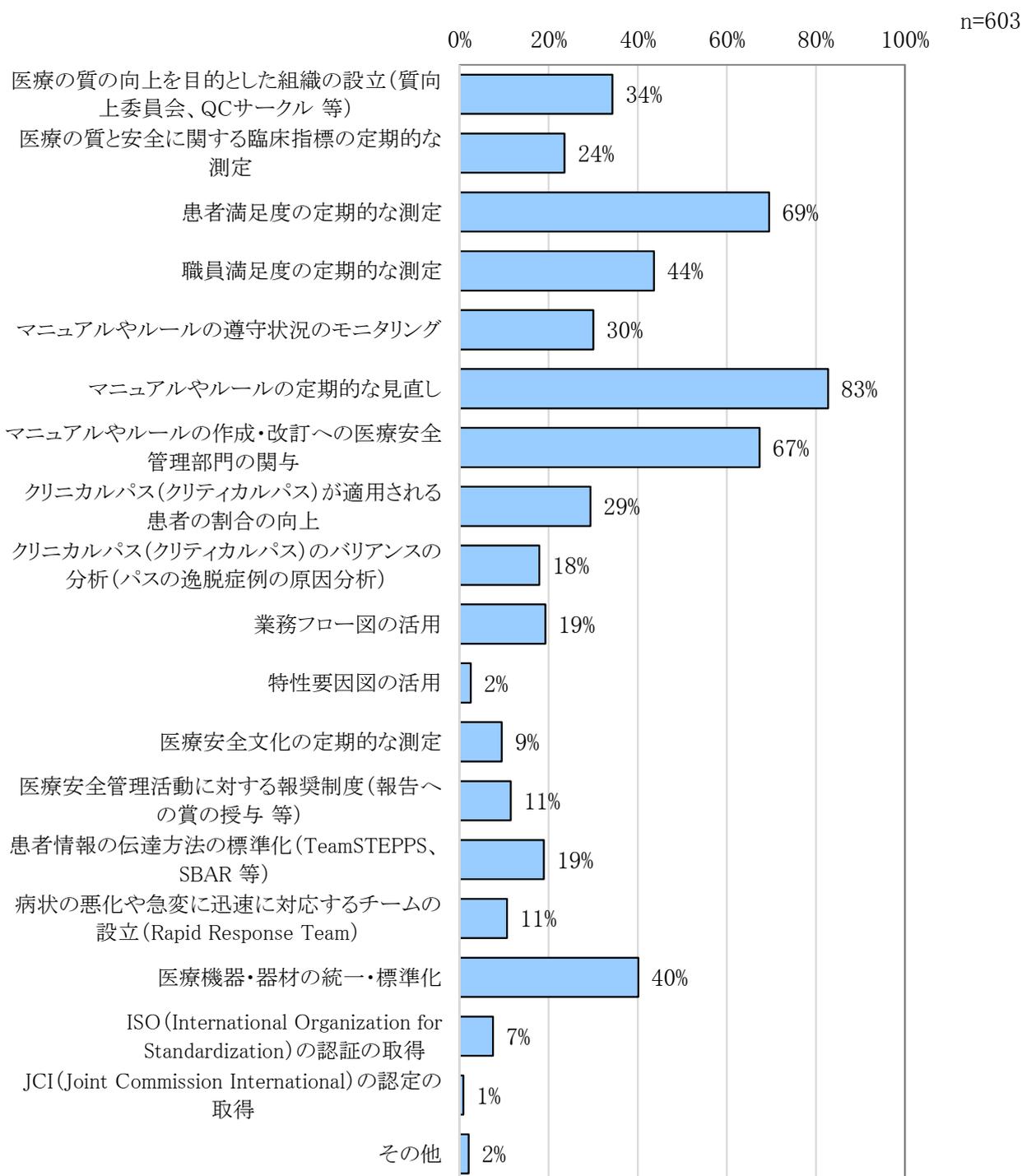
n=603



38. 問37で「はい」と回答した場合、その医療安全に関する教育・研修を主催している団体は何でしたか。  
 (当てはまるもの全て選択)

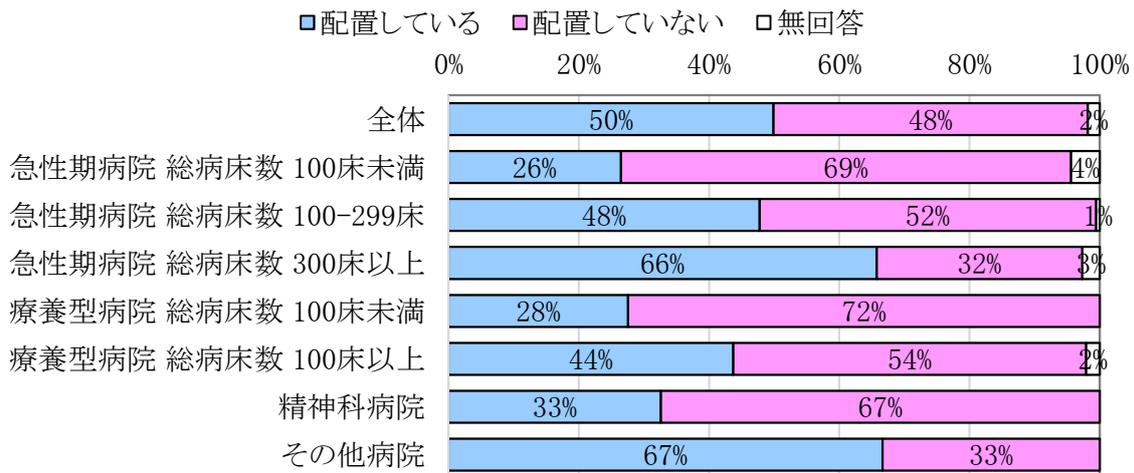


39. 貴院で実施されている医療の質向上を目的とした取組みを回答してください。(当てはまるもの全て選択)



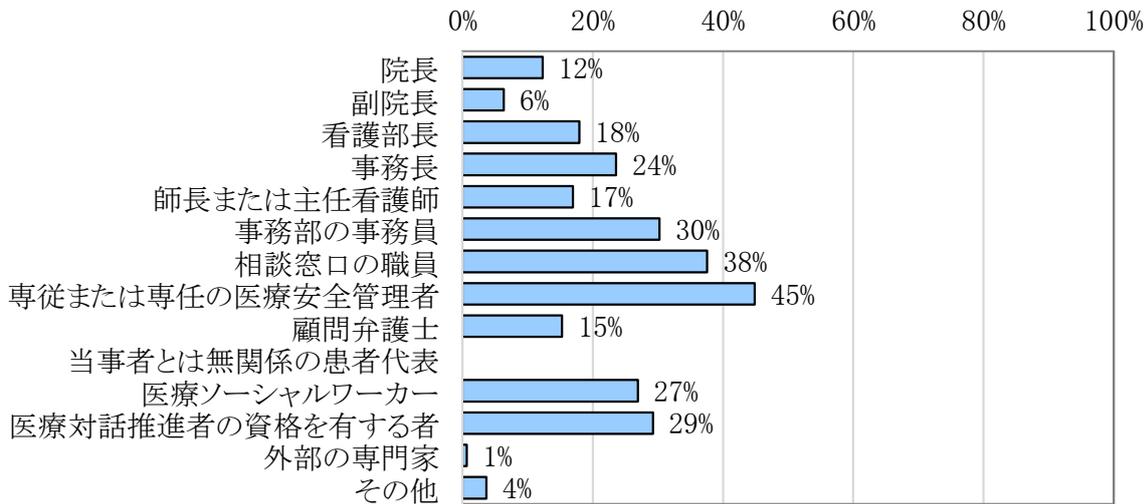
40. 医療紛争が起きた際、当事者である患者と医療者の対話を促進する役割を担う者(医療対話推進者等)を配置していますか。

n=603

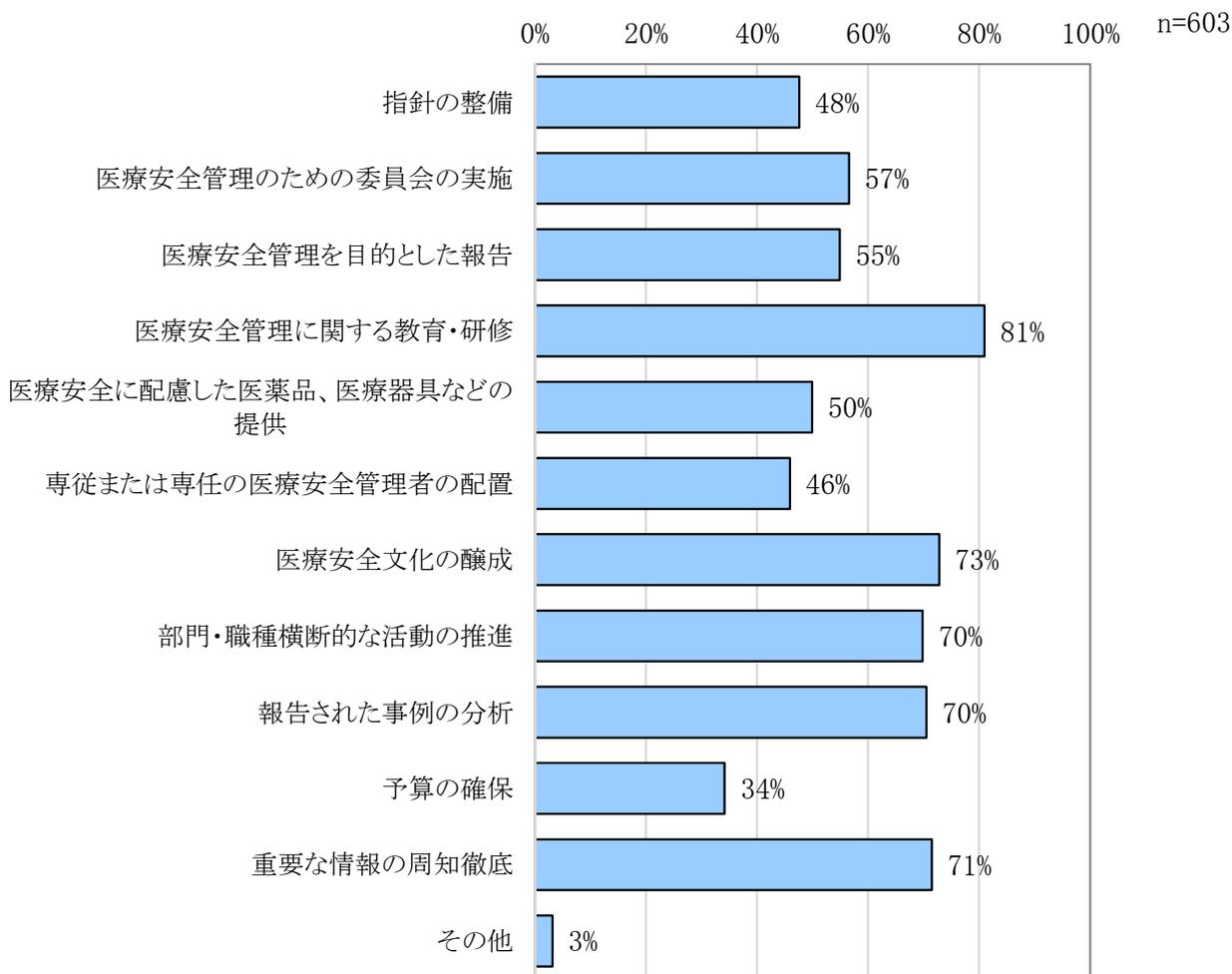


41. 問40で「配置している」と回答した場合、それはどのような立場の方ですか。(当てはまるもの全て選択)

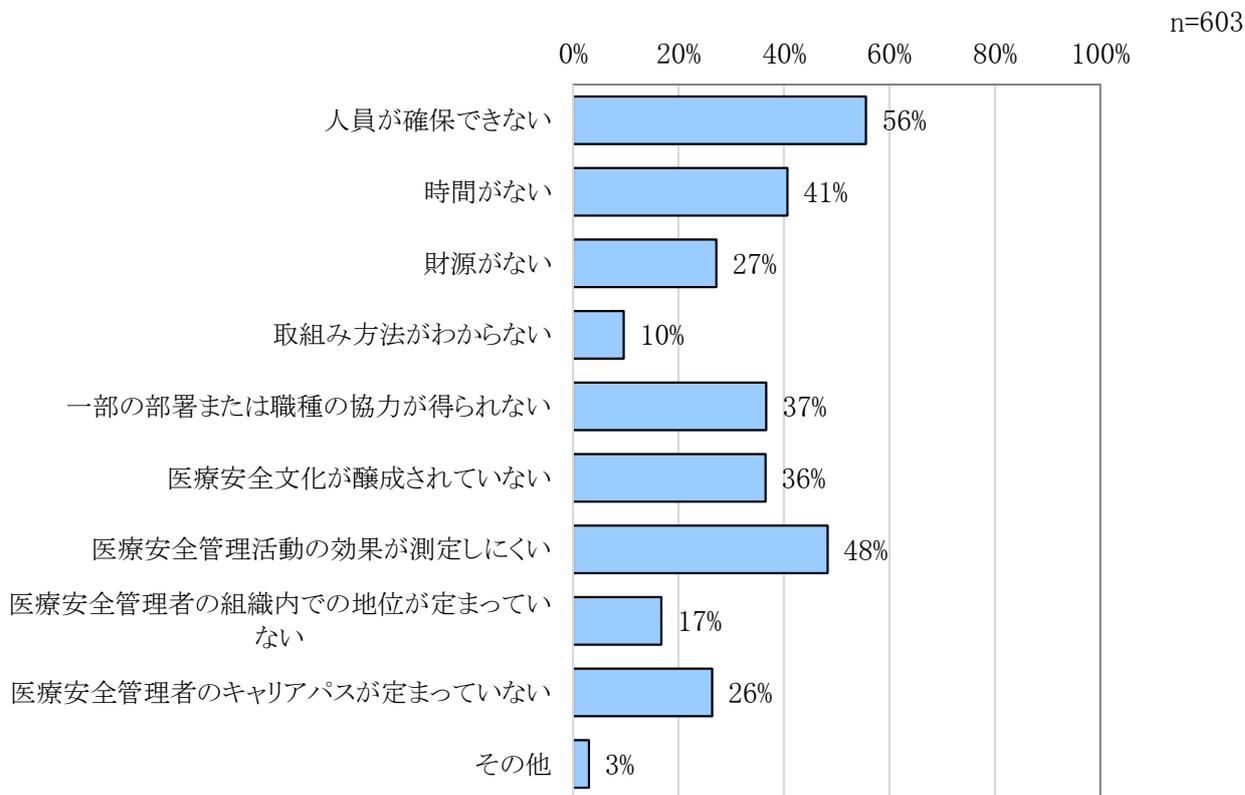
n=301



42. 貴院として、医療安全のために特に重要と考えられる事項は何ですか。(当てはまるもの全て選択)



43. 貴院で安全確保のための方策を実施するにあたっての問題点は何ですか。(当てはまるもの全て選択)



44. 貴院の医療安全管理活動により、医療安全の向上に効果があったと思われる事例がありましたら、下の例にならってその内容をお教えてください。

	部門／部署	内容
例	病棟	デバイスの変更により、ラインの誤接続がなくなった。
01 事例	省略	省略
02 事例	省略	省略

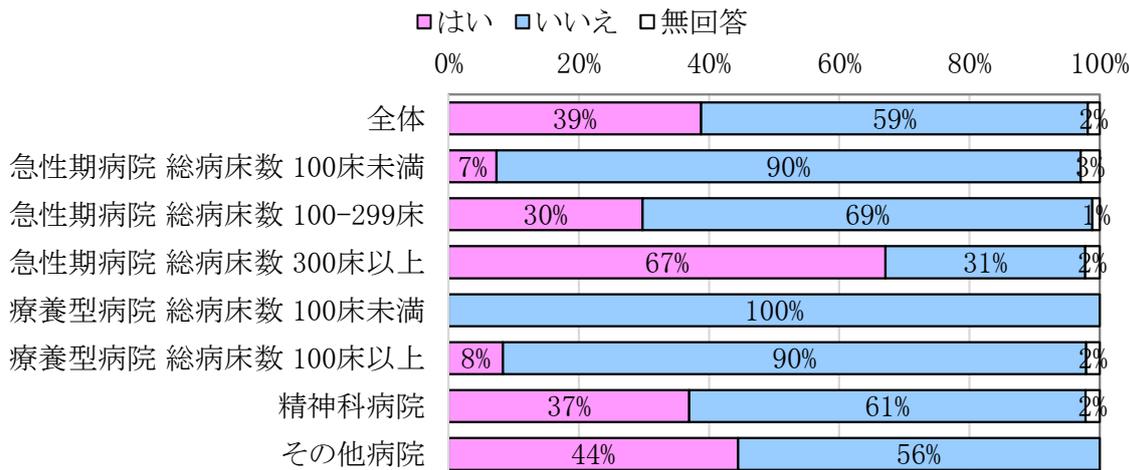
### <医療事故への対応>

45. 最近3年以内に、患者さんが死亡し、あるいは重篤な後遺障害を残すような医療事故を経験しましたか。

†

(†国立大学医療安全管理協議会による分類でレベル5またはレベル4bに該当する症例)

n=603



「はい」の場合、それは何件ですか。

			中央値(件)		
			n (病院数)	死亡症例	重篤な後遺 障害が残っ た症例
全 体			234	1.0	1.0
急性期病院	総病床数	100床未満	5	1.0	0.0
		100-299床	53	1.0	0.0
		300床以上	151	2.0	1.0
療養型病院	総病床数	100床未満	0	-	-
		100床以上	4	1.0	0.0
精神科病院			17	2.0	0.0
その他病院			4	4.0	2.0

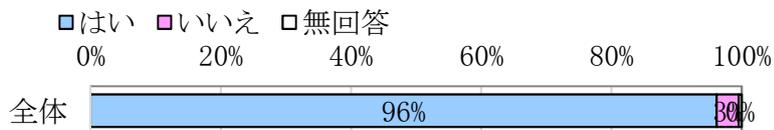
そのうち、院内医療事故調査委員会等により、原因究明し、その結果を報告書等にとりまとめたのは何件ですか。

			中央値(件)	
			n (病院数)	原因究明・ 報告書作成 した症例
全 体			234	1.0
急性期病院	総病床数	100床未満	5	1.0
		100-299床	53	1.0
		300床以上	151	1.0
療養型病院	総病床数	100床未満	0	-
		100床以上	4	3.5
精神科病院			17	1.0
その他病院			4	1.0

問45で「はい」と回答された場合、その医療事故の原因究明の方法や事故報告書の取り扱い等についてお聞きします。もし、2例以上の重大な医療事故(死亡あるいは重篤な後遺障害が残った事例)を経験された場合には、**もっとも最近のもの**について回答して下さい。

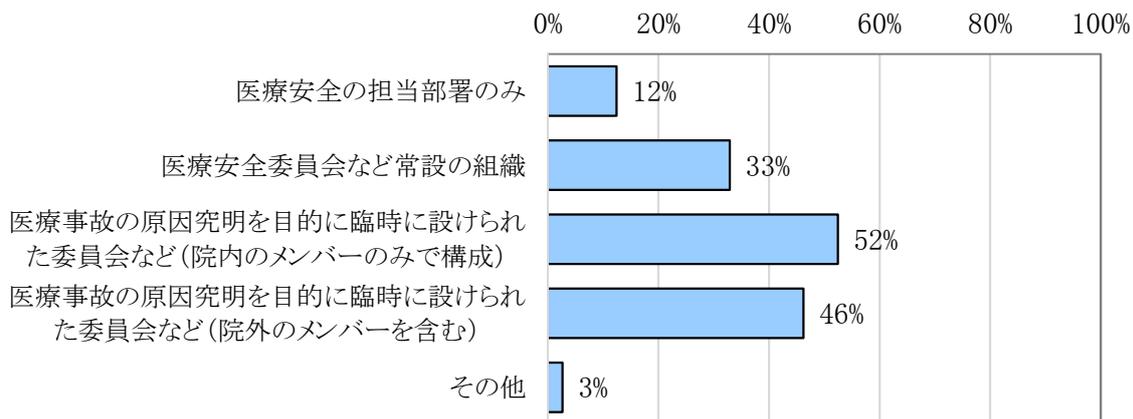
46. 医療事故の原因究明を行ないましたか。

n=234



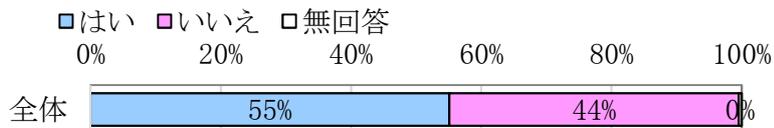
47. 原因究明はどのような組織で行ないましたか。(当てはまるもの全て選択)

n=225



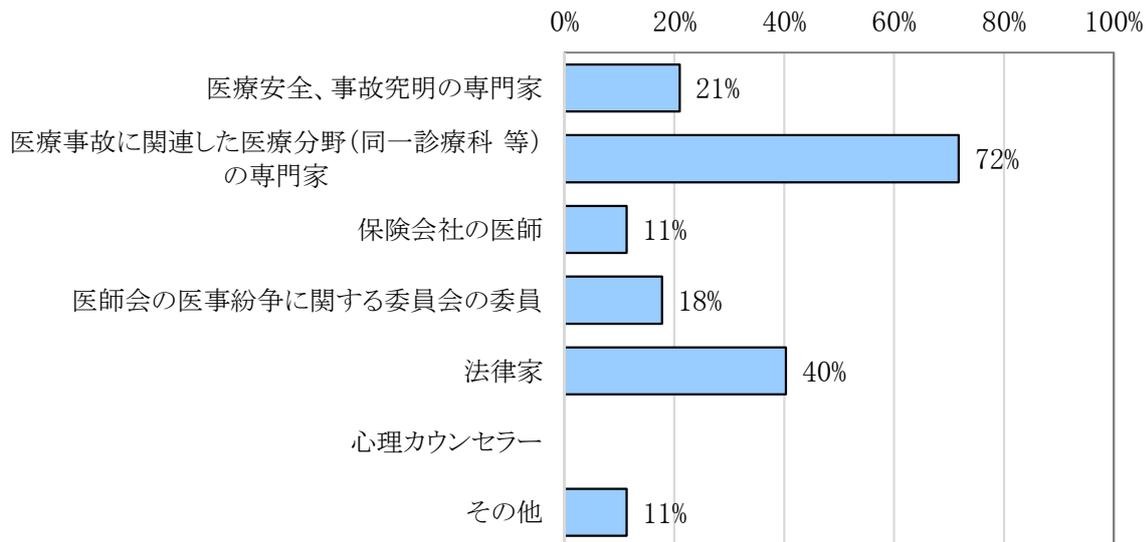
48. 原因究明にあたって外部の専門家の支援を受けましたか。

n=225

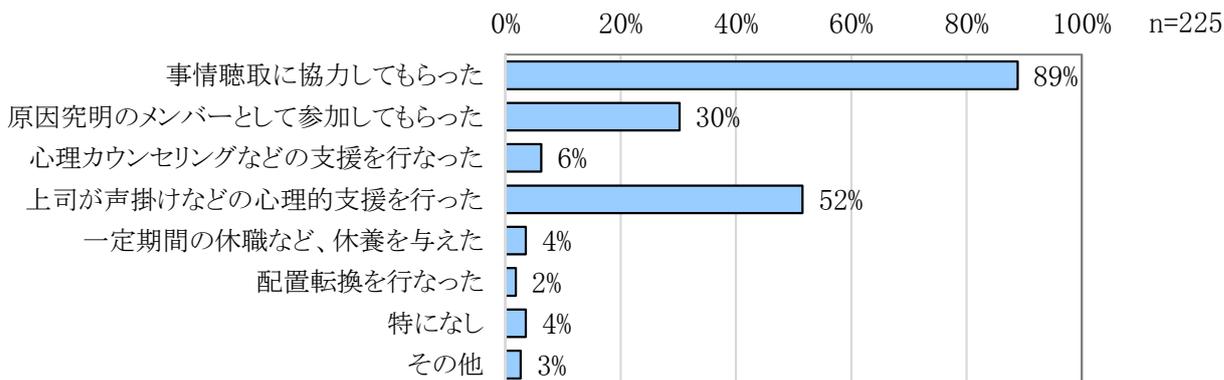


49. 問48で「はい」と回答した場合、それはどのような方ですか。(当てはまるもの全て選択)

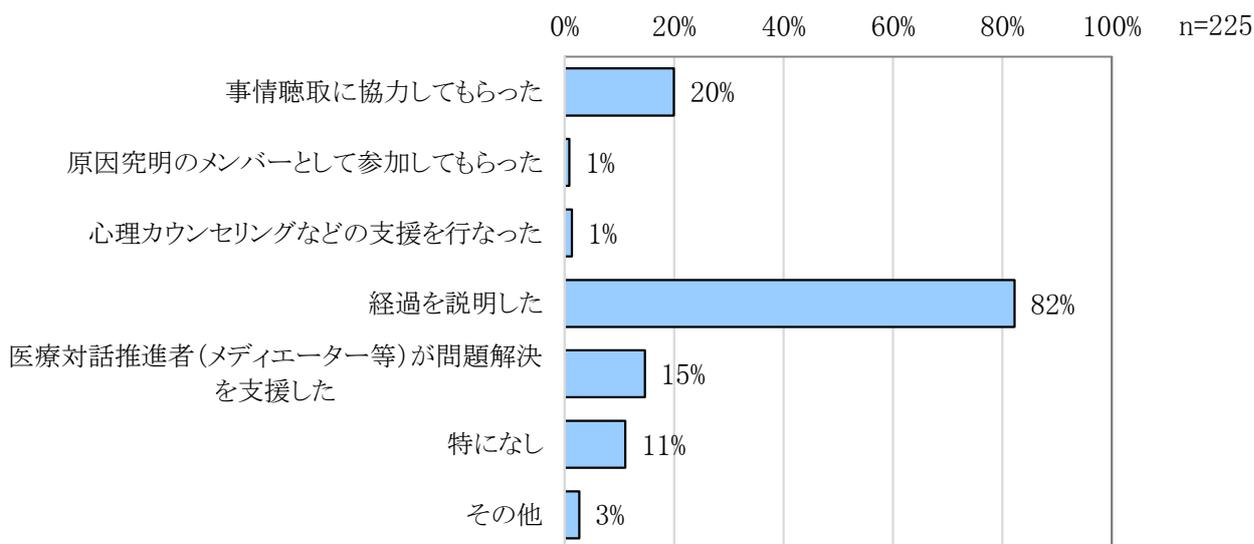
n=124



50. 原因究明にあたって当事者の職員への対応はどうしましたか。(当てはまるもの全て選択)



51. 原因究明にあたって患者・家族への対応はどうしましたか。(当てはまるもの全て選択)



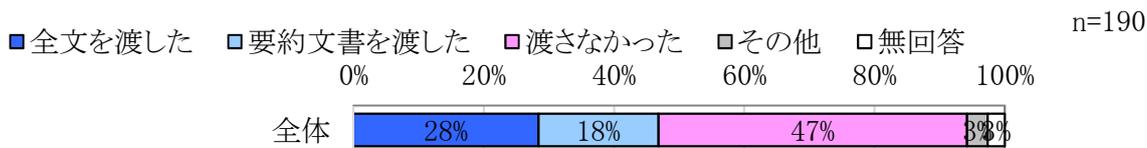
52. 事故報告書は作成しましたか。



53. 問52で事故報告書を作成したと回答した場合、その報告書は誰でも閲覧可能な形で外部へ公表していますか。



54. 問52で事故報告書を作成したと回答した場合、その事故報告書は患者・家族に渡しましたか。

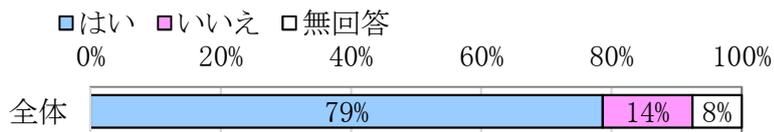


55. 問54で「全文を渡した/要約文書を渡した/渡さなかった/その他」を選択した理由は何ですか。

(省略)

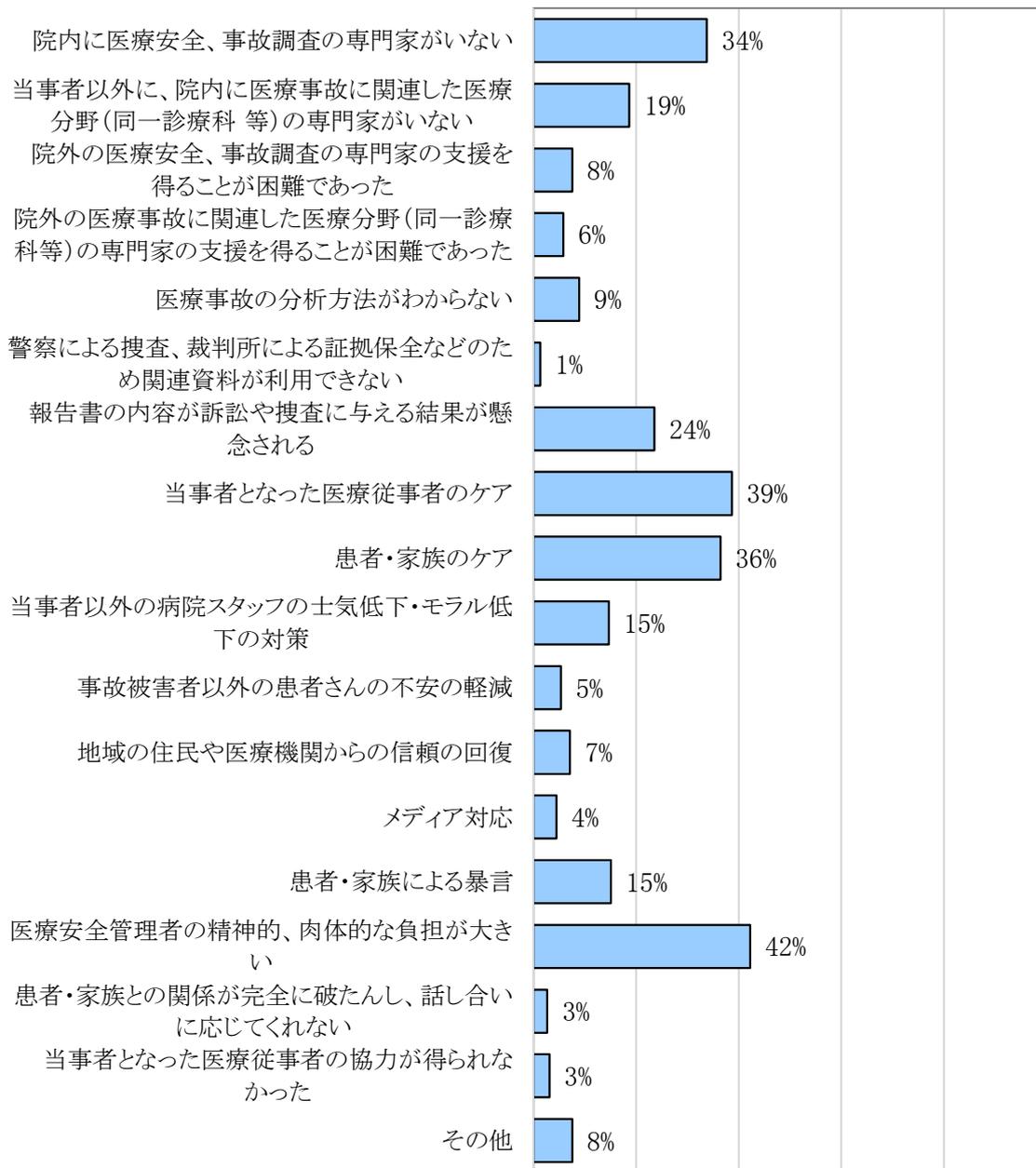
56. 原因究明の結果について患者・家族へ説明しましたか。

n=225



57. 原因究明全般にあたって困ったことは何ですか。(当てはまるもの全て選択)

0% 20% 40% 60% 80% 100% n=225

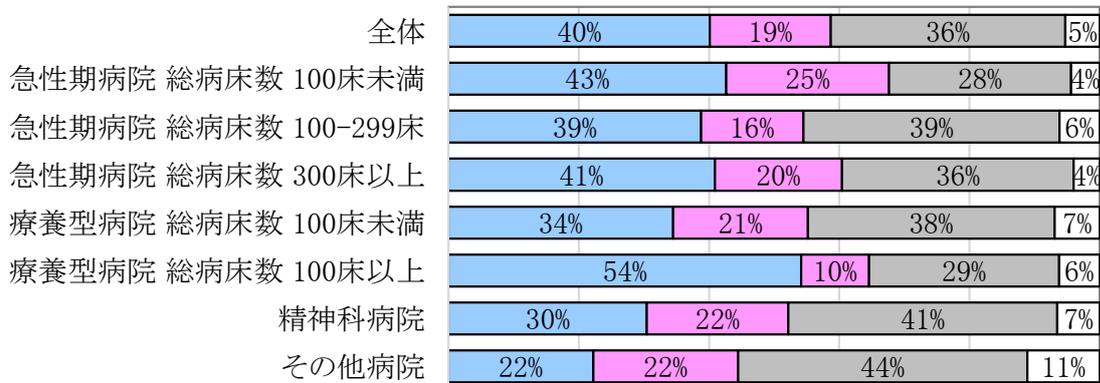


58. 患者・家族に医療事故が起きた事を説明することにより、患者・家族の医療機関への信頼が高まると思いますか。

<患者に健康被害があった場合>

□信頼が高まると思う □信頼が高まるとは思わない □わからない □無回答

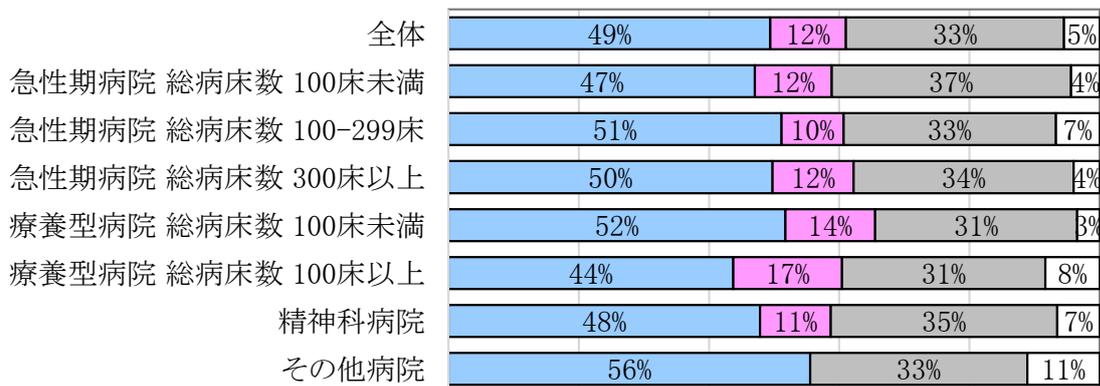
n=603



<患者に健康被害がなかった場合>

□信頼が高まると思う □信頼が高まるとは思わない □わからない □無回答

n=603

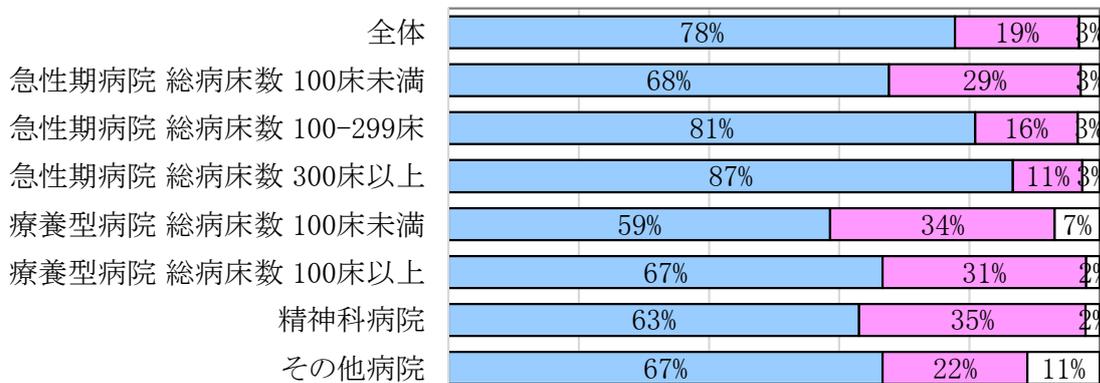


### <医療事故調査制度>

59. 医療事故調査・支援センターへの報告が必要な医療事故が発生した際の調査方法について定めた指針やマニュアルはありますか。

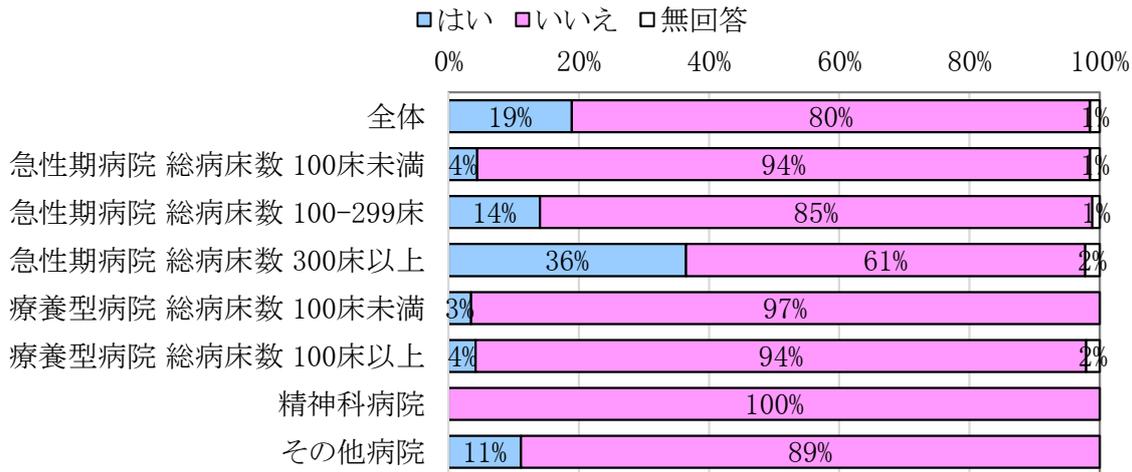
□ある □ない □無回答

n=603



60. 医療事故調査制度の開始後(2015年10月以降)に、医療事故調査・支援センター(日本医療安全調査機構)へ医療事故の届け出をしましたか。

n=603

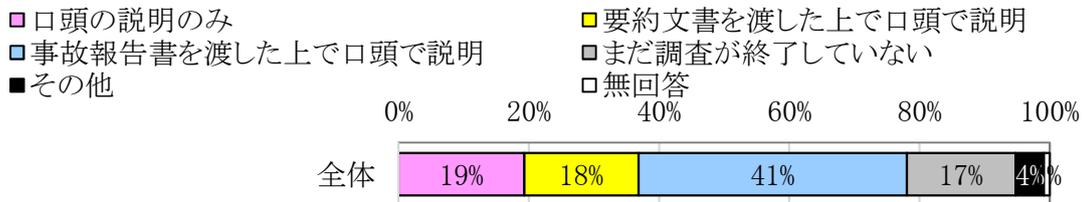


「はい」の場合、届け出たのは何件ですか。

			中央値(件)	
			n (病院数)	届出件数
全 体			114	1
急性期病院	総病床数	100床未満	3	1
		100-299床	25	1
		300床以上	82	1
療養型病院	総病床数	100床未満	1	-
		100床以上	2	1
精神科病院			0	-
その他病院			1	1

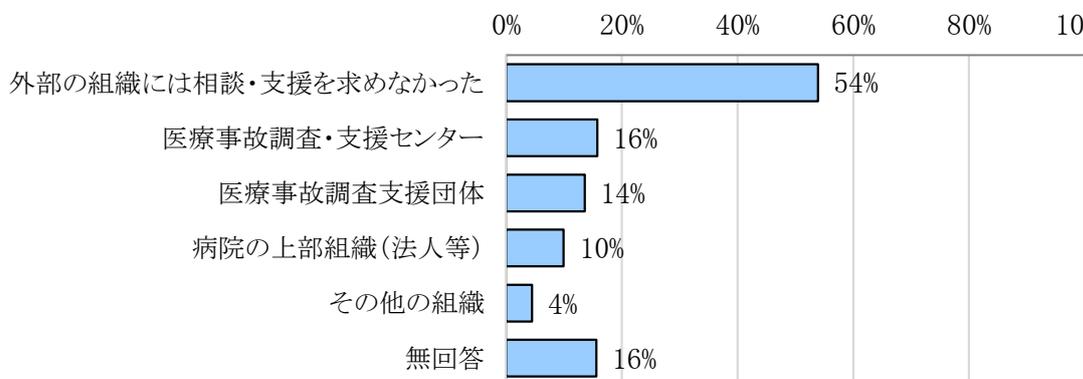
61. 問60で「はい」と回答した場合、遺族への説明はどのように行いましたか。

n=114

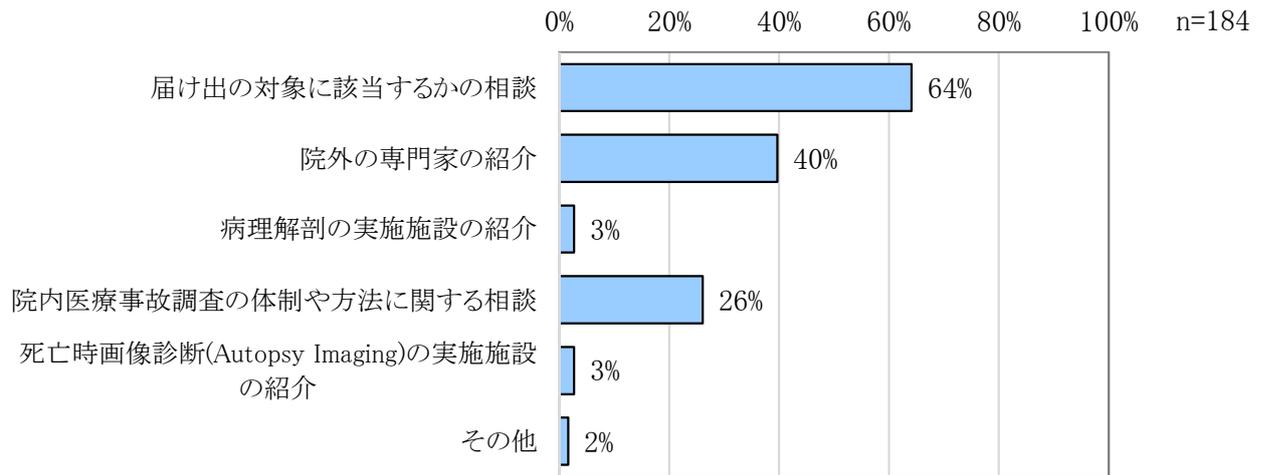


62. 医療事故の届け出の判断や原因究明にあたり、次の組織に相談したり支援を求めたりしましたか。(当てはまるもの全て選択)

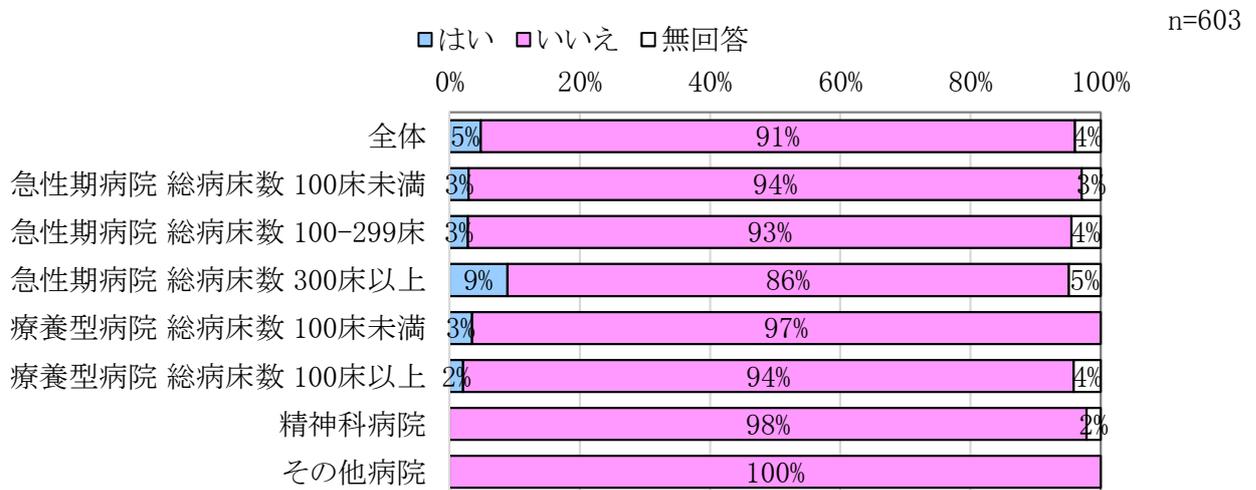
n=603



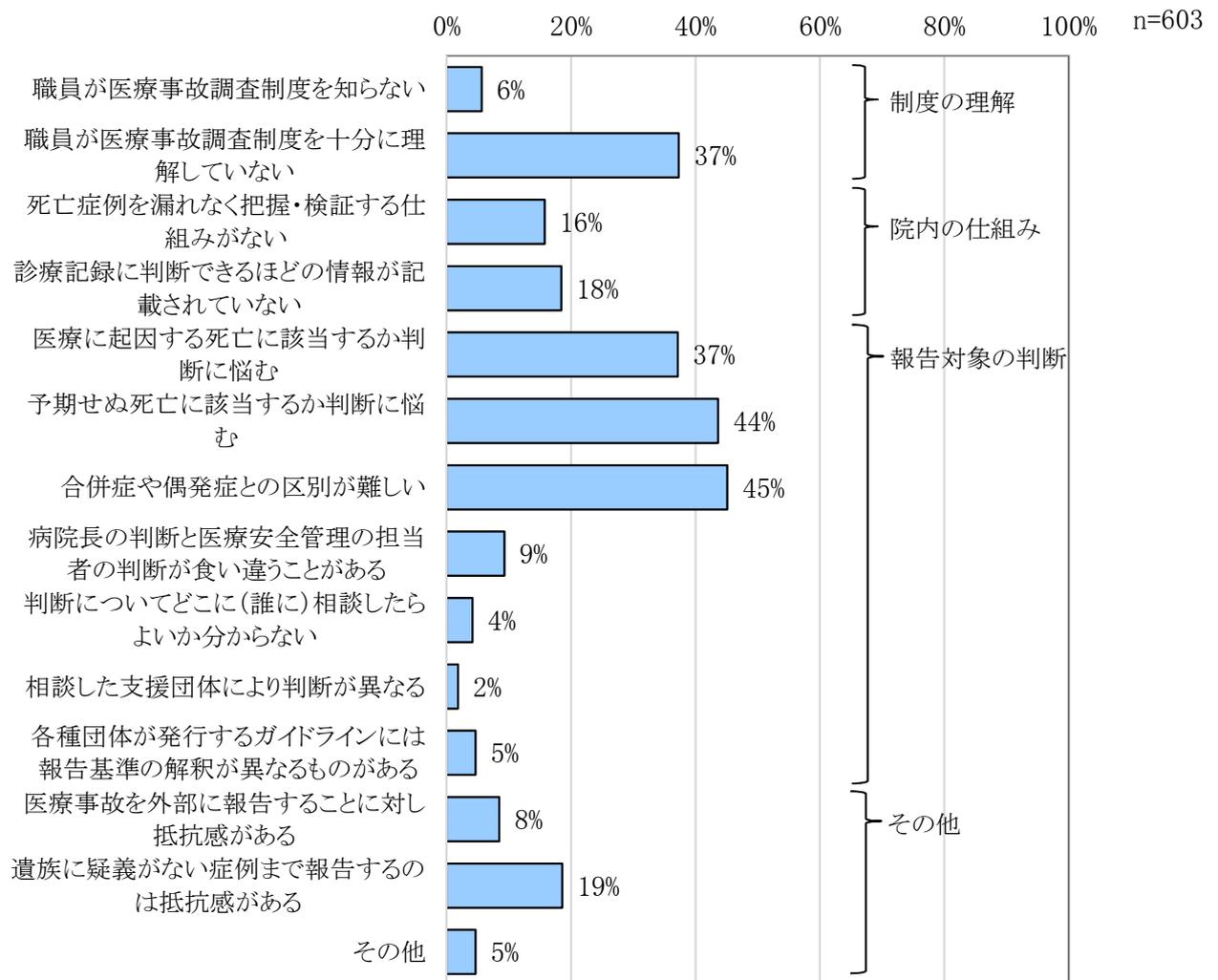
63. 問62でいずれかの組織に相談・支援を求めたと回答した場合、どのような相談または支援を求めましたか。(当てはまるもの全て選択)



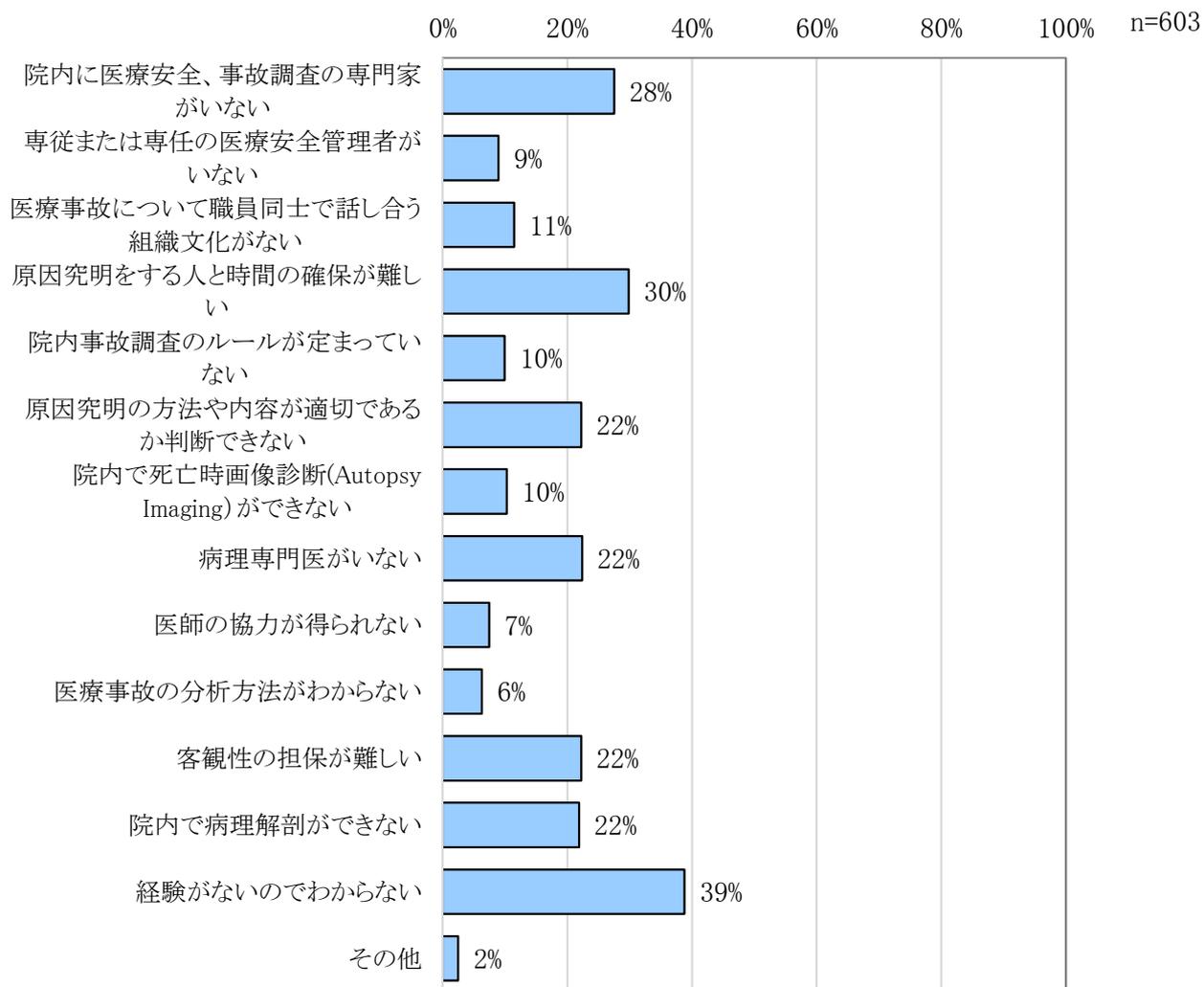
64. 遺族から、医療事故調査・支援センターへの届け出の要請または死亡原因究明の要請を受けたことがありますか。



65. 医療事故調査・支援センターへ医療事故を報告するか否かの判断をするうえで、障害となっているのは何ですか。(当てはまるもの全て選択)



66. 医療事故調査・支援センターへの報告が必要な医療事故の原因究明をするうえで、障害となっているのは何ですか。(当てはまるもの全て選択)



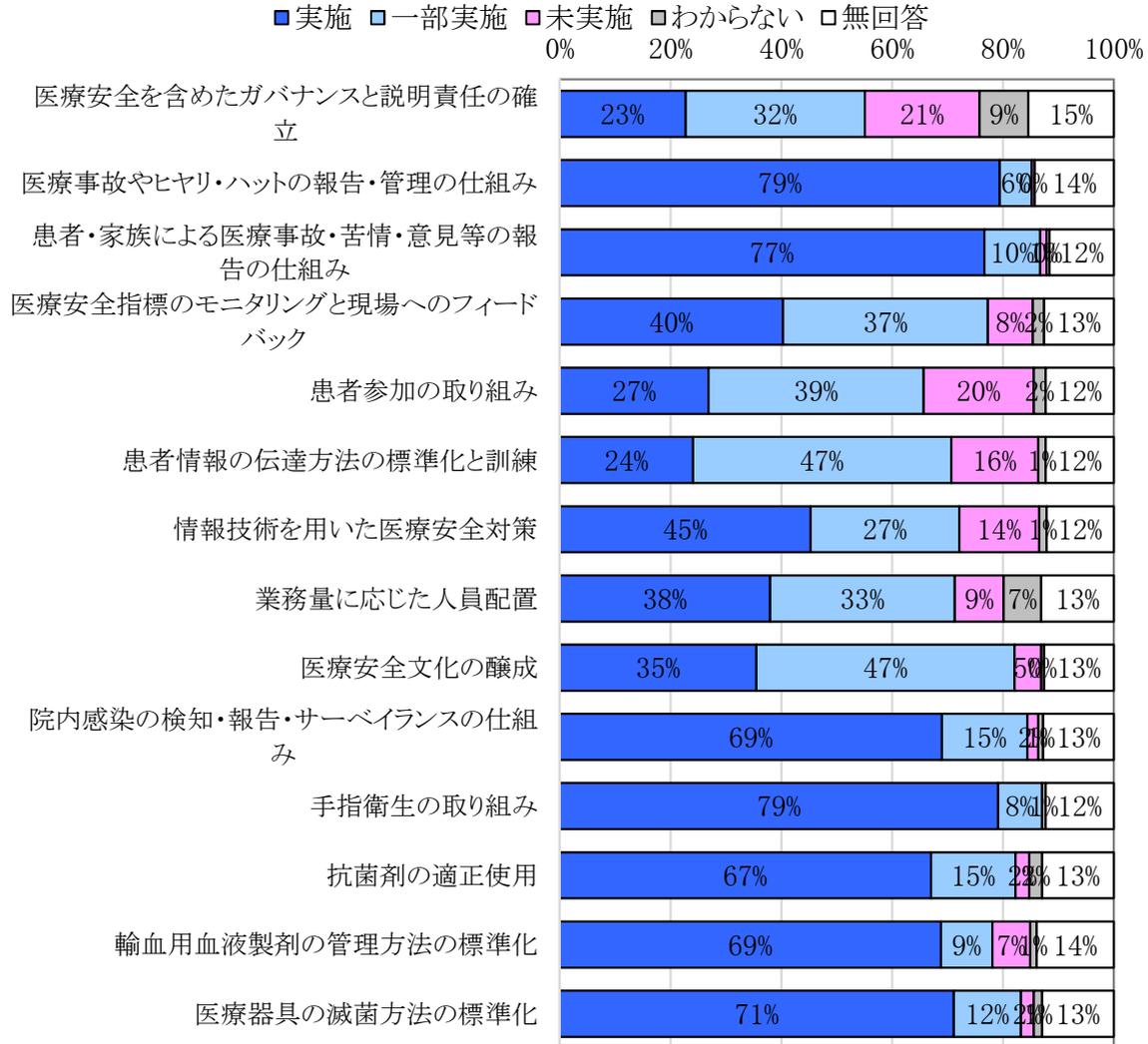
## <医療安全の各種施策の評価>

以下にこれまでに行われた医療安全に関する主な施策を示します。医療安全に関する全国/制度・病院・臨床現場レベルの各種施策について、下記の項目を評価してください。(1~5の数字に○をつけてください。)

n=603

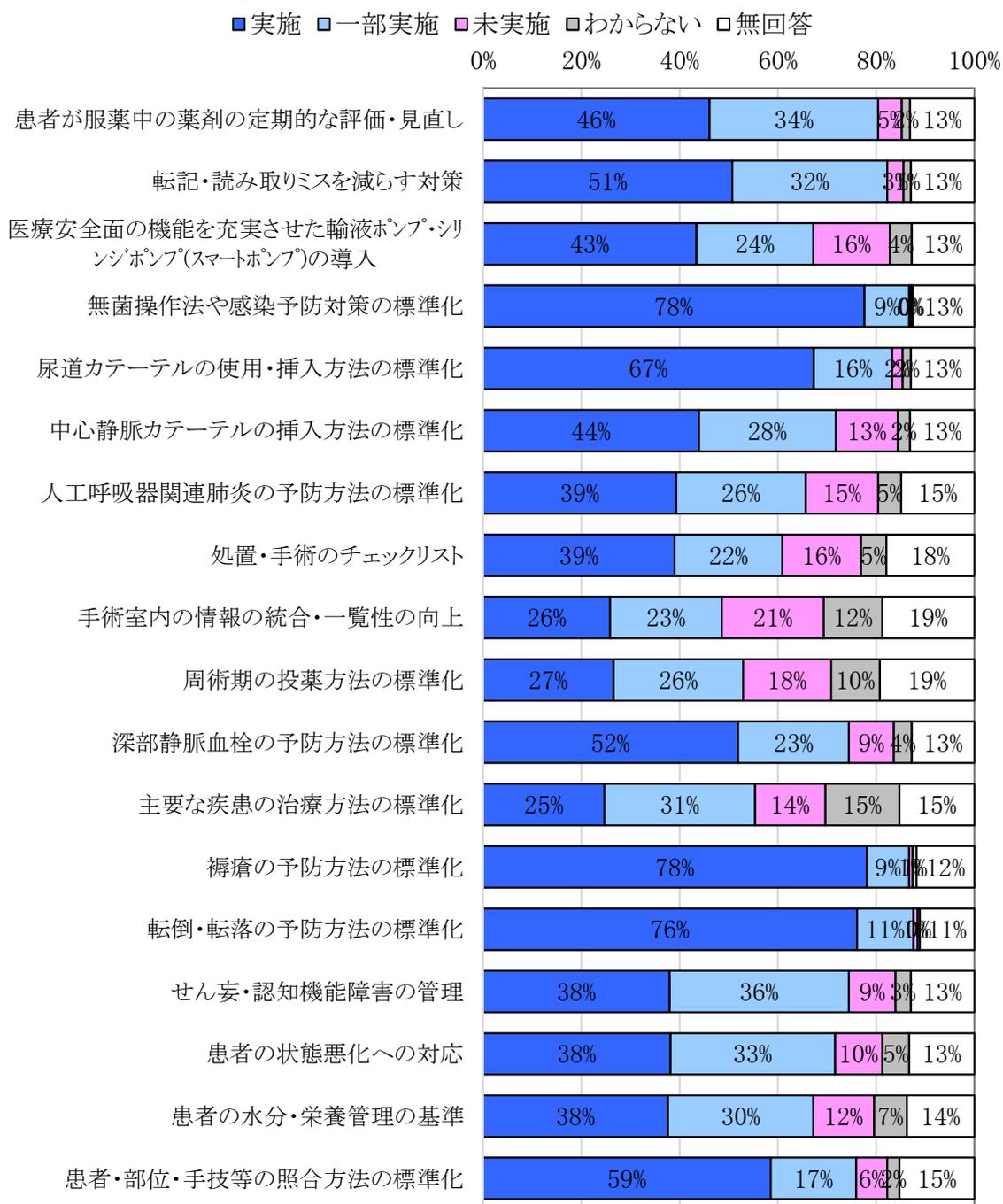
### ■ 貴院での実施状況

#### ● 病院レベルの施策



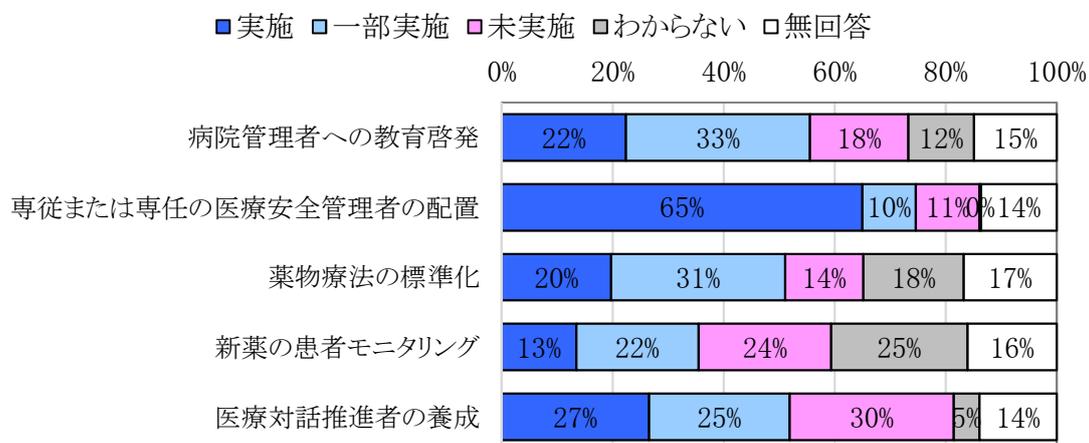
●臨床現場レベルの施策

n=603



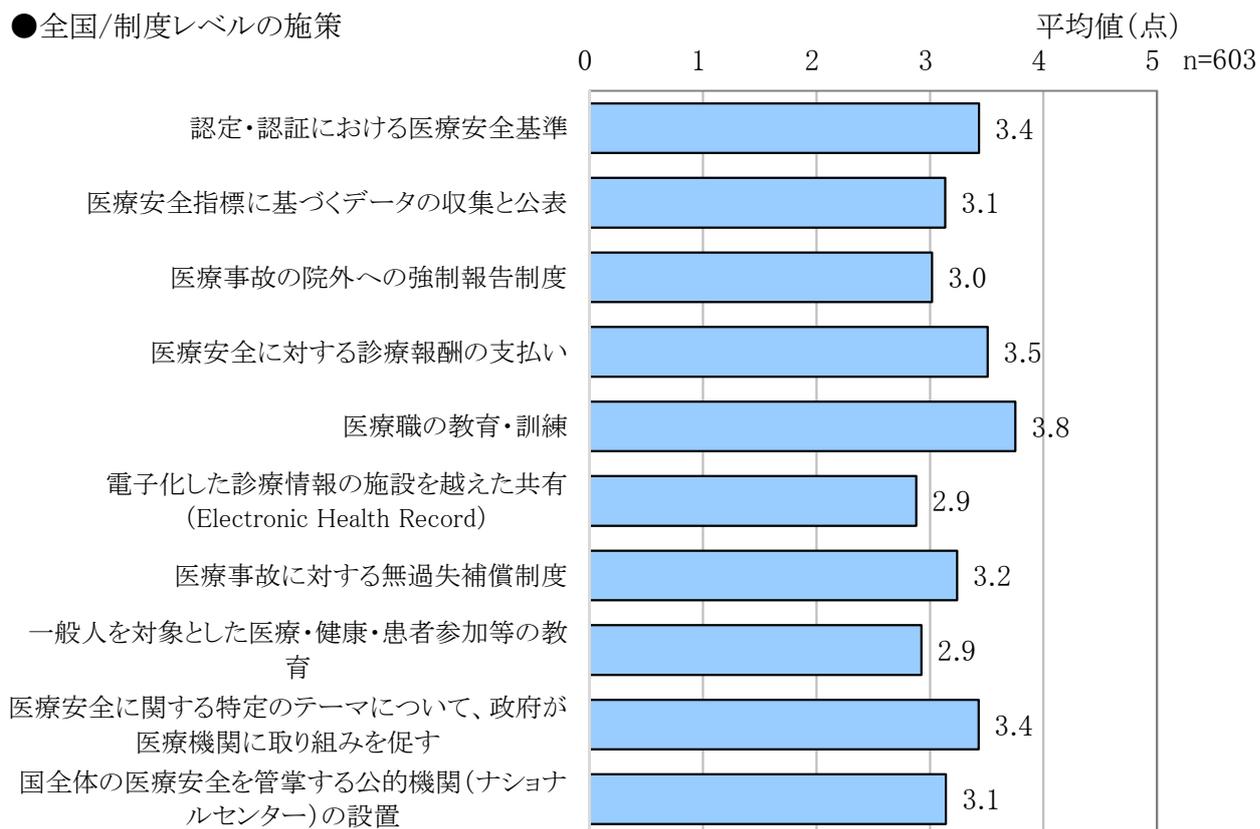
●その他の施策

n=603

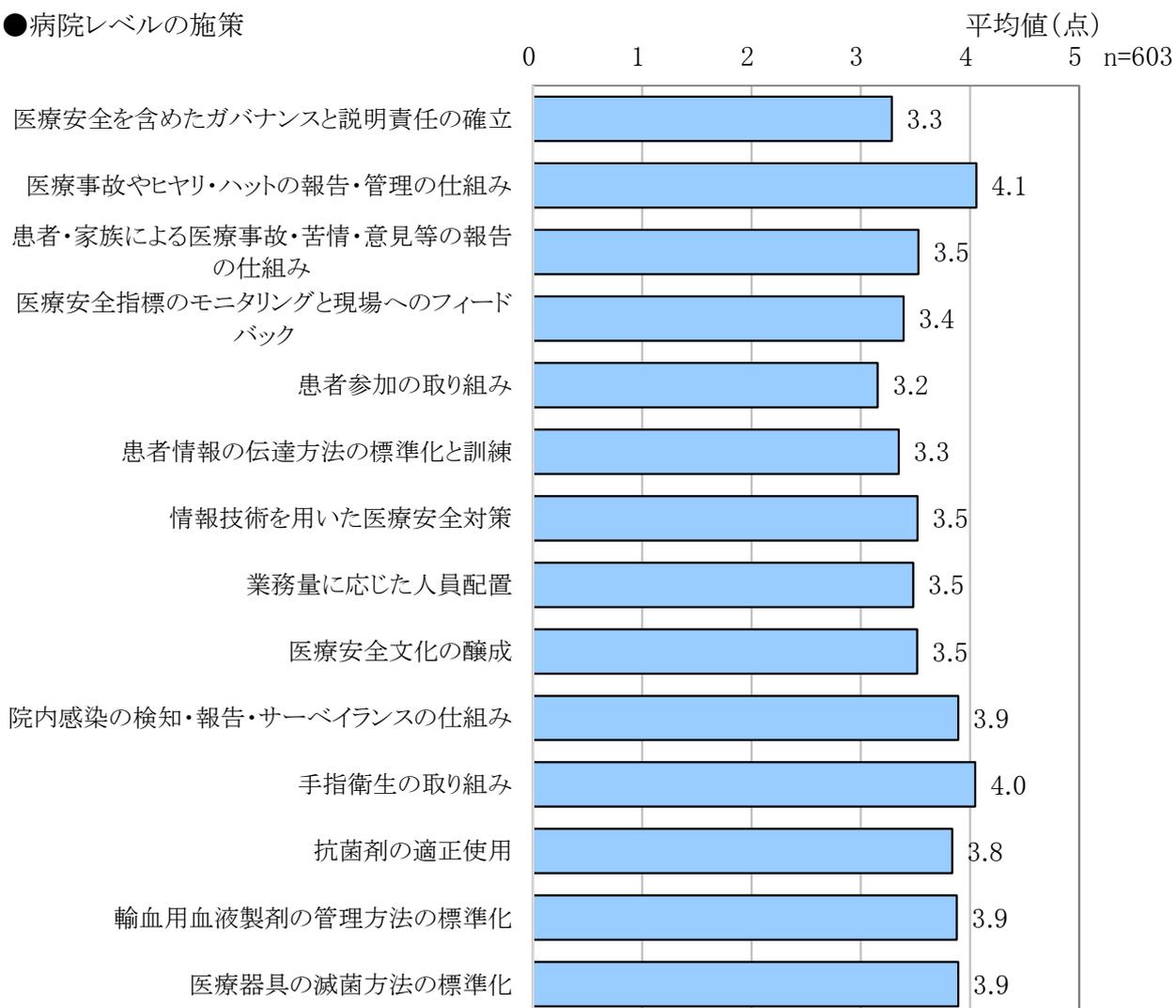


■過去の医療安全への貢献度(1:小さい～5:大きい)

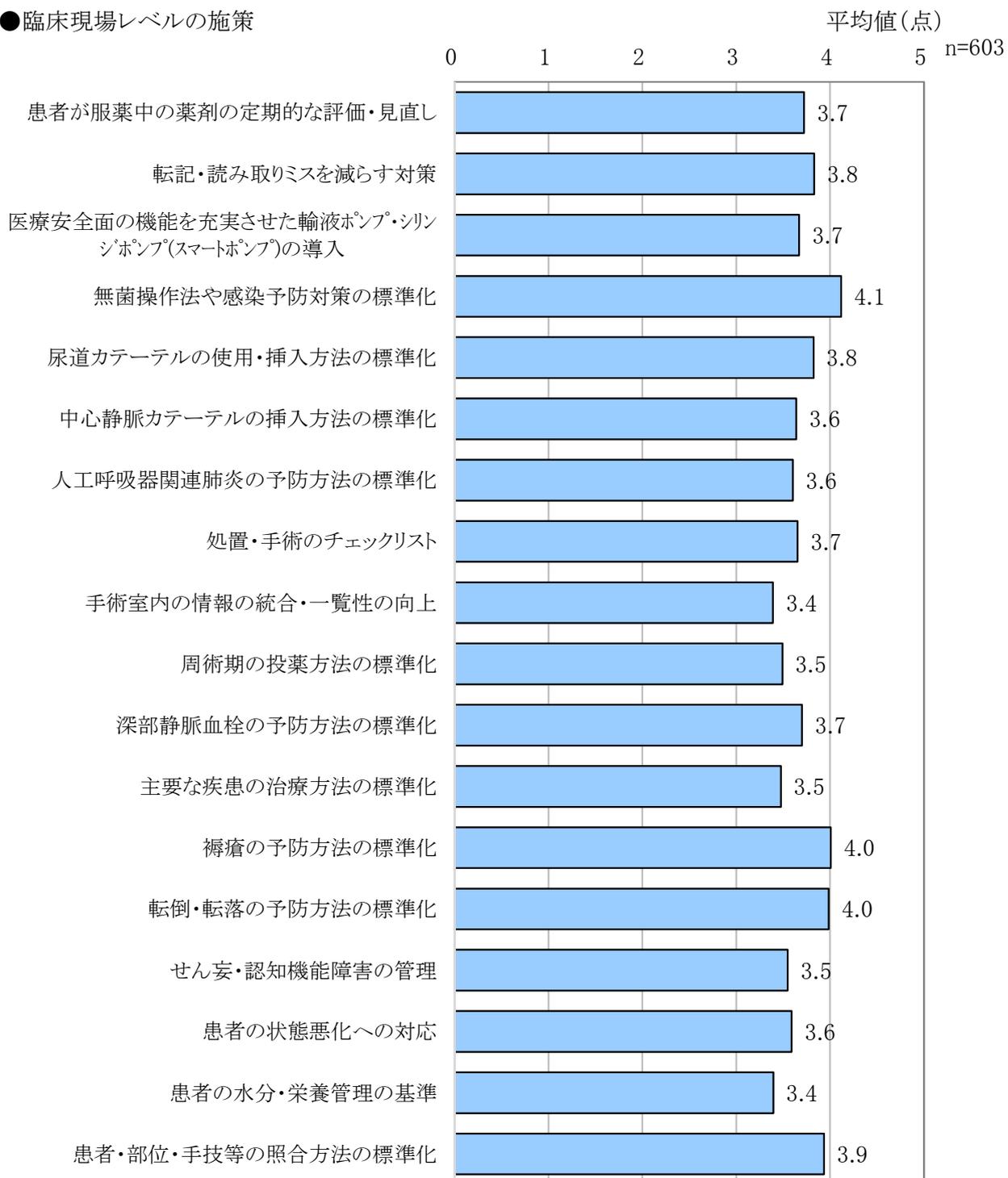
●全国/制度レベルの施策



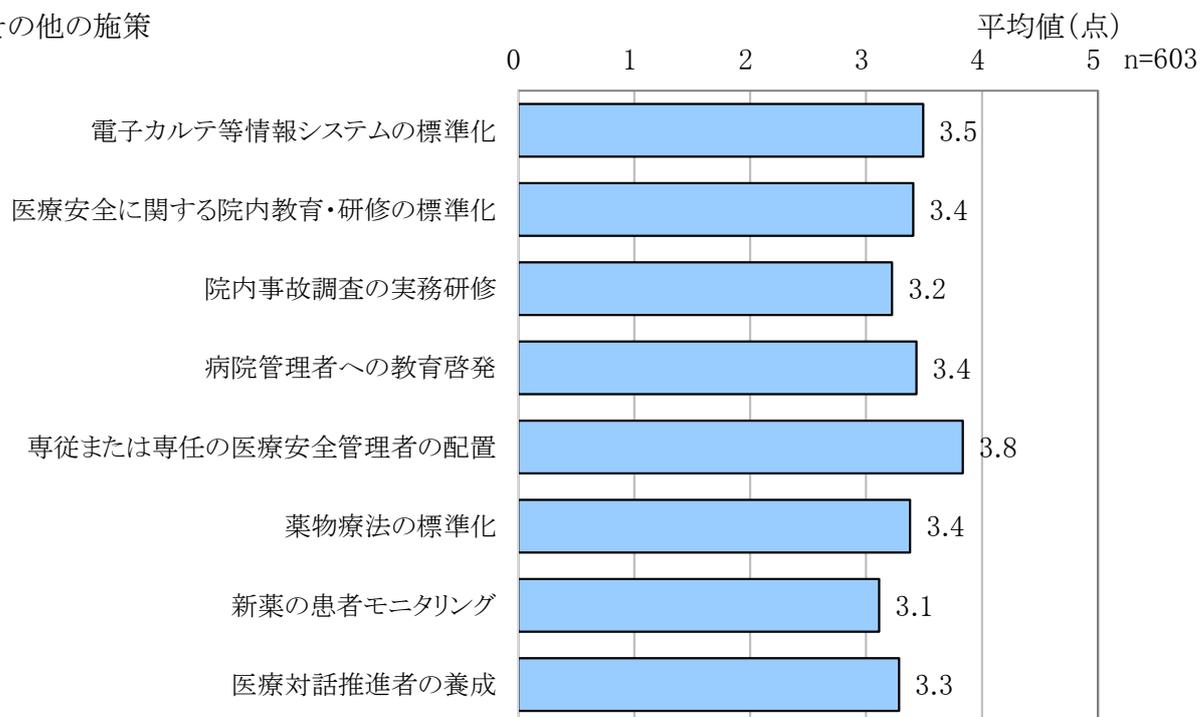
●病院レベルの施策



●臨床現場レベルの施策

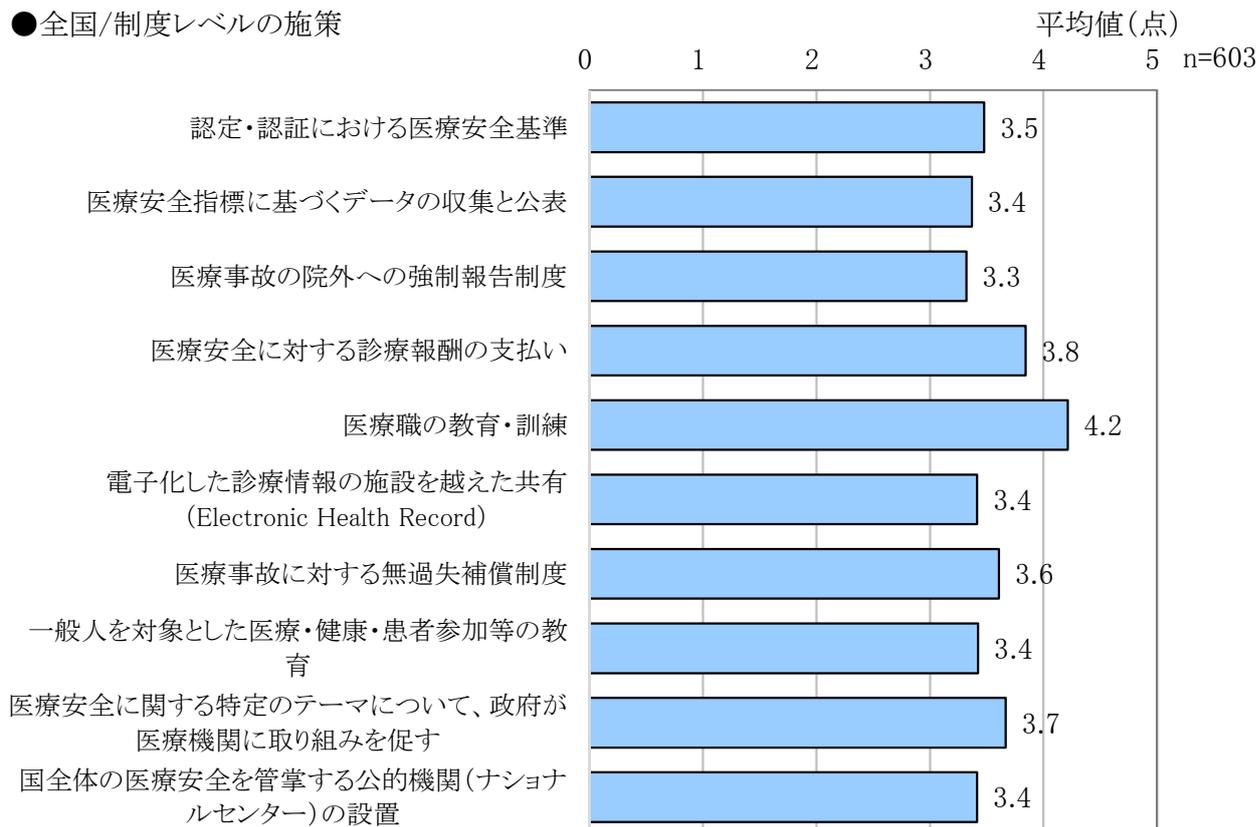


●その他の施策

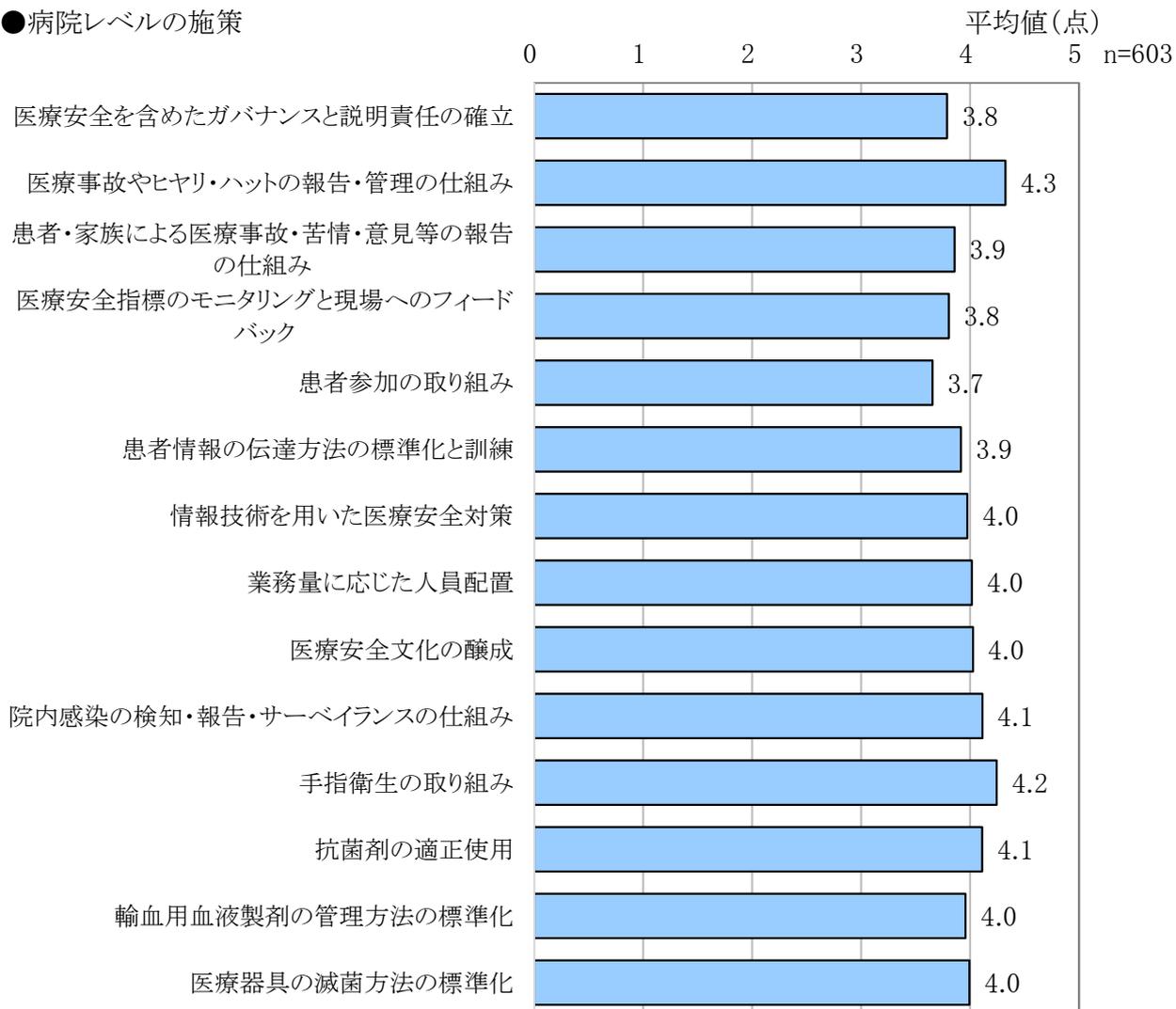


■今後進めるにあたっての優先度(1:低い~5:高い)

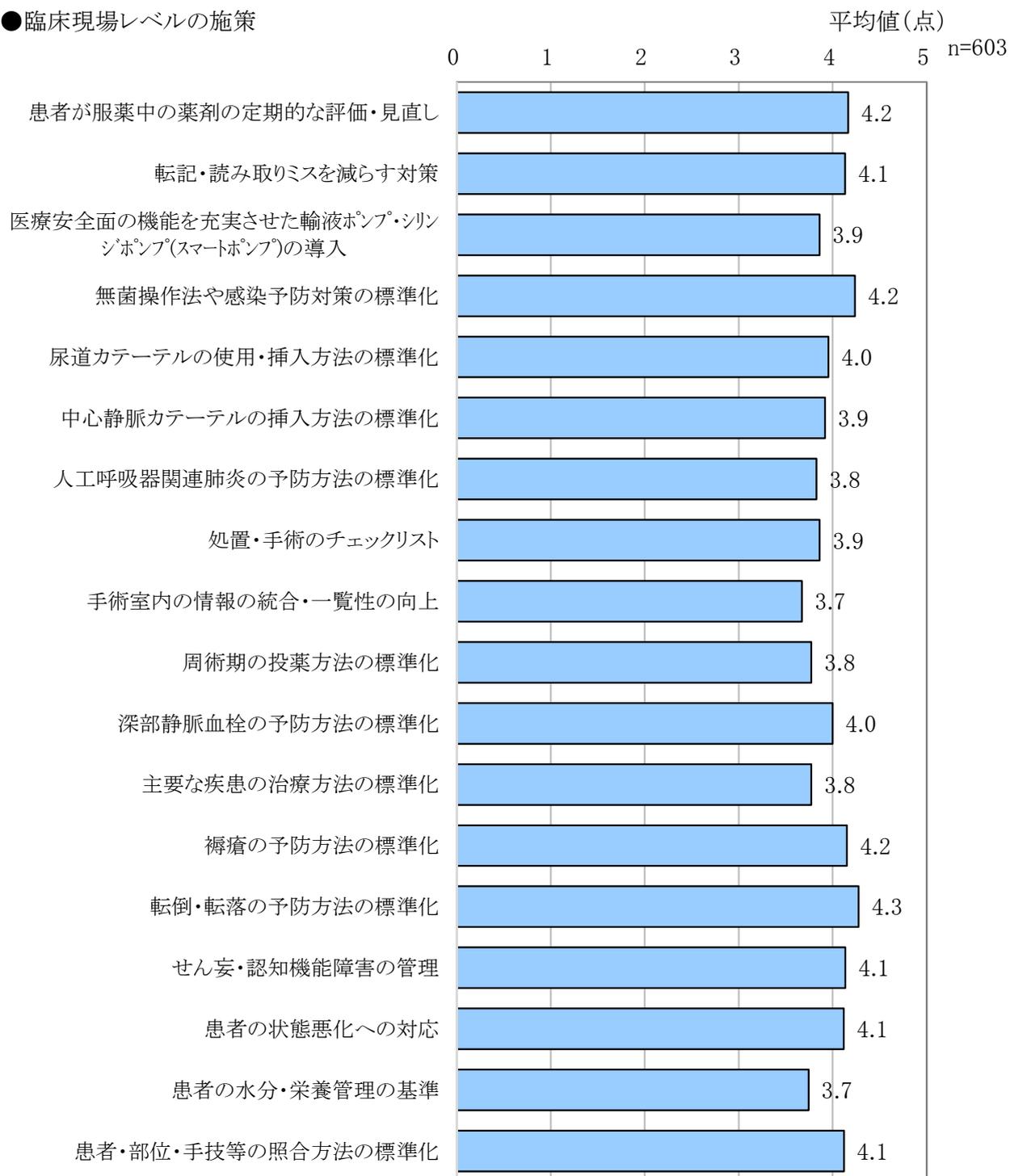
●全国/制度レベルの施策



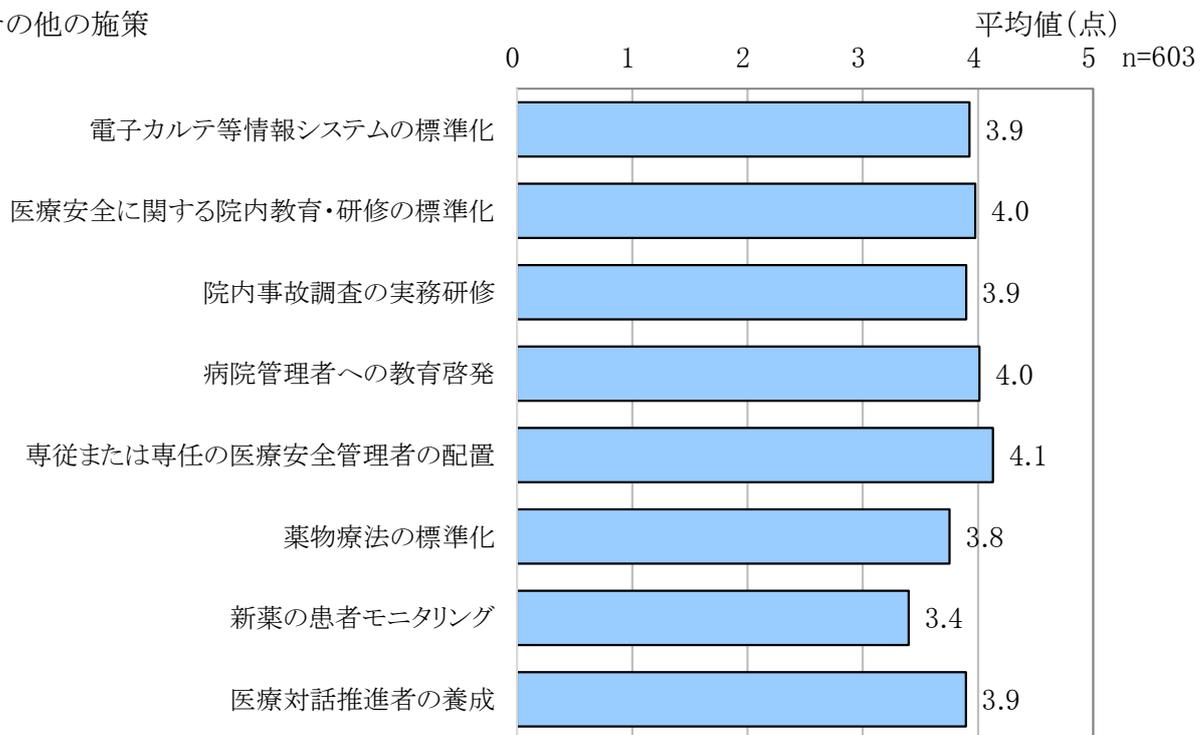
●病院レベルの施策



●臨床現場レベルの施策



●その他の施策



上記の施策の他に、評価すべき施策がありましたら列挙してください。

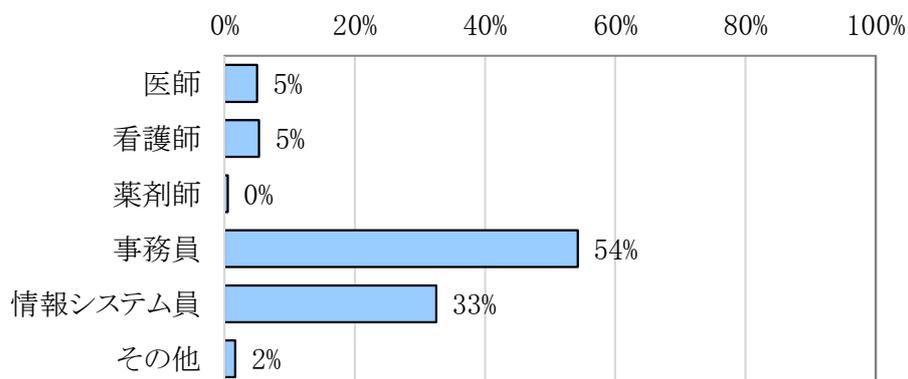
117 | 省略

### 第3部 病院情報システムについて

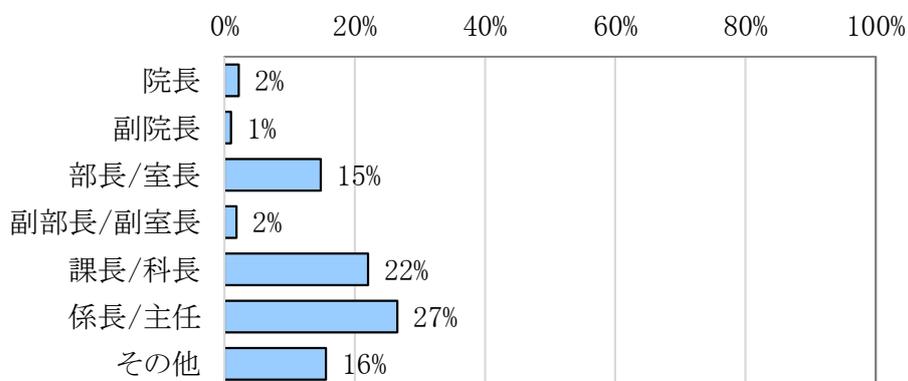
118. 本調査(第3部)に主にご回答いただく方の院内でのお立場をお教えてください。(当てはまるもの全て選択)

<職 種>

n=603



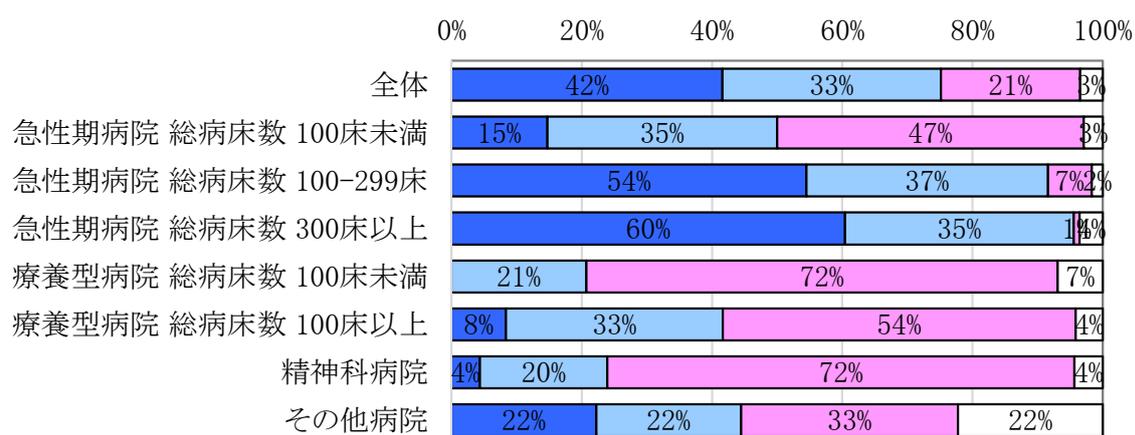
<職 位>



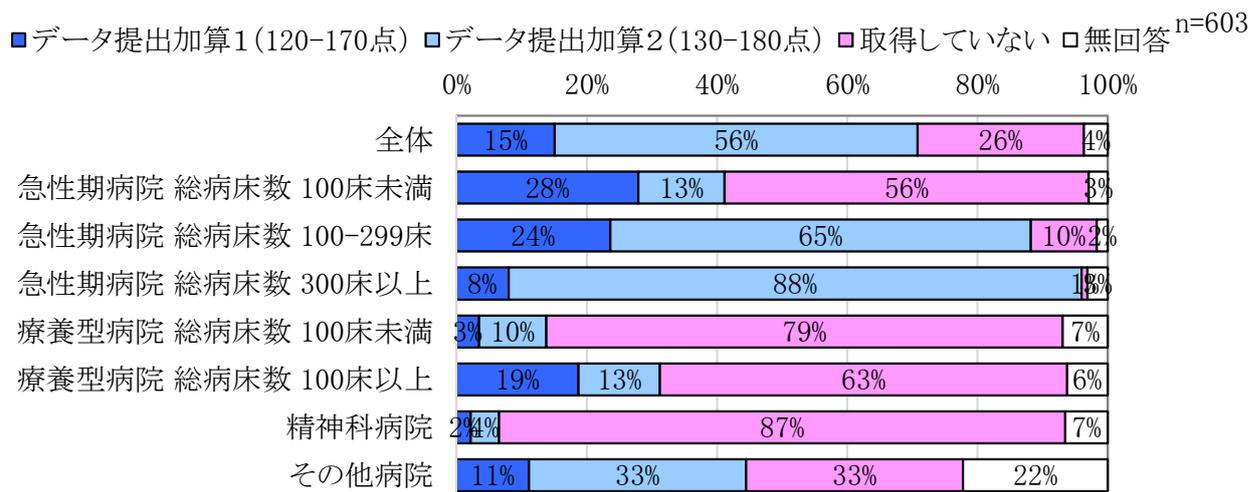
### <ITに関連した診療報酬について>

119. 診療録管理体制加算を取得していますか。

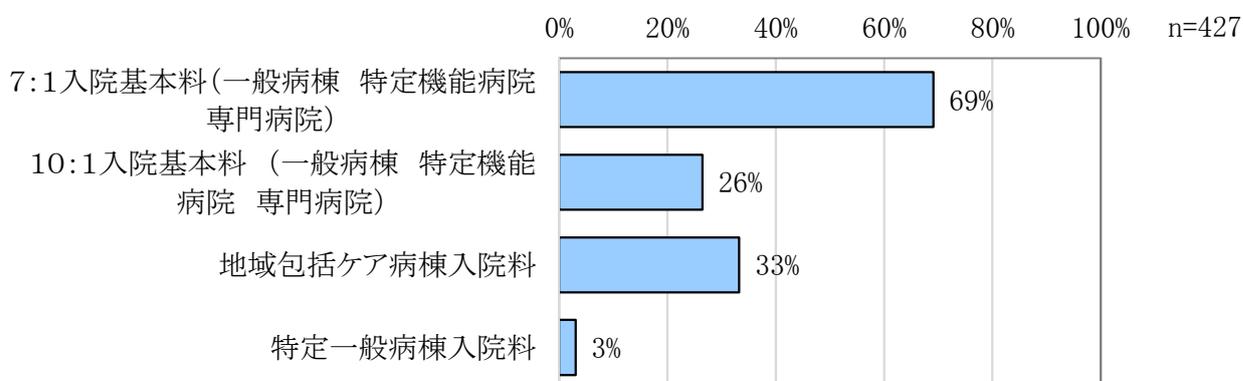
■ 診療録管理体制加算1 (100点) ■ 診療録管理体制加算2 (30点) ■ 取得していない □ 無回答 n=603



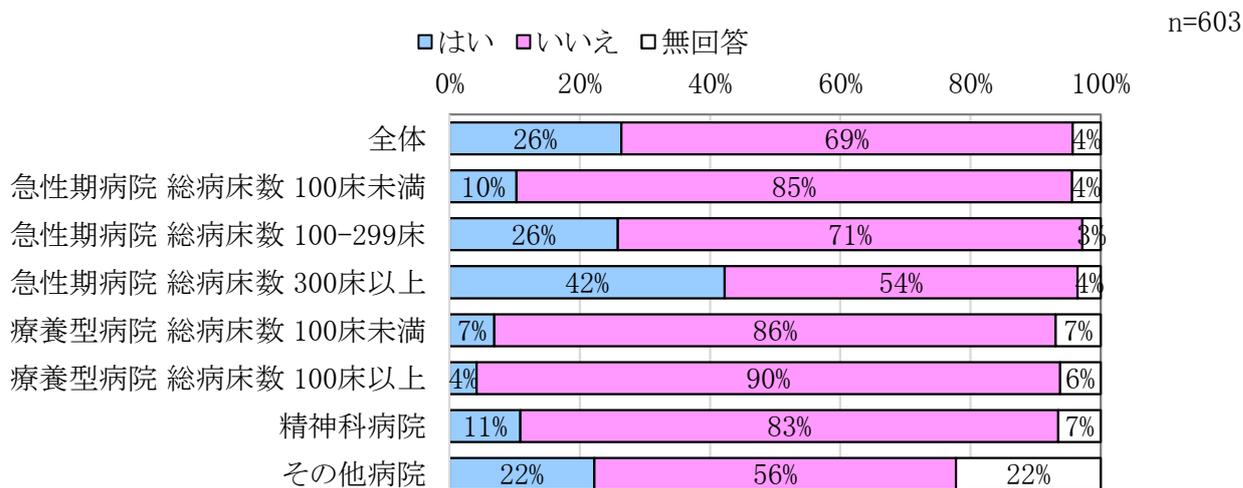
120. データ提出加算を取得していますか。



121. データ提出加算を取得している病院にお聞きします。その場合の入院基本料はどれですか。(当てはまるもの全て選択)

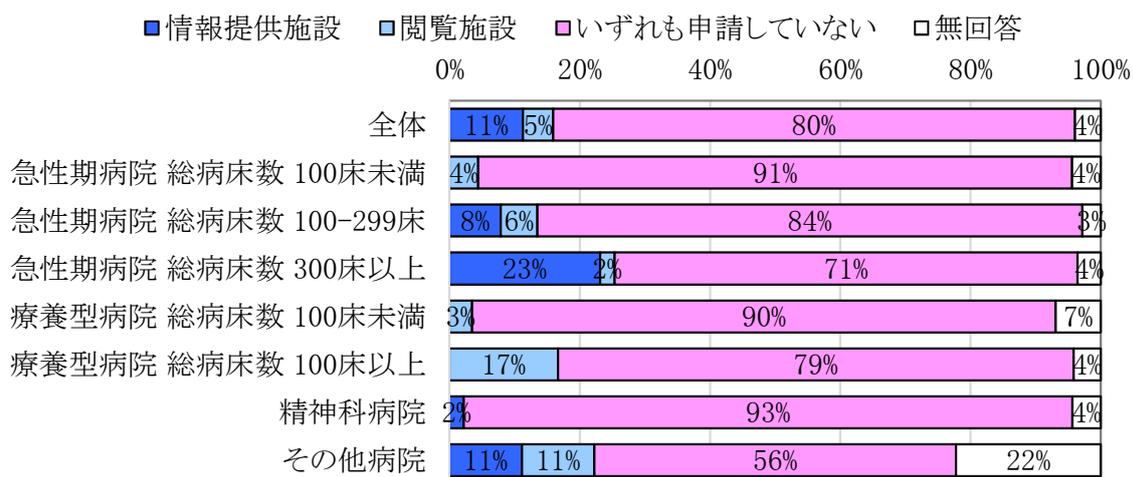


122. 地域連携に関して、検査・画像情報提供加算を取得していますか。



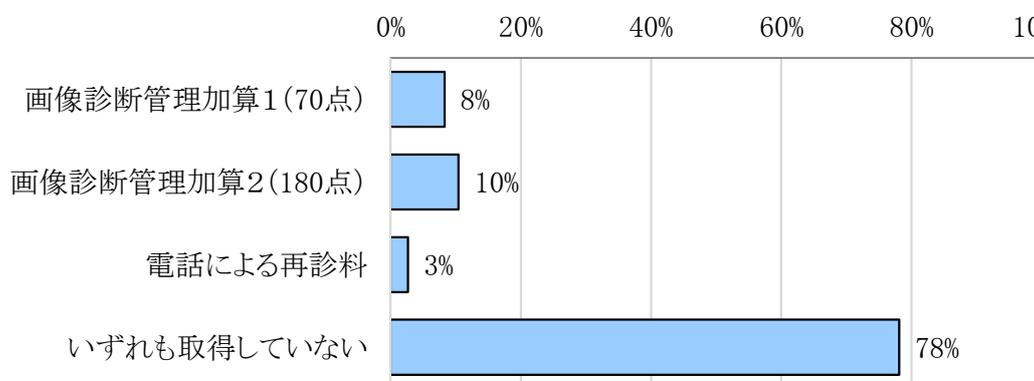
123. 地域連携に関して、電子的診療情報評価料を申請していますか。

n=603



124. 遠隔医療に関して、画像診断管理加算を取得していますか。(当てはまるもの全て選択)

n=603



### <病院情報システムの導入状況について>

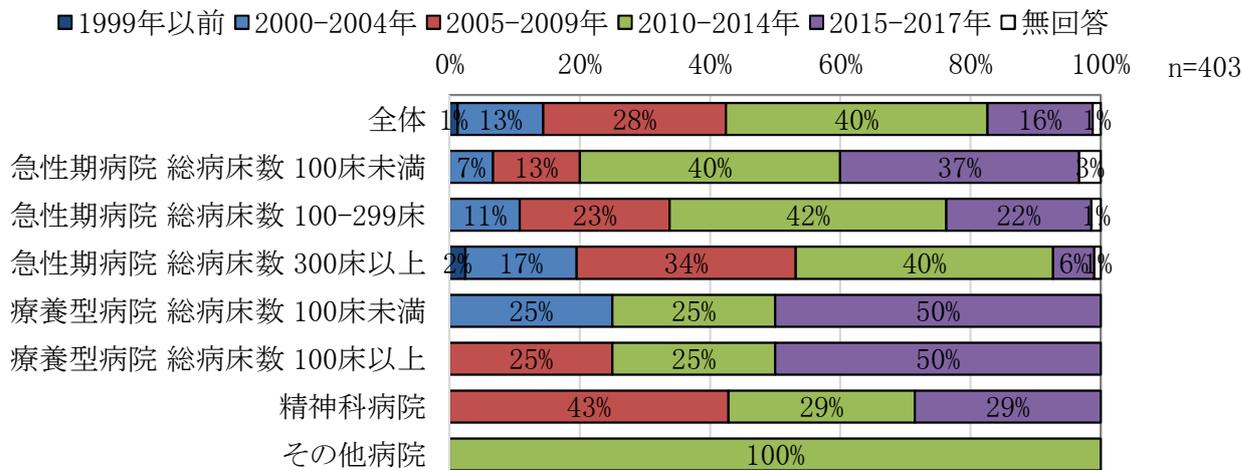
125. 病院情報システムの導入状況をご回答ください。(当てはまるもの全て選択)

	n (病院数)	電子カルテ	オーダーエ ントリーシス テム	バーコード 認証システ ム	インシデント 報告システ ム	左記はいず れも導入し ていない
全体	603	67%	11%	50%	50%	16%
急性期病院 総病床数						
100床未満	68	44%	10%	19%	16%	38%
100-299床	178	78%	16%	57%	49%	3%
300床以上	225	91%	5%	78%	80%	0%
療養型病院 総病床数						
100床未満	29	14%	10%	3%	10%	62%
100床以上	48	17%	10%	10%	15%	56%
精神科病院	46	30%	22%	7%	13%	35%
その他病院	9	33%	33%	11%	44%	11%

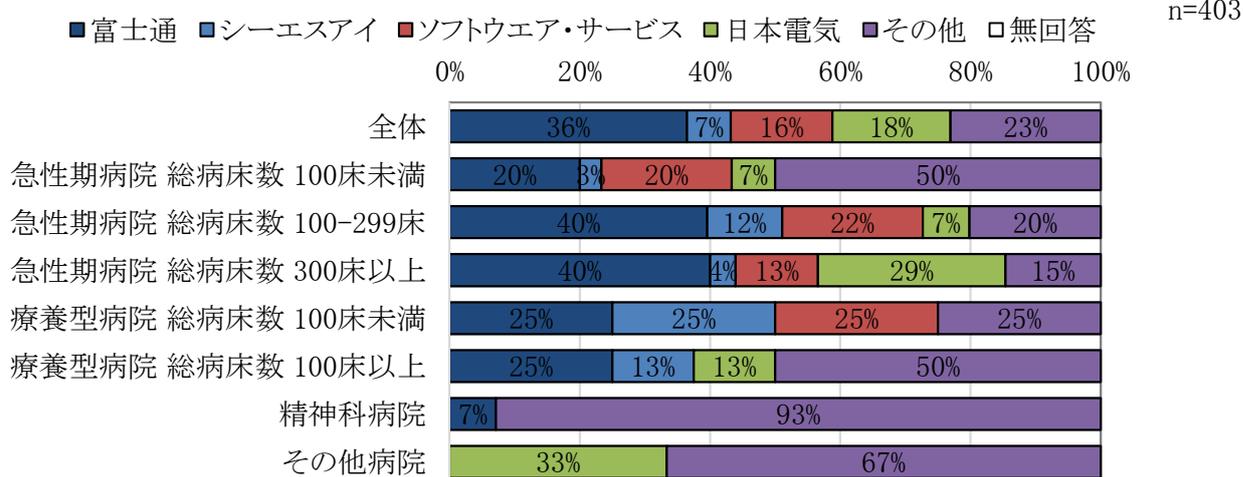
電子カルテを導入されていない場合、第3部のアンケートはここで終了です。

以下の設問は、電子カルテを導入されている場合にご回答ください。

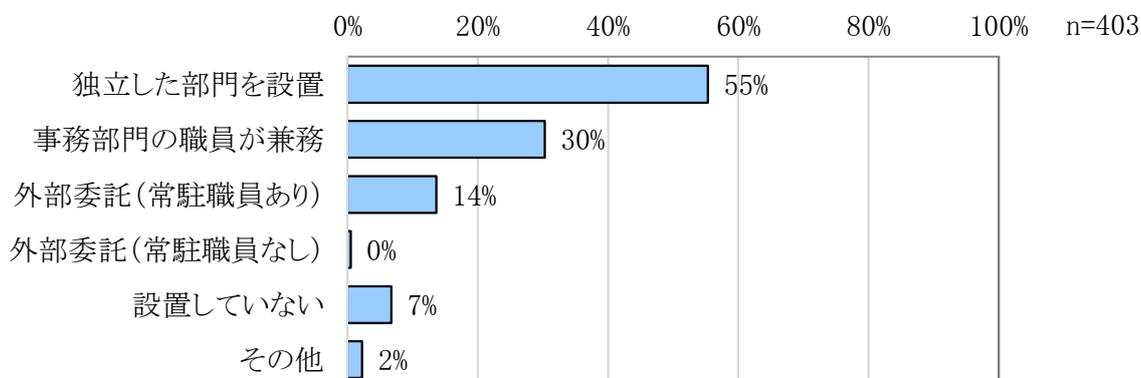
126. 電子カルテの導入時期はいつですか。



127. 現在採用されているベンダはどれですか。



128. 院内に情報システム部門を設置していますか。

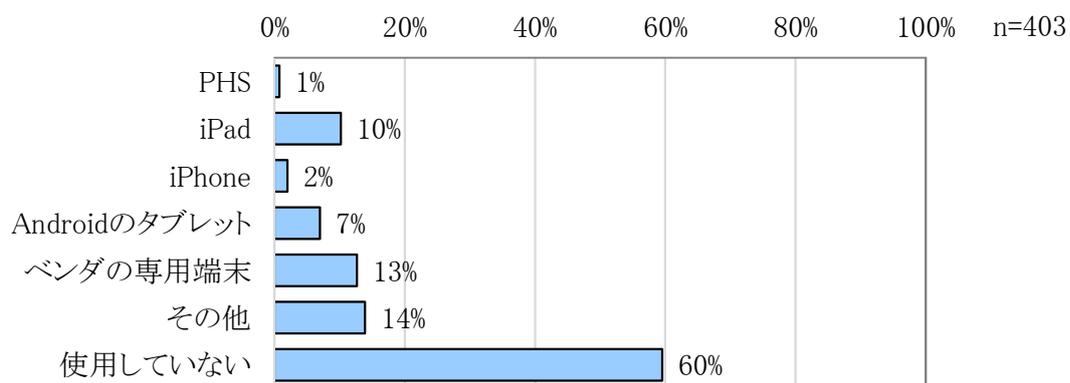


129. 情報システム部門に担当者を何名配置していますか。(データウェアハウス部門は含みません)

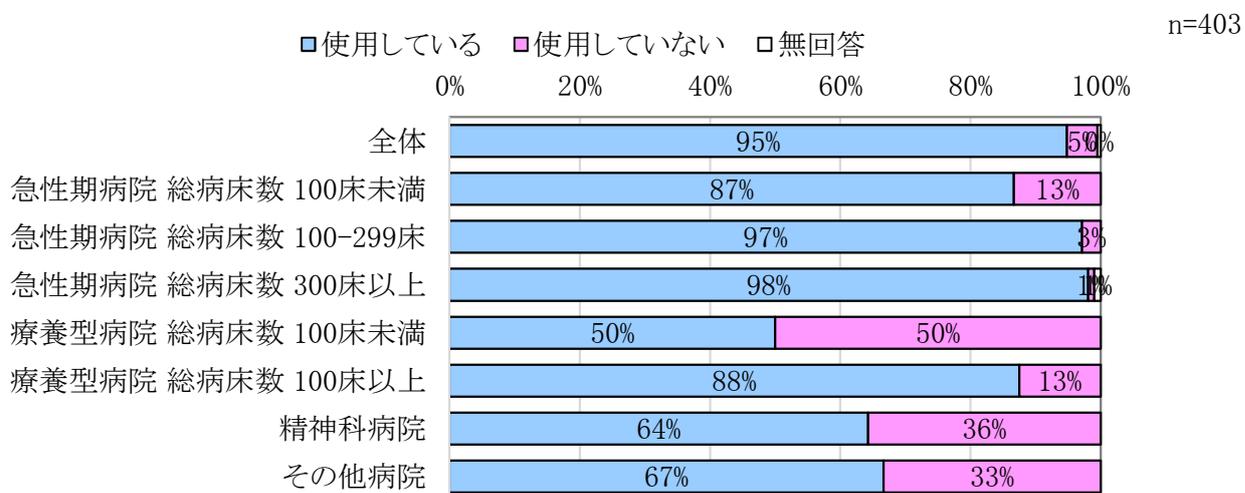
130. 電子カルテ用のパソコンはおよそ何台ありますか。

	n (病院数)	担当者(人)		電子カルテ用のパソコン (台)	
		専従	兼任	平均値	
				デスクトップ	ノート型
全体	403	3	1	348	177
急性期病院 総病床数	100床未満	30	1	62	35
	100-299床	139	1	164	82
	300床以上	205	4	539	273
療養型病院 総病床数	100床未満	4	1	41	4
	100床以上	8	2	56	56
精神科病院	14	1	1	116	57
その他病院	3	0	1	262	93

131. 電子カルテと連動した携帯端末を使用していますか。(当てはまるもの全て選択)

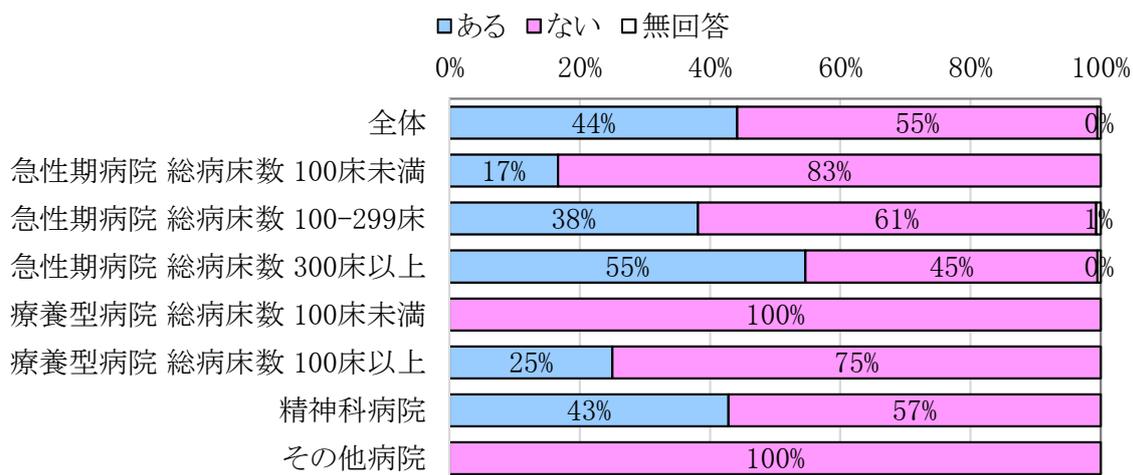


132. 院内無線LANを使用していますか。



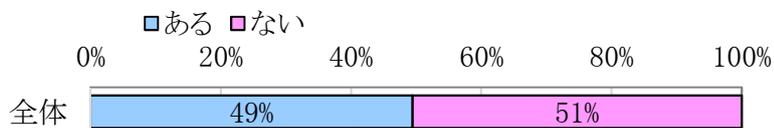
133. システムのインターフェースが大きく変更されるような、大規模なシステム更新の経験はありますか。

n=403



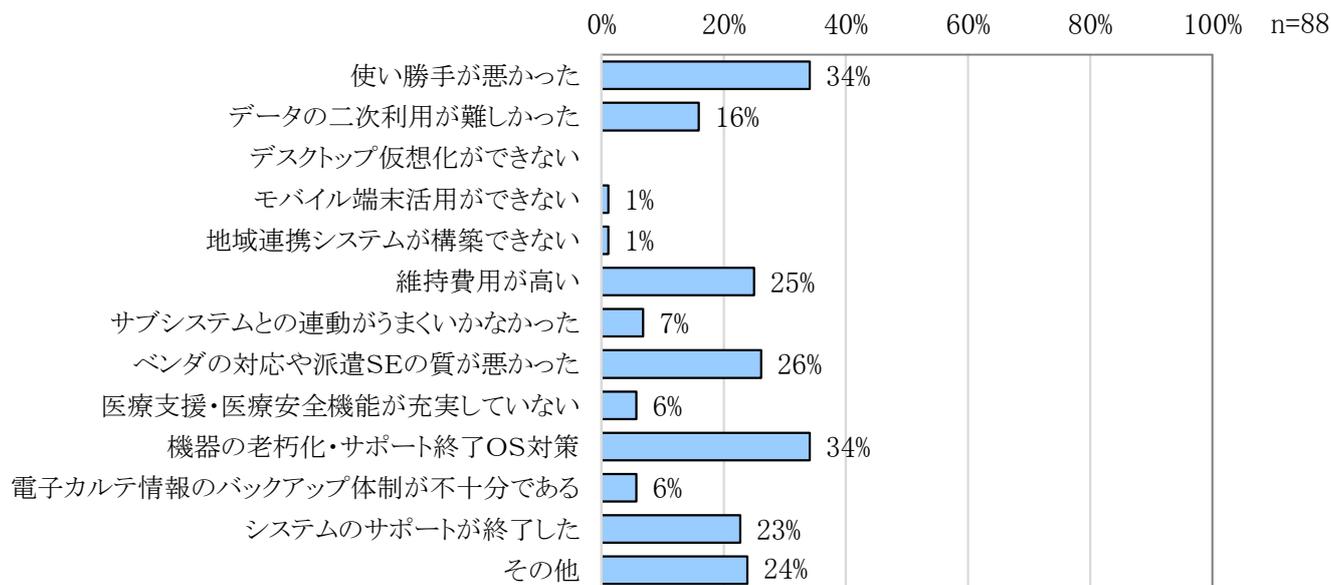
134. 問133で「ある」と回答した場合、システム更新時にベンダを変更した経験はありますか。

n=178



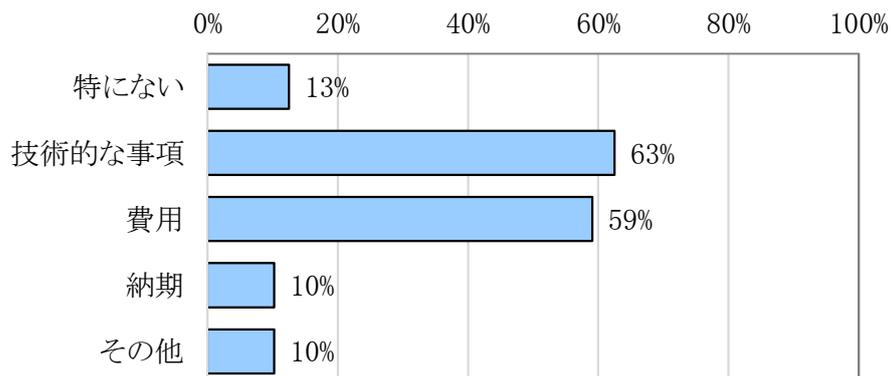
135. 問134でベンダを変更した経験があると回答した場合、その理由は何ですか。(当てはまるもの全て選択)

n=88



136. 問134でベンダを変更した経験があると回答した場合、変更時のデータ移行で問題となったものを選択してください。(当てはまるもの全て選択)

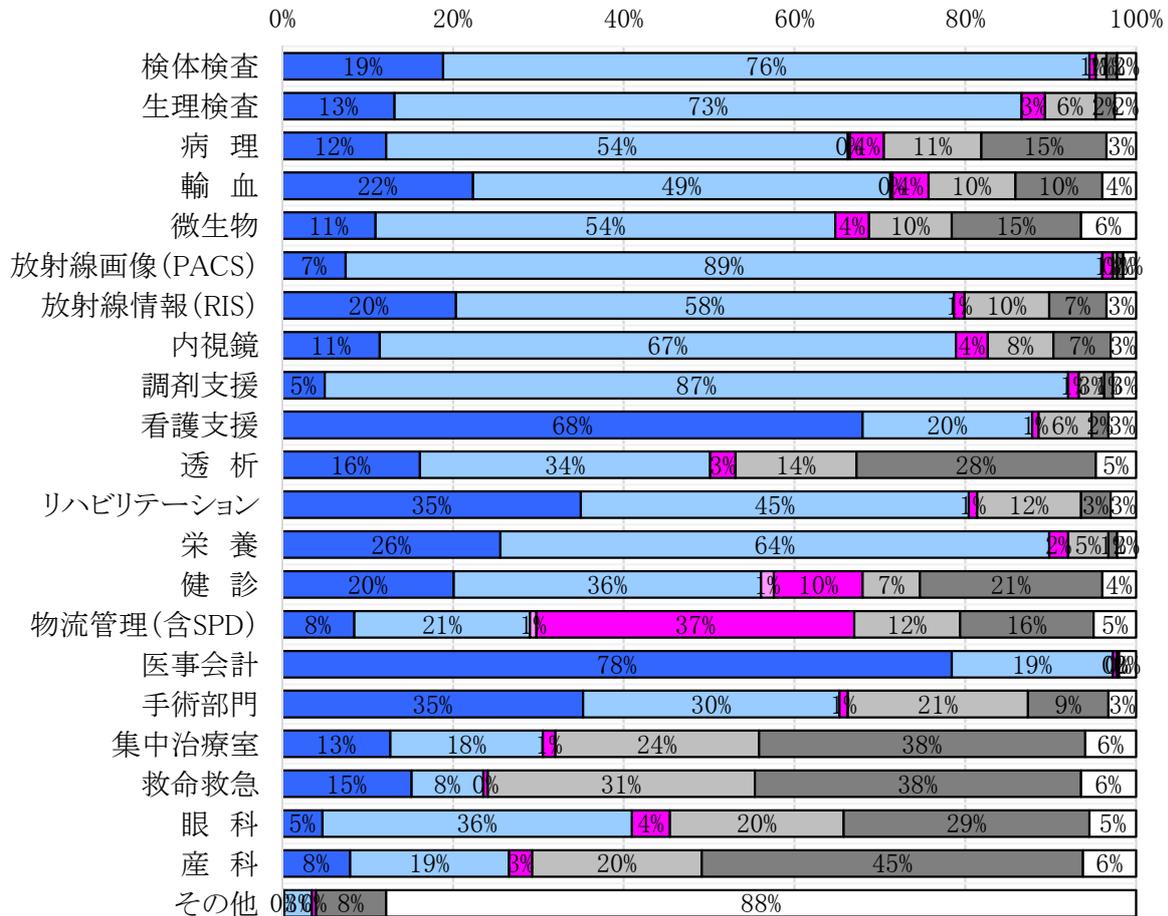
n=88



137. 次に示す部門システム(サブシステム)について、導入状況と、電子カルテ(基幹システム)との連動の有無、ベンダの違い等についてお答えください。

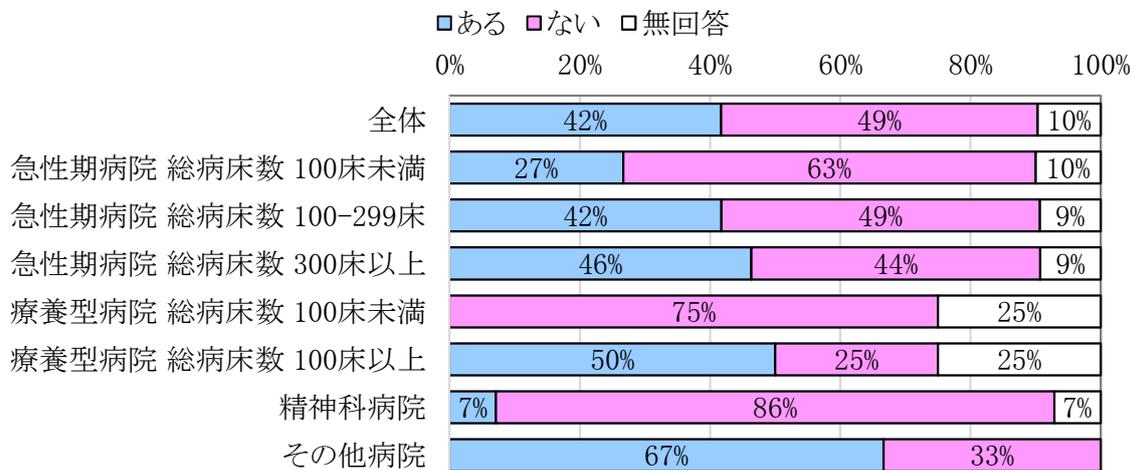
n=403

- 部門システムは電子カルテと連動(電子カルテと同じベンダ)
- 部門システムは電子カルテと連動(電子カルテと異なるベンダ)
- 部門システムは電子カルテと不連動(電子カルテと同じベンダ)
- 部門システムは電子カルテと不連動(電子カルテと異なるベンダ)
- 部門システムは未導入(当該部門あり)
- 部門システムは未導入(当該部門なし)
- 無回答



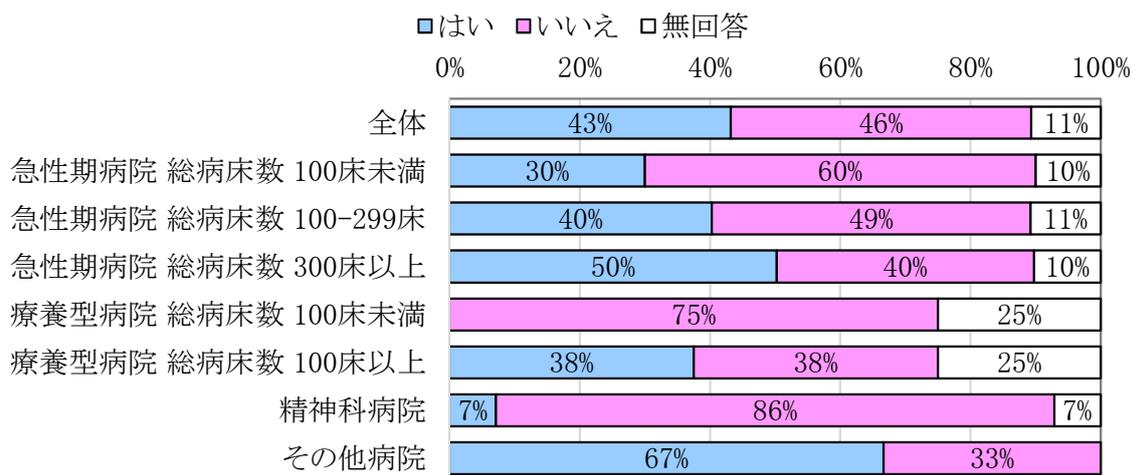
138. 生体情報モニタ(心電図・心拍数、血圧、体温等を測定・記録する機器)のアラームの設定を患者の状態に合わせて変更するためのマニュアルや取決めがありますか。

n=403



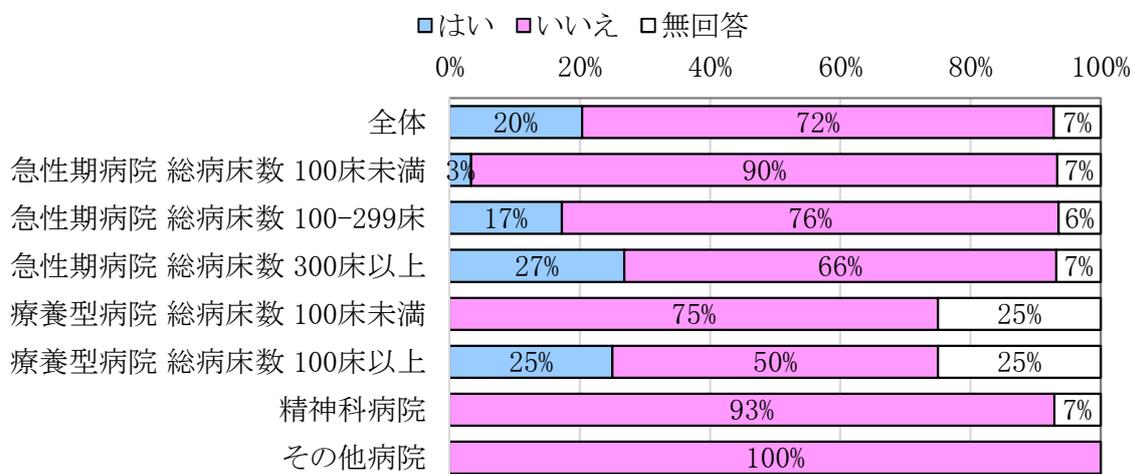
139. 生体情報モニタのアラームの放置を減らすために何らかの組織的な取り組みをしていますか。

n=403



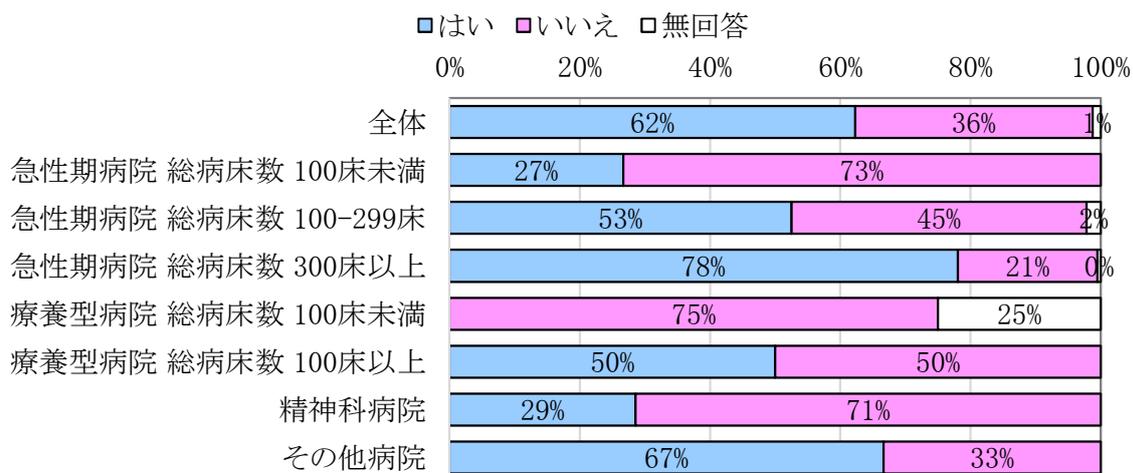
140. 生体情報モニタや人工呼吸器等に連結したナースコールシステムを採用していますか。

n=403

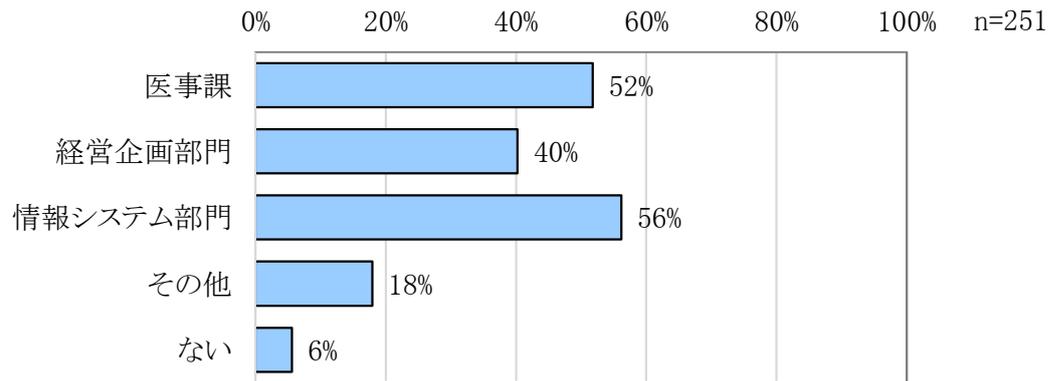


141. データウェアハウス(電子カルテやDPC等の院内のデータを統合・蓄積した、情報分析と意思決定に用いるデータベース)を構築していますか。

n=403



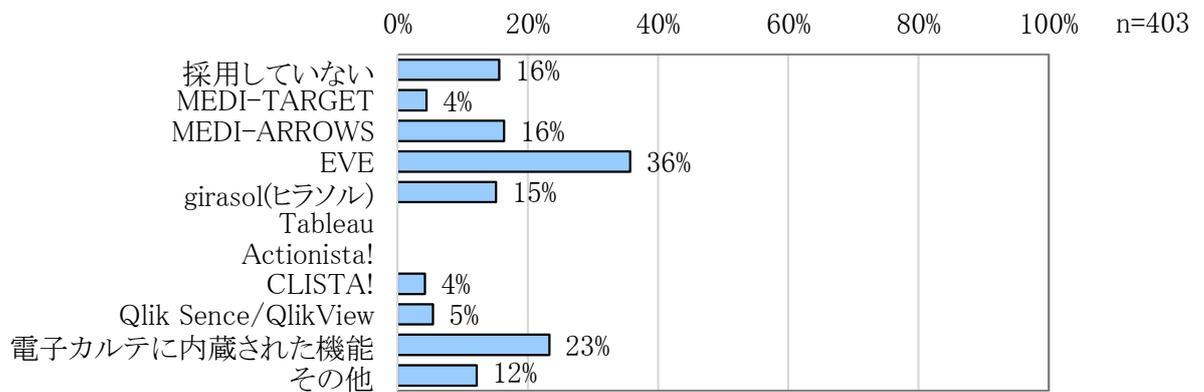
142. 問141でデータウェアハウスを構築していると回答した場合、そのデータを収集・分析する担当部署はありますか。(当てはまるもの全て選択)



143. 問141でデータウェアハウスを構築していると回答した場合、そのデータ収集・分析担当者は何人ですか。

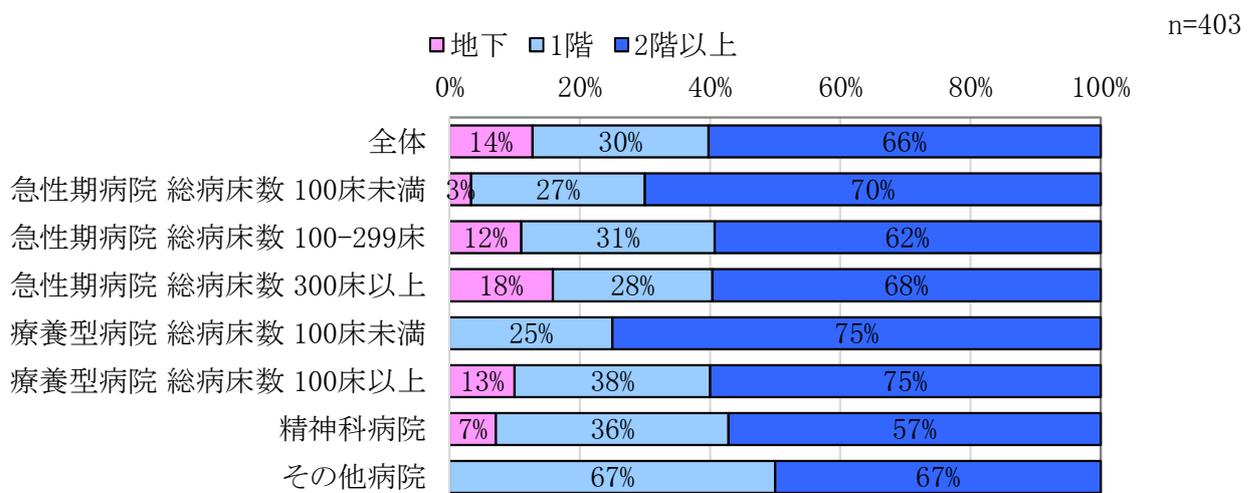
専従 0.9 人 (平均値) n=251  
 兼任 2.8 人

144. DPCデータを含む院内データの分析ではどのようなデータ分析ツールを採用していますか。(当てはまるもの全て選択)

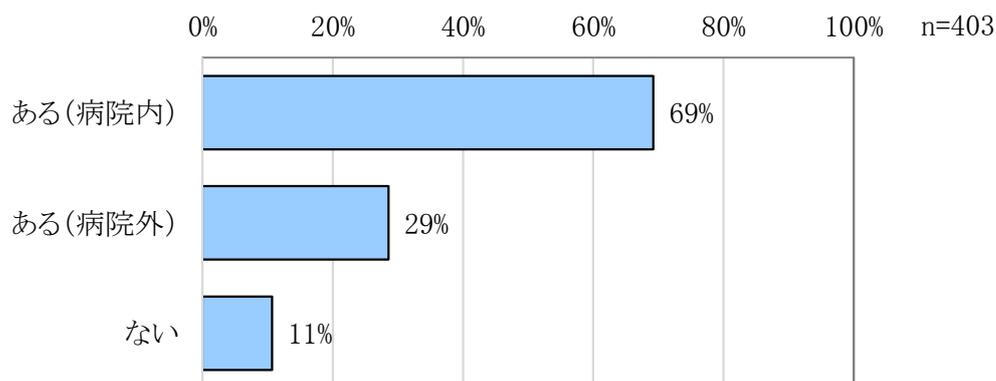


### <サイバーセキュリティなどについて>

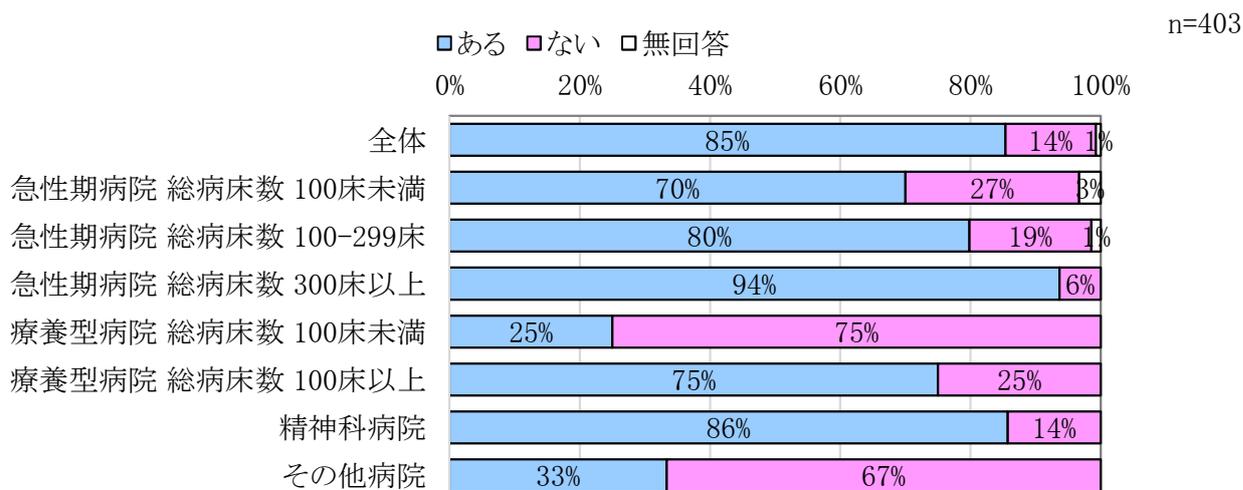
145. サーバは何階に設置していますか。(当てはまるもの全て選択)



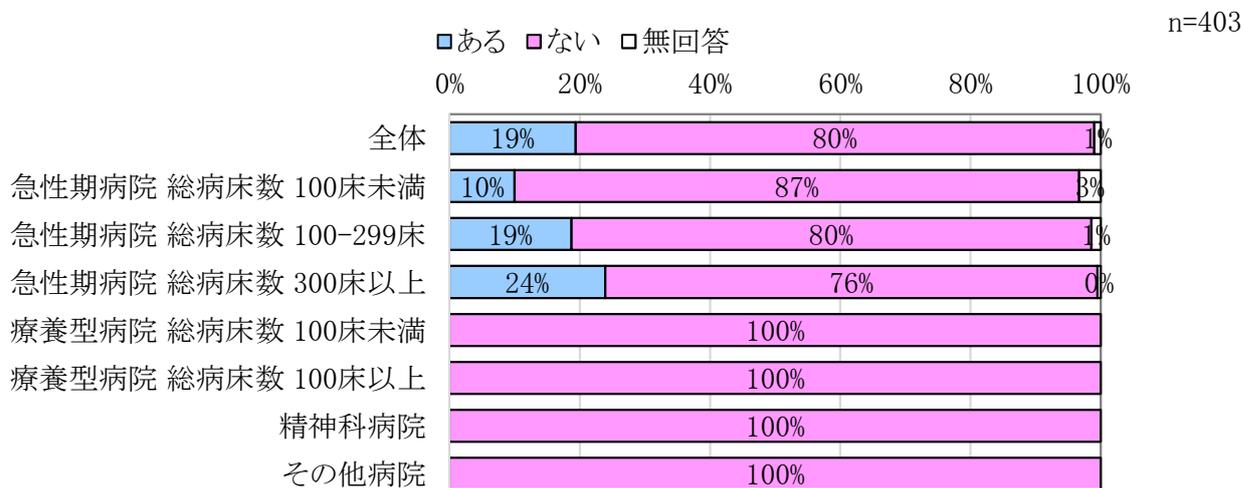
146. 災害時やサイバー攻撃に備えたデータのバックアップ体制はありますか。



147. システムダウン時の病院としての対応マニュアルはありますか。

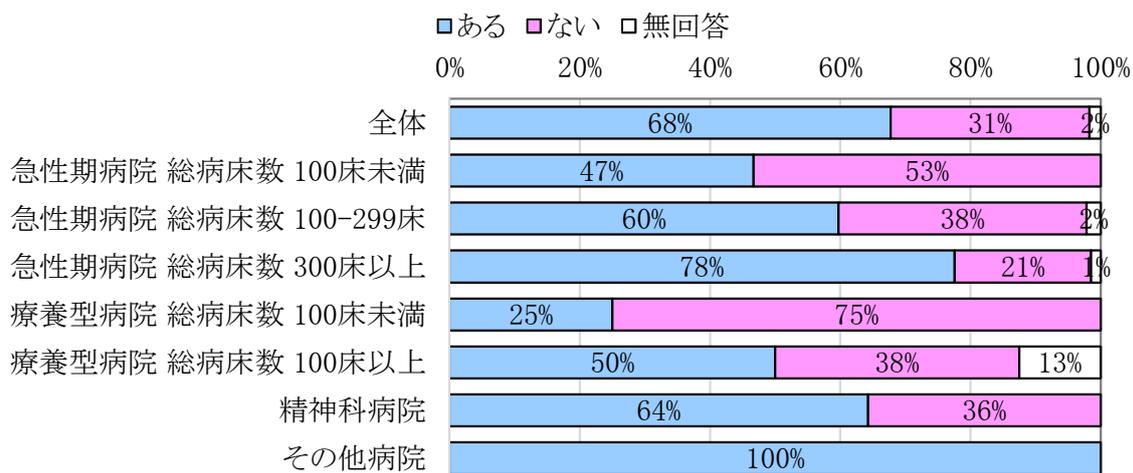


148. サイバー攻撃を受けたときの対応マニュアルはありますか。



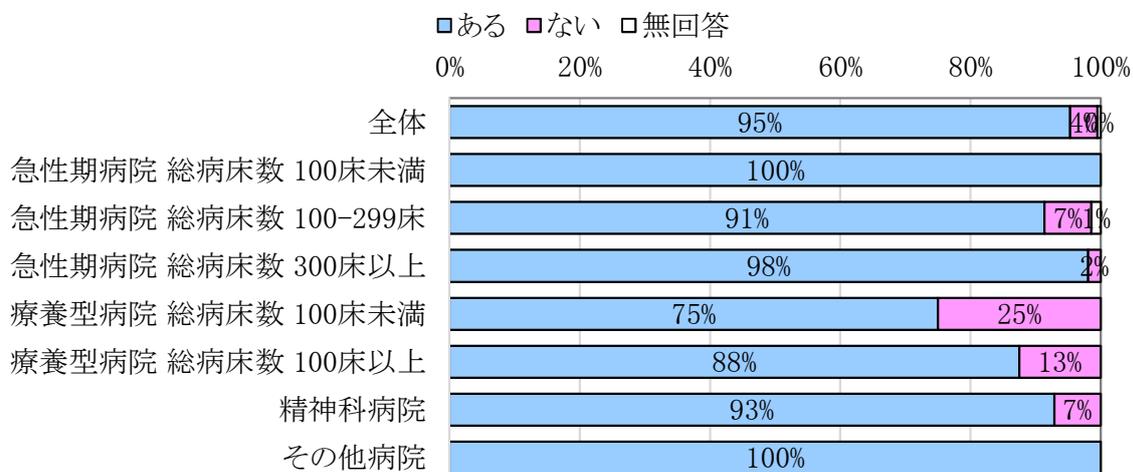
149. 職員の電子カルテ操作に関する教育プログラムはありますか。

n=403



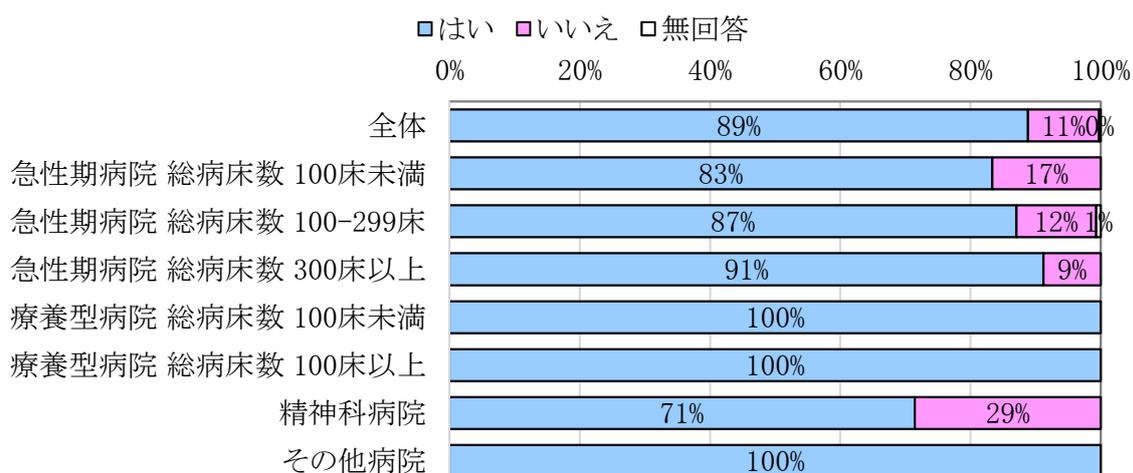
150. 職員のID、パスワード発行手順はありますか。

n=403



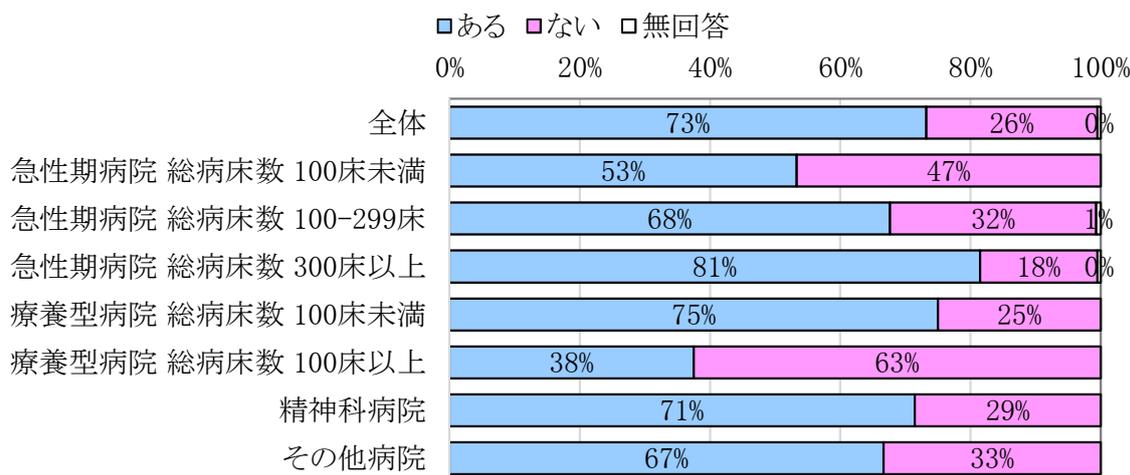
151. 電子カルテのログインパスワードの定期的な更新を義務化していますか。

n=403



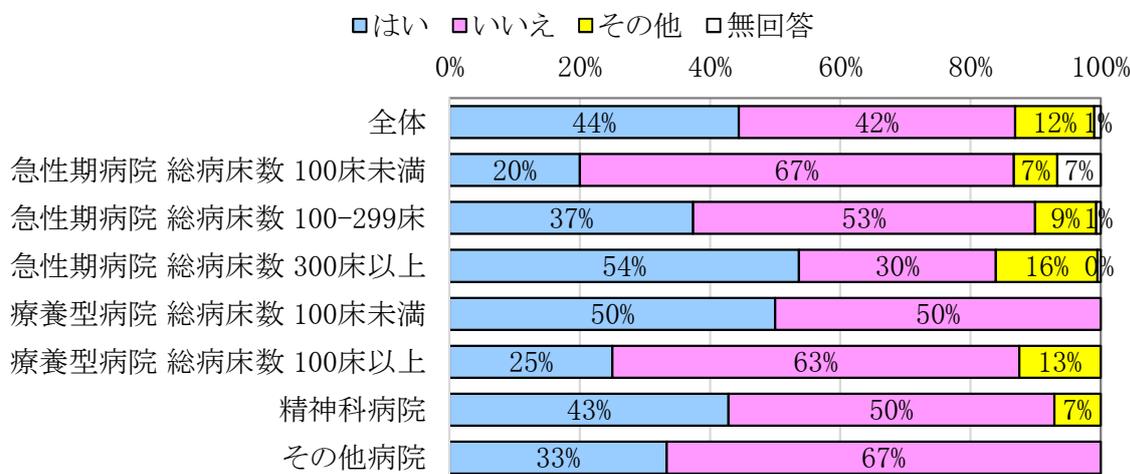
152. 診療記録の不適切な閲覧(診療に関係しない興味本位な閲覧)を制限する取り決めがありますか。

n=403



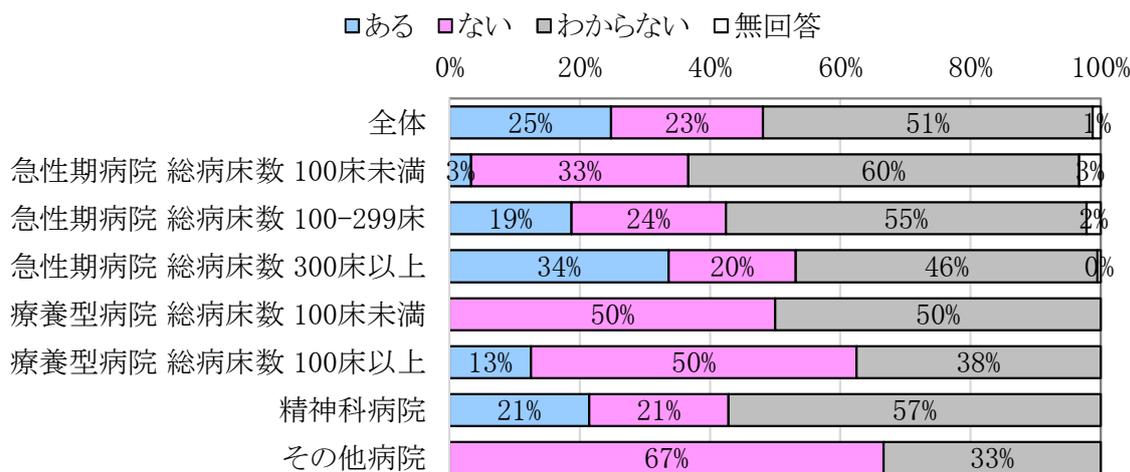
153. 職員による診療記録の閲覧状況を監査していますか。

n=403



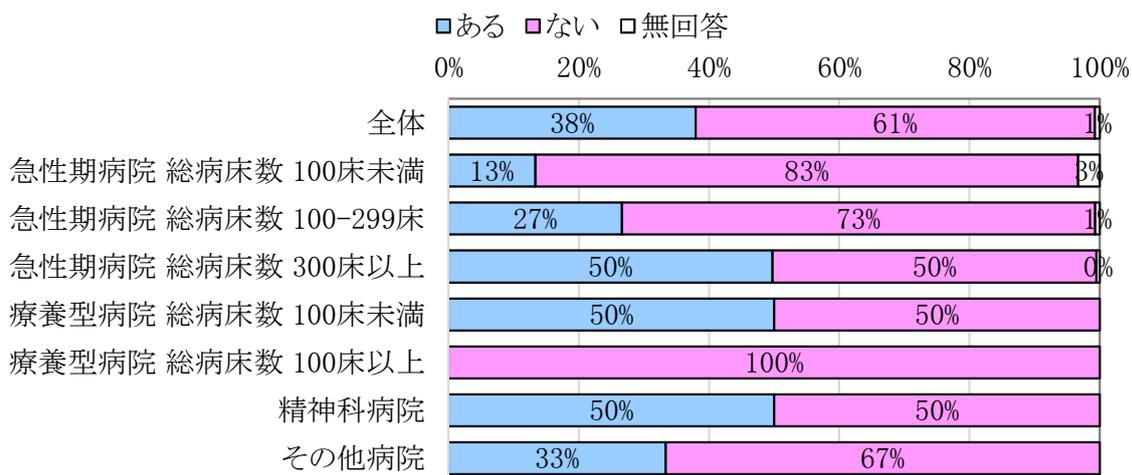
154. 有名人や職員が入院した際、当該患者の診療記録の閲覧が増加したことがありますか。

n=403



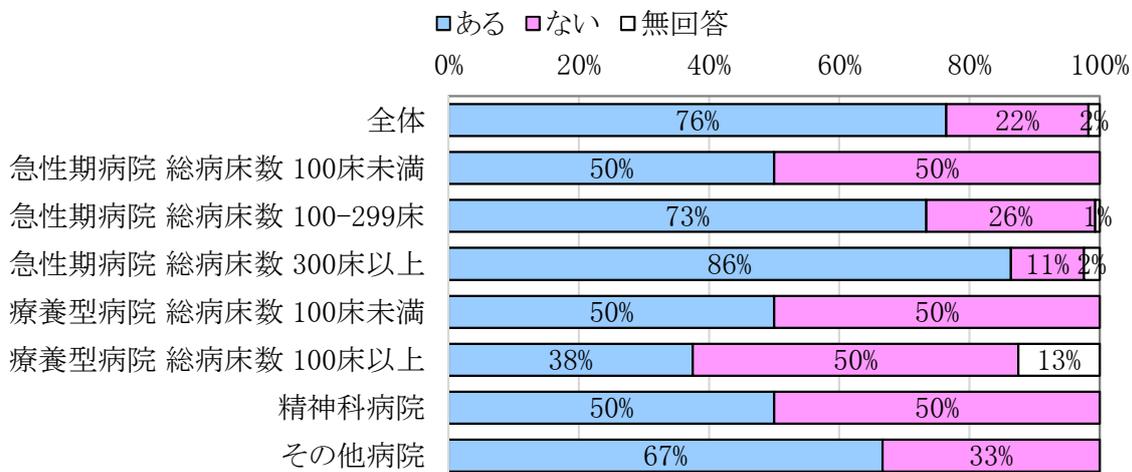
155. 有名人や職員が入院した際、当該患者の診療記録に電子的な閲覧制限をかけることがありますか。

n=403



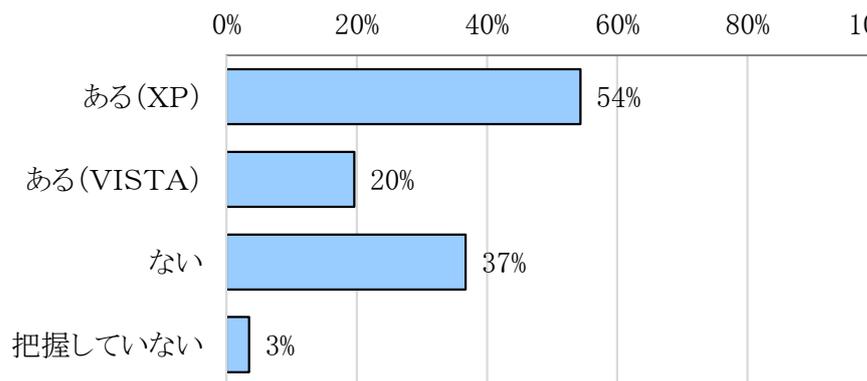
156. 診療以外の研究等を目的とした、診療情報の使用申請手順・基準はありますか。

n=403



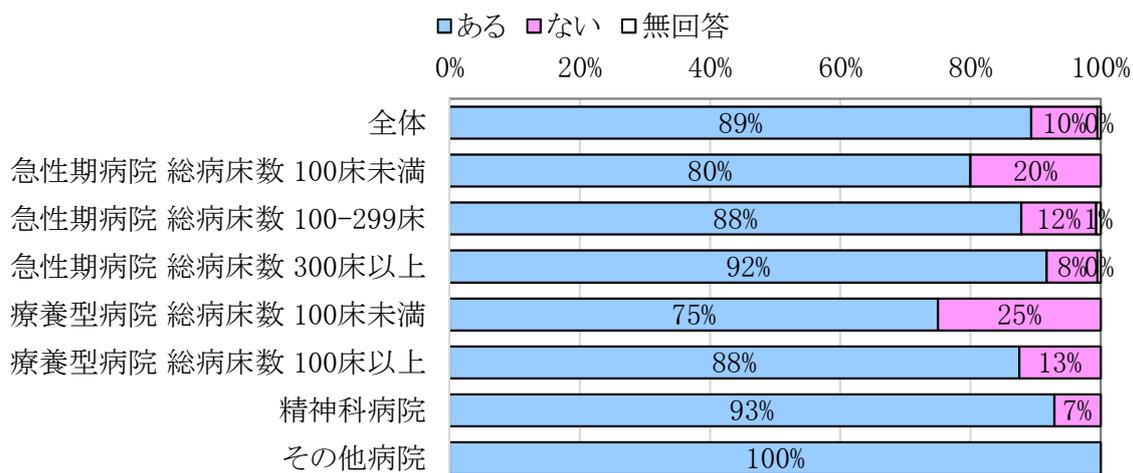
157. Microsoftのサポートが終了したOSを搭載したパソコンが院内にありますか。(当てはまるもの全て選択)

n=403



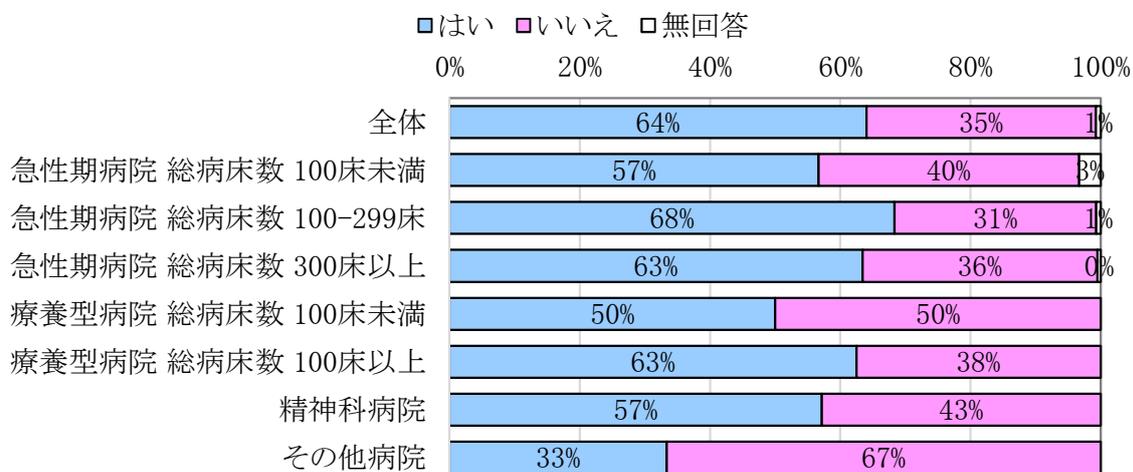
158. 職員がフラッシュメモリ(USBメモリ)を使用する際の取り決めはありますか。

n=403



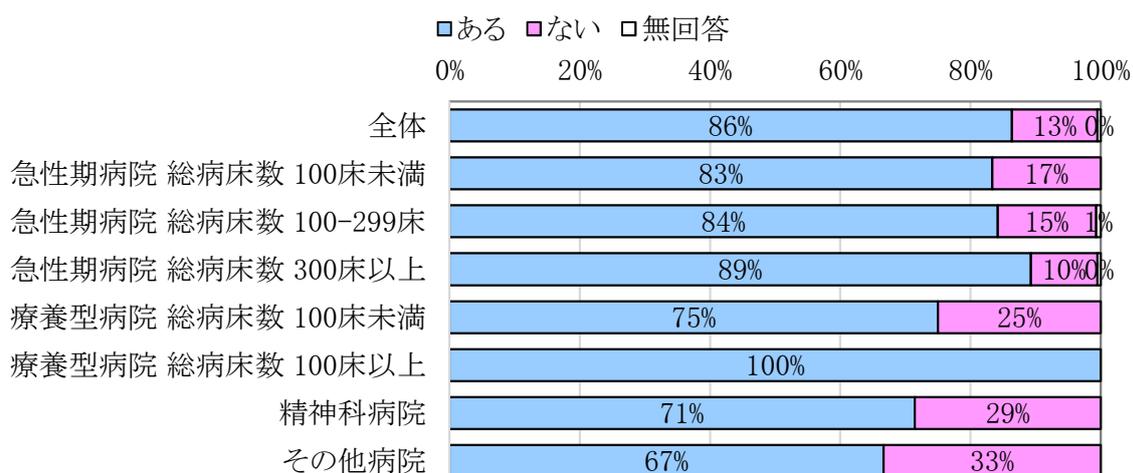
159. パソコンのソフトウェアに定期的に修正プログラムを適用していますか。

n=403



160. 電子カルテ、院内LAN端末のインターネット接続に関する取り決めはありますか。

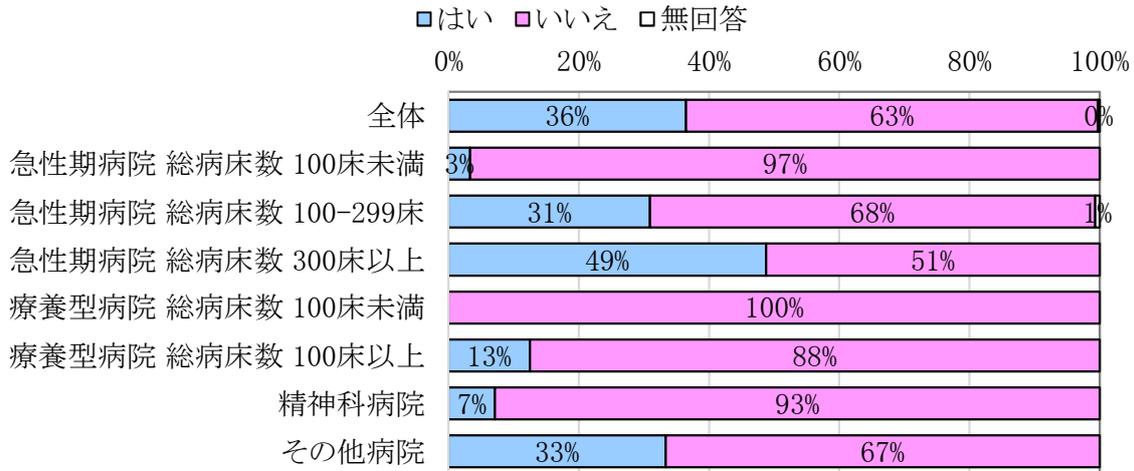
n=403



## <地域連携システムについて>

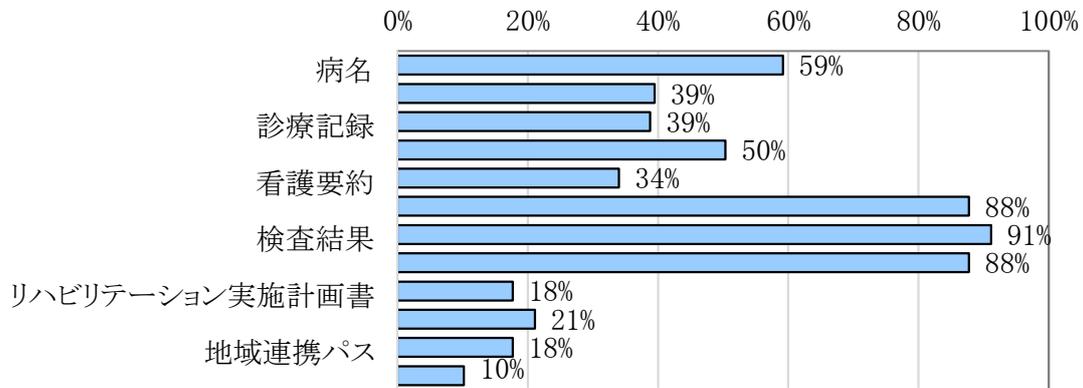
161. 電子カルテシステムを地域連携システムに接続していますか。

n=403



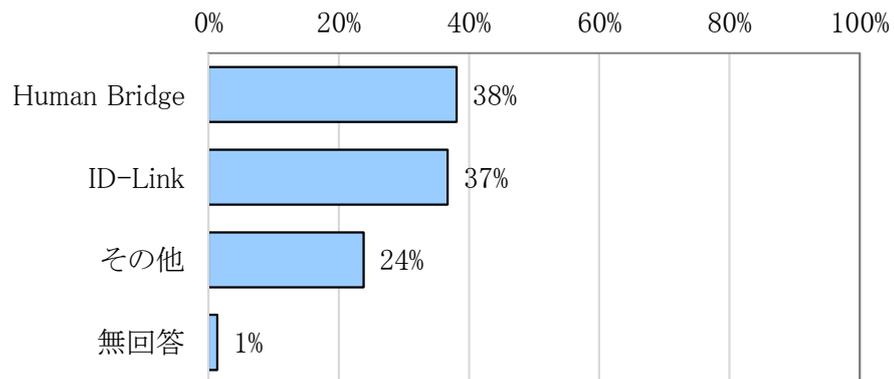
162. 情報交換している内容は何ですか。(当てはまるもの全て選択)

n=147



163. 地域共通の患者IDを管理するのに使用しているシステムは何ですか。

n=147



164. 情報交換に統合用SS-MIX (SS-MIX2を含む)を使用していますか。

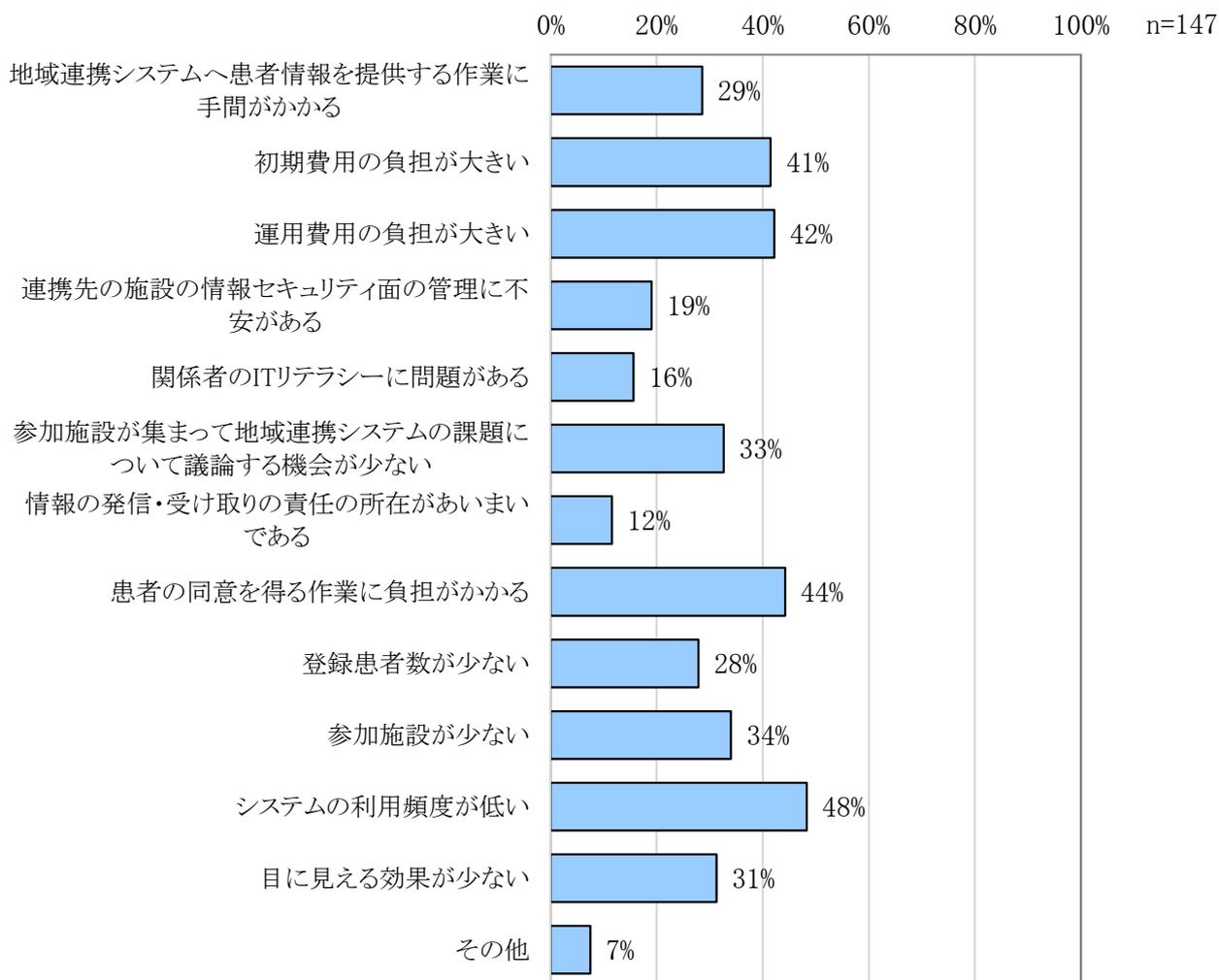
n=147



165. 地域連携システムに参加している施設の種類と数をお答えください。(当てはまるもの全て記入)

	平均値	中央値	n=147
01 病院	38 カ所	14 カ所	
02 診療所	140 カ所	46 カ所	
03 保険薬局	44 カ所	7 カ所	
04 介護施設	13 カ所	2 カ所	
05 訪問看護ステーション	10 カ所	3 カ所	

166. 地域連携システムについて困ったことはありますか。(当てはまるもの全て選択)



167. 病院情報システムの機能、管理、運用等について、研究班によるヒアリング調査にご協力いただけますか。

電子カルテ導入済みの病院のうち、「はい」と回答した病院数は次の通り。

層化抽出された病院	{ 全日本病院協会の非会員 全日本病院協会の会員	53
		34
層化抽出から漏れた全日本病院協会の会員		24
合計		111

以上